京城日報 夕刊 十月三十一日（水）

有田局長は直に南京に行く

矢田總領事も西田領事も同行

日支交渉說傳へらる

【上海卅日發電】三十一日午後二時當地に着く有田アジア局長は同日の夜行にて矢田總領事、西田領事と共に南京に赴くことに決したが、表面は南京總領事といふことにして非公式に國民政府要人と會見するらしい

一擧に問題解決か

【上海三十日發電】當地官憲の消息では有田アジア局長は上海到着と共に直に西田領事と同伴し南京に向ふ由であるから或はこれと前後して矢田總領事の南京行きとなりかくて日支正式交渉が開かれ、この機會に一擧に解決をはかるものではないかと觀測されてゐる

濟南事件解決

我が政府の意嚮

日支本交渉に入つた場合

【東京電話】政府は有田アジア局長の歸朝を待つて日支關係解決の本交渉に入る意向であるが、目下交渉の經緯となつてゐる濟南事件解決につき、政府の意向を綜合すると大體左の如くである

山東撤兵問題 山東派遣軍全部の撤退は將來の保障問題および賠償が解決した上行はるべきを原則とするが、支那側が誠意をもつて解決に當たらば必ずしも原則を固執しない

將來の保障 撤兵後排日運動その他これに準ずる各種運動を未然に阻止すると共に居留民をして安住する措置を講ず

賠償 支那側が責任をとり賠償を要しないほど山東に有力な確固たる勢力の確立を欲する

謝罪 支那側が非を認めて謝罪をとり國民政府の聲明をもつてこれに代へる

内容については假令の要求を出さないでも……

今のところ撤兵はできぬ

西田濟南領事語る

【上海卅日發電】西田濟南領事は三十日午後四時着丸にて上海に到着、本省の命により急にやつて來たが矢田總領事と王正廷氏との間にどんな交渉が行はれたかよく知らぬ、濟南事件は要するに日支雙方とも互讓によつて解決する外はない、支那側が第一條件として日本の撤兵を要求してゐるらしいが今のところではそれは日支兩國の爲にとらざるところ

大禮調度品 （上）開院機織宮殿下御用の束帶 （下）威儀參進束帶 及び小直衣

明治節奉祝式

參列者既に三千名

朝鮮神宮前廣場で擧行

當日も便宜上參加を受付く

菊花かほる十一月三日の明治節は……京城府では本年は盛大なる明治節奉祝式を擧行することになつてゐるが、……參列者は三十日の締切りまで府内各種團體その他を通じ約三千名に達したが、なほ參列者の多數を期するため當日會場にても便宜受付けに應ずる事となつた

京城府本町一丁目 高木德彌

本府の拜賀式

十一月三日總督府における明治節拜賀式は左の次第によつて擧行せらるゝことに決定した

▲當日午前十時 總督代理池上政務總監は各局部長、領事、領事同館員及外國人の祝賀を受く

▲午前十時二十分 有位有勳の本府職員、在京城第一次所屬官署の長、朝鮮神宮々司、林業試驗場長、京城府尹、中樞院副議長、顧問、參議の參賀式

▲午前十時三十分 本府判任官同待遇者、雇員、有位有勳の者を除く）の參賀式

なほ外人祝賀の際は三種の酒を出し、參賀式においては天皇、皇后兩陛下の御寫眞を拜し式後祝酒を酌む

此の佳き日に發會

朝鮮雜穀商組合總會……卽位大典記念事業として朝鮮主要都市……もつて設立された朝鮮雜穀商組合は明治節の三日午後二時から日の出小學校講堂で發會式を擧行することゝなつた

紺綬褒章

九名に下賜

賑恤救濟その他に寄附獻金せる者左記九名に對し十月二十四日附を以て紺綬褒章を下賜せらる

獻上の羽二重

出來上る 一日總督が下見

朝鮮蠶絲會では朝鮮中の養蠶家一萬數千戸から小粒づつの繭を集め平羽二重五匹と紋羽二重五匹を謹製して御大典を記念に兩陛下に獻上することとなり、過般來朝鮮蠶糸會社で繰糸を終り更に朝鮮織物會社で謹織中であつたが、十月……

地方賜饌の拜戴者

その數一萬二千五百二十三人の

◇各道別調査

十一月十六日地方において行はるゝ賜饌の拜戴者として十月十日までに各道知事より總督府に届出でた者は各道においてそれぞれ調査の上本府に報告されたが、その數一萬二千五百二十三人で、その各道別は左の通りである

京畿道	三、二〇五人
忠淸北道	三八九
忠淸南道	七四七
全羅北道	七三四
全羅南道	九八五
慶尙北道	一、〇六四
慶尙南道	三四一
黃海道	八七〇
平安南道	八七〇
平安北道	六七六
江原道	五七二
咸鏡南道	六八七
咸鏡北道	五七〇
計	一二、五二三

なほ右拜戴者中には……「各種事業の功勞者」として表彰……

意見纏らず

政友會北海道組の脫黨問題

【東京電話】北海道政友會代議士等は三十日午後五時……

大邱で山林大會

十一月五日開催

十一月五日大邱において全鮮山林業者大會を開き朝鮮の山林問題……

職業紹介所と改稱

京城府人事相談所は今回京城府職業紹介所と改め卅一日規程を改正を行つた

旱害の代用作

大部分好成績

その寫眞を見て

政務總監も喜ぶ

旱害のため水稻植付不能となつた水田は四萬五千百九十町六反に達し、これに對しては本府をはじめ各道郡の奬勵により代用作の作付を奬勵した結果、……

法文學部長

安倍氏と更る

城大法文學部では同學部長の任期……

國產博受賞者

京城府十一名

フーバー氏依然優勢

全米の注意を集む

大統領選擧戰

【ニューヨーク卅日發電合】今や全米國の注意は大統領選擧戰に集中されてゐるが、共和黨大統領候補フーバー氏依然優勢にして……

ランシング氏

心臟麻痺で逝く

【ワシントン卅日發電】元米國國務長官ロバート・ランシング氏は心臟麻痺のため逝去した、享年六十四歳、氏は前大統領ウイルソン氏と共にパリ講和會議に出席したが後……（寫眞はランシング氏）

水道分室跡地入札

京城永樂町の府水道分室跡地は……

八

◇成田夫介氏（京城醫專教授）……

◇ジョン・ラムブ氏（米國本社）……

新私めがね

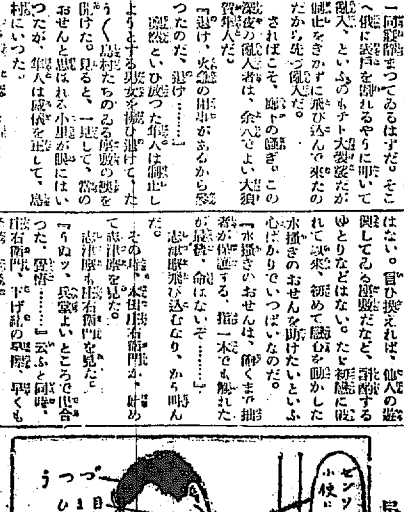
「北京」から「北平」……

あすの天氣

妖鬼流血錄 【63】

長谷川伸作 木村哲二畫

宜傷二人おせん（四）



今にも息がきれる！苦しい**ぜんそく** 頑固なセキ

驚くべき新創見の化學藥 何をやつてもキカズ困難の人よ

『スペロイン』を早くトンプクして病苦を救はれよ

注射以上のトンプク藥

「スペロイン」の作用

▽ゼンソクの毒素が巧に小便になる新創見の化學藥です。
▽ドンナに苦しいゼンソクの發作も「スペロイン」でラク〳〵止る。
▽ガンコなセキがさまりタンが切れノドが輕く
▽心臟が樂になり安眠出來る。
▽引き續き服用すると喘息の發作が少くなり遂に「ゼンソク」が起らぬ樣にまで丈夫になる。
▽モルヒネやアドリナリンなどの毒劇藥類でないからいくらのんでも心配無用。
▽子供の百日咳に偉大なキキメがある。

適應症「ゼンソク」氣管支カタル、氣管支擴張、利尿、百日咳、感冒、ガンコなセキ、神經痛、偏頭痛等その他セキの諸症

實驗者の禮狀

價藥 「スペロイン」

スペロイン發賣元 東亞藥園

注意 近頃類似藥が出來てゐますから必ず「スペロイン」と御指名を乞ふ（藥店に有あり）

特約店 京城府南大門通 新井藥房 同 本町四丁目 木村藥房 釜山府辨天町 藤田藥房 同 大黑南海堂

御大禮記念 繪葉書切手

御大禮記念繪葉書、記念郵便切手の發行及記念スタンプの使用に付ては一日の朝鮮官報を以て發表の筈であるが其の要領左の通り
◇記念郵便切手 十錢、六錢、三錢、一錢五厘の四種
◇記念繪葉書 發賣局所 全鮮郵便局所 發賣開始 十一月十日より 定價 二枚一組十五錢
◇特殊通信日附印 使用局所 全鮮郵便局所 使用期間及方法
イ、引受消印 十日より十四日まで料金完納有封書狀及郵便葉書に對し押捺す 但し郵便物以外のものは窓口に希望を以て差出すこと
ロ、記念消印 十日より十七日まで料金完納の郵便葉書に對し希望により押捺す
ハ、記念押印 十二日、十三日、十五日 右三日間に記念郵便貯金の預入を爲したるものは通帳表紙に押捺の希望に應ず
なほ記念切手は十一月十日發賣であるからその期日以前に使用しては無効である

御大典記念繪ハガキと記念スタンプ【十一月一日から發賣】

本町署員の總動員で 昨夜一齊に不良狩

竊盜、浮浪者、賣淫、モヒ密賣等 三十六名を檢擧す

三十日夜本町署では一齊搜査を開始し本町署員百二十名は、小松署長の總指揮の下に

十五隊に 分れ市内、保安、高等、司法各係の指揮で [illegible] 南山公園をはじめ管内一帶にわたつて八方に手を延ばし徹底的夜間戸口調査をなし一隊は旭町一丁目三〇番地飲食店 [illegible] 方を襲ひ同家雇ひ女 [illegible] 外四名を逮捕、一隊は長谷川町二〇番地支那人 [illegible] 方を臨檢し、[illegible] 外五名の阿片吸飲者を逮捕他隊は管内にわたつてはいくわい者、賭博三件、モヒ一件、その他 [illegible]

卅六名を 檢擧して引揚げた右は御大典の警戒に關する一齊搜査で本町署では九月頃より開始し今日まで二百名に余る檢擧を見たものであり [illegible] 賭博、モヒ密賣、阿片吸飲者、竊盜容疑者である。尚本町署では引續き搜査中である

[illegible] 飛行船はレークハースト出發後約四千七百キロを翔破してゐる

乘員は無事で 順調に進行中

歸還の途にある ツエツペリン伯號

【ロンドン卅日發電】グリニッチ標準時午後三時四十分に接受した無電によれば大飛行船ツエペリン伯號は北緯五十度三十分西經三十七度四十分のところにあつて東北東に向け航行中で乘組員乘客とも無事であると

【ベルリン卅日發電】ベルリン標準時午後二時三十分ツエッペリン伯號より接受した無電によれば同船は目下 [illegible] アイスランドとスコットランド間の暴風圏を避けてゐる。多分同船は北部スペインから地中海沿岸に出でバルセロナ、マルセイユを經てフリードリッヒスハーフェンに歸還する模樣である因に同船の時速は百二十粁である

半航程を翔破

【ベルリン卅日發電】ベルリン標準時午後七時現在でツエッペリン伯號は北緯 [illegible] の地點にあり [illegible] 今の速力を持續し得ば三十一日午後には着地に

三十一日午 到着か

─フリードリッヒスハーフェン着─

平北生れの 李錫舗捕はる

東京憲兵隊から 身柄は警視廳へ

【東京電話】東京憲兵隊本部特高係では [illegible] 内偵の歩を進めつゝあつたが三十日午前七時突然大活動を開始し同九時頃 [illegible] の男を逮捕し來たり嚴重なる取調べを行つた上身柄を警視廳に引渡した、右は、朝鮮平安北道 [illegible] 東京府下北豐島郡 [illegible] 日本大學 [illegible] 大正十五年支那革命 [illegible] 中山大學 [illegible] 不逞の徒と交はり遂に上海 [illegible] 本年五月入京以來海外本部に重大なる [illegible] を策しつゝあつたので引續き取調中であるなほ日本憲兵隊では同人の性格その他は一切判らぬが格別注意すべき點はなかつたと語つてゐる

通信現業員の奉祝

[illegible] 御大禮當日執務中である郵便、電信電話通信現業從事員の [illegible] については [illegible] 内地遞信省とも協議を重ね内地および各殖民地を通じて同樣に [illegible]

渡邊六郎氏 收容さる

背任橫領で

【東京三十一日發電】破綻した東京渡邊銀行專務渡邊六郎(五〇)氏は二十九日突如東京地方裁判所に召喚され檢事の訊問を受けたが午後四時に至り背任橫領の嫌疑にて強制處分に附され直に市ケ谷刑務所に收容された、當局は事件の取調べ上同氏の收容を極祕に附してゐる

めらるゝ十一月十日の即位式當日は各地に於て萬歲を三唱する時刻の午後三時を期し [illegible] 一同起立敬賀の意を表して [illegible] 其の旨三十一日 [illegible] 各郵便局長に通達した

秋田青訓所の 告訴沙汰

社會主義の 說明から

【秋田電話】秋田縣 [illegible] 青年訓練所 [illegible] 手取り二十九日 [illegible] 告訴 [illegible]

郵便貯金 激增

前月末から 五百廿萬圓

全鮮郵便貯金の現在額は九月末現在にて八千 [illegible] 三千五百三十三萬五千 [illegible]

二十二名の 學生を處分

東大新人會に對する 學校當局の英斷

【東京電話】九月廿八日二十二名の東大新人會に屬する東大學生が學校の命令に反し市外 [illegible] に會合しエヌ・エス・シー・ケーの設立を [illegible] 警察の手に檢擧されたことは既報の如くであるが學校當局は當時 [illegible] となつた [illegible] 二名は放校に [illegible] 退校に [illegible] 中央大講堂 [illegible] 議の結果處分の通り決定した。當局は [illegible] 處分したことは前代未聞である

鮮銀券變造の 片割れ捕はる

懷中に千七百圓の 變造紙幣を所持

鍾路署でさきに檢擧した朝鮮銀行十圓紙幣三萬圓變造犯人七名中逃走してゐた京城府 [illegible] 町二二九番地 [illegible] は卅一日朝 [illegible] 江刑事に逮捕されたが懷中には、なほ百七十枚(千七百圓相當)を所持してゐたと

起した。理由は本年八月高橋が [illegible] 訓練の際「帝國の兵力は [illegible] 訓練を行ふと同時に國家を顛覆しやうとする社會主義者の撲滅を期するにある」と說くや、一生徒が社會主義の具體的說明を求めたに [illegible] 對し高橋は『國へばこの村の佐藤 [illegible] の如し』と說明して以來同村青年は佐藤を遠ざけたのみならず最近全村から排斥されるに至つたので本訴におよんだものである

不貞の妻を 虐殺した男

懲役十五年 の求刑

[illegible] 面で妻を絞殺しその死體に [illegible] 五寸釘を打つて自宅前の畑中に埋めた [illegible] 事件は三十日京城地方法院第四號法廷において [illegible] 懲役十五年を求刑され判決言渡しは六日である

鄉軍分會が 御警戒に奉仕

兩陛下の行幸啓から 大觀艦式まで

【東京電報】帝國在鄉軍人分會は十一月六日天皇、皇后兩陛下京都行幸啓から、十二月四日大觀艦式までの各行幸啓に際し御警戒を奉仕することとなつた、[illegible] 萬人で第一、第三、第九、第十六各師團管區内在鄉軍人を以てする

平 特產品宣傳即賣會（あすから三越で）

京城醫專助教授 武藤氏の論文通過

京中出身で廿八歲 若き新醫學博士

京城醫專助教授醫學士武藤忠次氏はかねて内分泌の研究に關する學位請求論文を東北帝國大學に提出中であつたが廿九日教授會を通過の旨打電があつた。武藤新博士は京中出身で大正十二年京城醫專を卒業した廿八歲の若き篤學者であるが城大病理學教授 [illegible] 博士指導の下に同教室で研究してゐたものである。なほ京中出身としては、同氏が最初である

服役中の夫と 離婚訴訟

京城府 [illegible] (二)は孝子洞の西大門刑務所に服役中の夫 [illegible] に對し離婚請求の訴へを卅一日京城地方法院に提起した。原告は明治四十一年九月結婚夫は [illegible] の不良で [illegible]

[illegible] 生活を續けてゐるに拘らず夫の金は妻をなし奢侈の生活をする [illegible] 京城地方法院で懲役一年六ケ月を言渡され目下在監中であるが今後到底圓滿なる家庭を續ける事が出來ぬと遂に訴へ出たものである

牛島旅團長 落馬

【東京電報】陸軍省着電＝在山東牛島歩兵第二十九旅團長は二十九日夕刻乘馬演習中落馬し右鎖骨を挫折したが負傷程度は憂慮するにおよばぬと

レコード音樂會

シューベルトが死んで百年、其祭りなし各都市で催されてゐる矢先、京城蓄音器 [illegible] レコード愛好者によ

藤本飛行士 辭表提出

【神戸電報】大阪朝日新聞社飛行士として熱心に練習をつゞけてゐた藤本飛行士は二十九日突如川西社長に辭表を提出した右は [illegible] 飛行機と飛行協會と川西社長と飛行協會とのデリケートな感情問題に挾ばさみとされたものと見られてをるが一説には氏が [illegible] をテストした結果全然 [illegible] の可能なしと認めたが川西飛行機製作所の面目をつぶさぬ様にとの惱みの結果とも傳へられてゐる

（寫眞は藤本氏）

小熊氏の寄附 京城消防組小熊 [illegible] 氏は過般 [illegible] 城大附屬醫院に入院中死去したので同神經科研究室に金百圓を寄附して研究費の補助としたいと申出たので同院では喜んで受付けた

つて組織せられてゐる京城オルフォニック・ソサイエテーでは十一月二日(金)午後七時半 [illegible] においてシューベルト百年祭記念レコードコンサートを開催する事になつた。プログラムは左の通りであるが、なほ [illegible] 氏のシューベルトについての一場のお話もある事になつてゐる、一、ロザムンデ舞踊樂 二、糸を紡ぐグレートヘン……エリッサ 三、未完成交響樂 四、魔王……エリッサ 五、三重奏曲

海軍機 大村へ けさ歸還

三十日朝大村から京城に飛來した大村海軍航空隊の飛行機三臺は三十一日午前八時出發の豫定のところ濃霧のため出發を延期し午前九時二十五分汝矣島出發大村に歸還の途についた

鍾路署でも 十數名檢擧

思想的色彩 あるものを

鍾路署では三十一日未明警官の非常召集を行ひ管内隈なく一齊搜査を行つたが思想的色彩を有する浮浪者十數名を檢擧留置嚴重取調べ中である

交通事故

▲高陽郡崇仁面新設里方漢天(二九)は荷馬車を挽いて三十日午前十一時半鍾路五丁目路上の電車軌道内を通行中前方より來つた電車九八號を避けんとして後方より來た電車一七五號に衝突馬車は破損▲三十日午後二時半頃高陽郡崇仁面敦岩里洋酒屋店員金現毅(二〇)は崇仁面一〇三番地路上に於て乘車中の電車九十三號運轉臺より飛降り後頭部に打撲傷を負つた

濱崎船長は譴責

遞信局海員審判所では廿九日午後一時から朝鮮郵船所屬 [illegible] 丸船長濱崎晋平氏に對する汽船坐礁事件の審判を開延したが事件の内容は本年一月十二日全南 [illegible] 港口附近に坐礁せしめたもので濃霧のため針路を誤り [illegible] 理の結果職務上の過失と認め譴責處分に附せられた

越

十一月一日より八日まで 二階にて

本場大島紬新柄會

目新らしき珍絣を始め、趣味深き本糸製小柄等流行の粹を拔ける本場大島紬の代表的逸品陳列

格安見切反物賣出し 二階

お德用な反物類を豐富に取揃へ破格の廉價提供

本町 三越 京城

御大典記念割引大賣出し

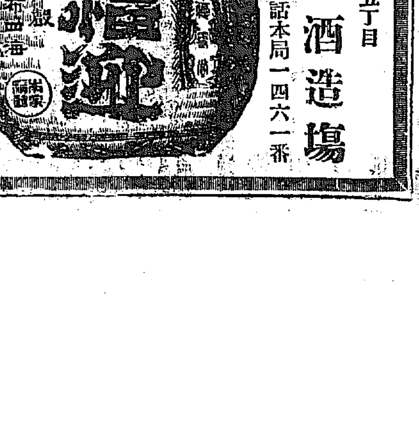
十月一日より 十一月十五日まで

福迎謝恩デー

正價一圓八十錢を 一圓三十錢に

他は 正價より 一割引

京城府本町五丁目 難波酒造場 電話本局一四六一番



京城府蓬萊町一丁目 難波販賣店 電話光化門一二四五番

朝鮮地圖販賣元は 京城府長谷川町 小林又七朝鮮地圖部 振替京城三八〇〇番

御注文前金（代金引換謝絶）

御一報次第一覽表呈送

七十萬分一 朝鮮大地圖 一枚二圓五十錢送料六錢 裏入 [illegible] 表装上六圓 [illegible] 送料三十錢

頭痛にノーシン

賣特服務事級高

男子用ノ部（和服用 學生服用）

純毛セール地…… 黑特品朱子地…… 色朱子地(裏地)…… 新製ホームスパン地…… 上品朱子地…… 紺セール地…… 腕カバー……

京城府長谷川町一〇三 高野製作所被服部 振替京城 [illegible] 電話本局 [illegible] 番

キルク製造販賣 高田瓶店 京城本町二丁目 電話本局 [illegible] 振替京城 [illegible]

大連で一番確實な 委託問屋は 海陸物產 漬物類 諸罐詰

營業種目

委託賣買卸問屋 大連市 [illegible] 町二丁目九 モ 鶴森次商店 電話 [illegible] 振替大連 [illegible]

ふぐ料理開始

御一人前 金一圓五十錢

今回下關より專門の調理師を聘し十一月一日よりふぐ料理を開始致しましたから絕對に御懸念なく是非御試食を御願ひ申上げます

京城南山町一丁目三 割烹 松葉亭 電話本局 [illegible]

毛生藥

▲メデカル療法無代進呈

毛生藥は世の中に澤山有るが未だ吾國に効果のない水の様な賣藥類のみ販賣しつゝ有のを殘念と思ひ當局と資格ある陸軍一等軍醫 [illegible] 醫學博士は數年間苦心研究の結果皮膚に少しも害なく藥をつけて他人に知れずスグ人なみ黑い毛の生るヨダサンと云ふ原料藥を發見す男女アルベキ所に毛の無い人又は薄い人、禿頭病、若禿、圓形脱毛、ぬけ毛、[illegible] 其他毛を生す事を望む人は彼是と迷はず千圓附保證藥ヨダサンにて毎日[illegible] せられよ ハガキでメデカル療法送れと書て申込は詳細書をスグ郵送致します

大分縣東國東郡安岐町 安岐藥草院 電話安岐八番

布團綿 中入綿 蒲團 卸小賣

綿

京城本町四丁目 岩見製綿所 電話本局一六〇一番

支店 京城本町二丁目 電話本局 [illegible]

京釜線大田 產科 婦人科 沖津病院 院長 醫學博士 沖津亘 電話四九番

十一月三日 明治節當日

愛の白菊の花召せ

第三回 花の日

京城各婦人團體の 街頭勞力奉仕

純益は社會慈善事業へ

僅五錢の社會奉仕

より健全に……(4)

志賀博士講演

城大醫學部長

本稿は去る九月廿七日本社來賓館に於ける志賀博士の講演速記であります。」

◇

今日は非常に目出度い日で昨日は秩父宮殿下が御結婚遊ばされた國民の記念すべき日であります。かゝる時に赤ん坊或は子供の成績發表會に發育狀態について講演を催すことは誠に意義ある事であります

◇

おそれ多くも秩父宮殿下には山の宮様と稱せられて非常に頑壯なる殿下であらせられ、又御兄の殿下として今日の宮殿が非常に御強壯で居らせられるところでありますそれで世人は昭和の日本武尊と申上げ現に日本帝國の武勇の象徴として御仰ぎ申して居りまするその宮殿下の御結婚が昨日行はせられたのであります。その新聞においても拜見したる所によりますと松平勢津子姫の御父上となられた松平子爵の……といふものが昨日の新聞に出て居ります

×　×　×

松平家は會津藩として戊申當時の朝敵の汚名を被つて見て今日かゝる無上の光榮に浴するは誠におそれ多い次第であるが……勢津子（松平子爵令孃）についても特に申すべき事はない。ただ一言述べたいことは勢津子はあかるい性質の持ち主である、體は極めて頑壯であるといはれてゐます。この體に二つの宮殿であります が私はこれを新聞で見まして非常に感銘したのであります。この二つの宮殿を解すれば體質的にも精神的にも極めて頑壯なお方であるといふに外ならんのであります

×　×　×

……もの、多いのは東洋いたる處の習慣によりて今日われ〱はよく知つてゐる所であります。然らばかの人種改良論は机上の空論又は思想論に過ぎなかつたのであります

×　×　×

小兒の發育において注意すべきは第一食物であります。小兒の生長にはヴイタミンAが必要なることは今日一般に知られてゐる事情であります。ヴイタミンAが缺乏すれば營養障害を來たして脚氣を發する。ヴイタミンBが缺乏すれば壊血病となる。いはくD、いはくCと研究および發見は限りなく進んで行きます。然しここに注意すべき事は日光であります。地球上の生物には日光が必要なることは今新らしく論ずるまでもありませんが、ここに面白き關係といふはヴイタミンと日光との關係であります。例は鶏とヴイタミンとを有せざる食餌を以て飼育すると、ラヒチス即ち骨の發育に變化を生じて來る。この鳥にヴイタミンを與へればラヒチスは治るのは勿論であるが、その代りに日光に毎日五分十分位づつあてると矢張りラヒチスが治るのであります

矯風會の奉祝章

京城婦人矯風會によつて作られた奉祝徽章は全國孤兒に提供なり共機徽章は今秋擧行される御大典を記念するため矯風會では全國的に賣出す事になつたが京城矯風會でもこれを賣る事になり同會員は大體である一ツ金五錢（京城は同會）

映畫界　活氣づく

チャングと若林大尉

映畫界は近來不況となつてゐた……府内でもまたれたこと久しくして上映された映畫も後者はさきに撃沈で慘死した若林大尉の一生をフイルムにおさめたもので……

カゲセリフ

◇……さかりの秋もたけてゆく……

◇……京城音樂聯盟生る、うまくそだつかしら

◇……『チャング』に『若林大尉』四ツに組んだ、ハッケヨイ

音樂聯盟生る

御大典の祝月、府民の歡安のため府内各地人側當課所の樂士連は此處に城音樂聯盟を組織し當日會員を設定し無料演奏することになり先日來から練習を續けてゐる、代表者は田中朝鳥氏、指揮者は丸山勝次郎氏である

煎茶、投入生花大會

南宗派第二世揚柳宗師社中の主催第十四回秋季煎茶及び投入生花大會を南山町奥楼倶樂部で開催、菊を主として百數十人の夫人令孃方の丹精になるものを一列、一般の來觀を歡迎する由

局友會菊花品評會

三、四、五の三日間龍山局友會に於いて盛大菊花品評會を開催することになつた、本年はいづれも出來がよく大輪、懸崖等約五百鉢陳列される模樣である

射撃獵會

京城獵友會は十八日京元線沿線に於て射撃獵會を開催し末路藤氏入賞した

菊の話

菊作りは極樂に行けぬ

京城商人　菊賞會長　工藤武城氏談

◇菊については色々面白い話がある西暦一九二三年頃がフランスに居た時分だがその時獨逸でヨーロッパに菊が輸入されて百年目にあたるといふので菊の百年祭を行つた英佛の菊はすべて通商で長崎開港の紐未輸出である長崎から輸入された英佛の菊は三分の二を占めてゐる。」

これも支那から來たがその菊の……ラのホテルで……「菊を買……

ほう』といふのでわれ〱二人が一輪咲きを買つた所五ルーブルも……とられ頗る驚いたものだ。」

◇僕が菊を手にしたのは一千九百五年からであるが園藝職別をとはず盛んに作つた、元來菊作りは『死んでから極樂に行けない』といはれるまでその手數なり面倒なりは極樂に附せられる程だから覺えるには隨分と苦心を要するがやつと覺得し私の聲望に一杯減つる迄つくつた

◇第二回の渡鮮の折鶏丁が溫室に水を入れたのをとらなかつたため枯死させた菊が全部無しになつたその折はがつかりした

◇朝鮮は十一月の初旬に霜が降りるのでそれ以後は溫室に入れなければならね、從つて内地のやうに盛節には行かぬが猫鮭の……からのがれる事が出來る

◇今回の菊花の催しはまことに結構でこれによつて愛菊家がふえ増進はますく盛大されるだらう（寫眞は氏の丹精の菊）

JODK　プログラム

十一月一日（木曜日）

午前一〇・〇〇　氣象概況及各地天氣概況

同一一、〇〇　料理獻立及日用品價段『野菜オムレツ』の作り方

午後〇・三〇　少女映畫物語

『魔女の踊り（下）』　岡山　天城

放送者は御劇樂の岡田天城氏である。『魔女の踊り』で昨日の續きである。之は全くの童話であるが之を映畫物語り式に放送するので興味深く聞ける。

梗概　昔或る町にジヤコーと呼ぶ少さな靴屋さんがゐました都に出て成功したひものと王様の都へ出て來ましたがよい事は仲々見つからず食べる物も無い所もなくて困つてゐる時王様の御殿に魔物が出て人の命を取ると云ふ噂でしたのでジヤコーは王様に御願ひしてそこに宿めてもらつて魔物退治をしようと決心しました計らずも三つの金の山のある國の王女様を助け王女さまと三年の後に會ふ約束をして別れました。それから其の王女様を尋ねて行く途中或る時は恐ろしい大森林で困難に遭ひ或る時は惡人共に捕まえされあらゆる苦難を潜り抜け遂に王女様の國に參りまして王女様のお婿様になり終にはめでたく其の國のよい王様となりました

午後六、〇〇　西道劇歌謠曲　李映山紅

短篇　短篇　趙東奥

短篇劇と合奏　池龍九

同七、〇〇　ニュース

同七、一五　講演『經濟問題解決の一方法』　京城高等商業學校教授　吉川毅弘

京城高等商業學校教授の吉川毅弘氏は既に再三度マイクロホンの前に立つた事のある人で、同校中での少壯教授として頭の明晰な事で評判である。今晩は常に面問題解決の一つの方法として實行可能性のあるそして一般に解りやすく講演される事になつてゐる

同七、四五　管絃樂

一、イヴアノウイツチ作ワルツ『ダニユーブの漣』

二、ベートウベン作メニユエツトインG

三、セレデイ作セレナーデ　中央樂友會

指揮　プ……

十七八名のメンバーより成り朝鮮唯一の管樂團である指揮者はヴアイオリンの名手ブーツ夫人で期待さるゝ

長唄『舌出三番叟』

唄　市原花子

同　新花月姚太郎

三味　同　陽堂冥の司

同　杵屋佐多枝

唄の市原花子さんは杵屋佐多枝師の門下で素人女性の花形、姚太郎さんは本券での唄ひ手の一人、それに三味は御馴染深い陽堂さんと佐代枝さん、山田もまだ一度も放送されたことがない『舌出三番叟』であるから面白いだらう

歌詞—共の昔秀鶴の名にし負ふ、志賀山風流の三番叟、おさへ〱悦びありや悦びありや我が此の所より外へはやらじとぞ思ふ、似せ紫も中々に及ばぬ繁に寫し繪もいけぬ汀の石南やほんに菊の露吸ひとつは仙へに花雅き花のお江戸の御晶負を側に乘き立鳥帽子……

遠太奈『先代萩御殿の場』

浄瑠璃　山田光風

三味線　鶴澤光風

山田光風さんは初放送の人で素人筋の人氣ある語り手でラヂオ向きとの評がある

大正館（三十一日から）

▲時代劇『三下野郎』八卷市川右太衛門主演▲現代劇『彼と〇〇』九卷、鈴木傳明主演田中絹代、東榮子助演▲『若林大尉』秋月實、千代田觀子主演

難波酒店の大賣出

本町五丁目の老舗難波醸造場では、かねて朝鮮神宮、京城神宮等の神酒を奉納して居るが御大典奉祝のため一日から十五日まで割引大賣出を行ふと

▲一等賞及……一等富田朝君▲二等賞小田君▲三等賞坂元君▲四等賞追田君▲五等賞西山君

將棋新手合（二）

於東京市日本將棋聯盟　　落合　▲五段　渡邊東一（東京）　△三段　金井武雄（東京）

（圖は前號指了の局面）

一	▲二五歩	△同歩
二	▲三七銀	△二四歩
三	▲同歩	△同飛
四	▲二三歩	△一二飛
五	▲三六歩	△三三角
六	▲二五金	△二二歩
七	▲同歩	△二四歩
八	▲二五歩	△同飛
九	▲二七歩	△二二飛

▲井氏　△渡邊氏　持駒 ▲井氏ナシ

△二四歩▲同香△三六歩▲同歩…

四五歩△三七銀△八八角化▲同銀△三四飛▲二四歩△同飛▲同飛△同歩▲二三角化△三三桂▲二一飛△五二金▲二二成香（以下次號）

評者　木七段

（上手）同歩と直に取るのは、受け切る策戰である。此處は、二四歩と突いて敵に同歩と取らし敵の三六歩を同歩と取るのが善である。

（下手）同歩と直に取るのは、大駒を輕く捌いて、戰ふ意味である

（上手）三六歩と突き棄てるのは、双方が張く戰れて攻め合ふになるのである。

（上手）四五歩と突くのは、豫定行動である。

（下手）三七銀上りは、敵飛を狽かせぬ意味である。

（下手）二四歩突きは面白うない。此處は二三香成、同飛、二二成香、二九飛成、二四歩と突く處である。

（下手）二二同は面白くない。或は一九飛と指して輕く戰れる處である。

一日ヨリ五日マデ

時季物新品　澤山

せいもん拂

大奉仕提供品

胡濱小紋	一反	一五、〇〇
同		一八、〇〇
同		二〇、〇〇
KB純毛シヤツ		三、五〇
紬縞	一反	、九〇
裏地	一反	、九〇

其他實用胴裏絹羽二重肩裏等

お御徳用品澤山

丸一呉服店

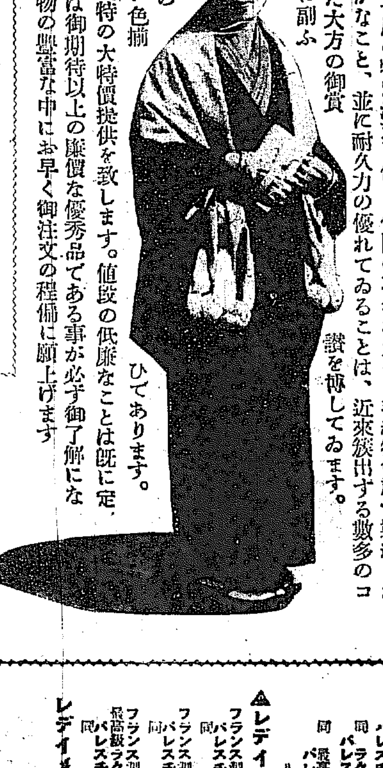
流行ラクダコート地フランスより新荷着

五百着限り特價提供！

御待ち兼のラクダコート地　第二回新荷がフランスメールのアンドレ・リユボン丸で神戸經由本日到着致しました。コート地は何と申しましてもフランス製のラクダ地で、丁子屋の特別注文に依り、佛國の有名なガモウ毛織物會社で製織されるこのラクダコート地は、生地のしなやかなこと、輕く、温かなこと、並に耐久力の優れてゐることは、近來族出する數多のコート地中、追從を許さぬ最大權威で、例年鑑識眼のすぐれた大方の御賞讚を博してゐます。

近來コートは、體裁ばかりではなく、飽くまで防寒の目的に副ふ生地を要求されて來ましたが、ラクダのコート地を措いて、この要求を滿す品は恐らく御座いません、新着のコート地は、品質本位の底艶のある、しなやかなラクダ地と新しいウエーブ柄のカシメヤ地で、元來單純で、しかも、複雜、至難な無地色の黒、納戸、茶、臙脂、等本年の流行色を巧みにとらへた床しい色揃ひであります。

新荷着を機會に五百着を限り　丁子屋獨特の大特價提供を致します。値段の低廉なことは既に定評が御座いますが、階上に陳列中の現品を御一覽下されば御期待以上の廉價な優秀品である事が必ず御了解になります、季節も逝れますし御注文には絶好の機會です、品物の豐富な中にお早く御注文の程偏に願上げます



階下には流行ショール陳列中

ラクダコート　特價値段　五〇〇着限り

▲別誂の部

フランス製ウエーブカシメヤ地　パレスチリメン總裏	四十八圓
同　ラクダ地　パレスチリメン總裏	五十八圓
同　最高級ラクダ地　パレスチリメン總裏	六十八圓

—仕立は七圓安—

▲レデイメードの部

フランス製メルトン地　パレスチリメン總裏　半裏	二十九圓　三十七圓
フランス製ラクダ地　パレスチリメン總裏　半裏	三十五圓　四十七圓
フランス製最高級ラクダ地　パレスチリメン總裏　半裏	四十三圓　五十五圓

レデイメードは階上に陳列

南大門通　株式會社　丁子屋洋服店

電話本局　一二三・二二〇・四六九・一〇〇・三七一二九

一日から五日まで

御大典記念非常大特賣

本場秩父銘仙御買上げの方に

◇モス八掛（一品の一圓八十錢）三十錢

◇甲斐絹裏（一品の三圓）一圓五十錢

◇金巾裏地（一品の一圓八十錢）五十錢

◇羽二重裏（一品の六圓）四圓五十錢

◇紅絹胴裏（一品の三圓五十錢）二圓

（右は一反毎に一品に限る）

◎本場秩父銘仙　弊店別織の新柄が續々入荷致しました

京城本町二丁目

ちくぬや

御大典、模様新柄特價提供

誓文拂大賣出

つり切見切品格安品豐富

十一月一日ヨリ五日マデ

京城　明治町

梅澤呉服店

專賣特許　金牌受領

りんご病根治法

世界的大發明

酒も煙草もやめず自分で出來る世界無二の病根根治法安全確實に快治し得る世界醫學上に未發見の新發明正式根治法也直入詳細説明書呈す

大阪市西區新町北通一ノ五二　東京市下谷區二ノ二九　京城府本町五ノ五二　新富堂

皮膚泌尿花柳病

醫學博士　渡邊晉

京城黄金町入口　日本生命前

診察　十二時半マデ及ビ夕刻

リンゴカステラ

大田　公州　入日　石田物　中田　堂

内地送便利取扱　甘栗

菊大花壇

十月廿五日ヨリ開園（入場御隨意）

賣品ハ御大典紀念トシテ特別割引仕候

京城府竹添町二ノ六七　金華園

（電光一二三二番）

ヒサゴ正宗

仁川　豐田吟釀

忠南江景における 米穀大會舌戰記 (十五)
雄辯家銘々傳

五號議案（江景提出）を七號議案（大邱提出）の代案なりとした彼、仁川大邱の議案を擁護しようとして失敗してしまつたが、不北多田榮吉氏は異議に失敗してしまつた。これにつきない。七號議案に對しておいてとつた氏の態度も失敗と稱すべきではなかつたか、と思はれる。それはかうである。

多田氏再び失敗

七號議案の五號案と合體問題につき大邱代表大平氏の斡旋が一通り終つてから、大邱と似たり寄つたりの立場にある木浦、群山もこれに賛意を表明し、遂に同案を支持する趣に並べて七號案を支持するの姿となつた。しかし群外の反對論を持つてゐるであらう所の仁川、京城と共に妥協を求めず、態度は依然として強硬、正に山田城らんとして居間に論つ、ともいふべき態度であつた。この孤立しい社會を破つたのは「不北・多田」であつた。

妥協案を提示

「……大邱案の除外地から見るならば除外地の移出を許す、といふことにして五號案を敢て撤回する必要なしと思ふ」とこの七號案に無條件で賛成するでもなく、さりとて絶對反對するのでもなく、否、寧ろ不北もまたこれを支持するが如き口吻をもらしたのである。多田氏の心組みを忖度すると、七號案の運命が仁川大邱を初めその他の地方に利害關係を持たぬ不北としては、どちらでも良いといふ立場に置かれてある爲だ。ここにおいてか一の妥協案を提示して險悪なこの場の空氣を緩和しやう、否、問題解決の功を一身に收めやうとしたのではあるまいか。ここに問題多田氏の、お山の大將をきめこみたがる性癖がうかゞはれるではないか。しかしこれもまた失敗に歸してしまつた。何となれば折角の妥協案は一顧だにされず、ついで起つた京城木村技師の反駁、仁川、京城の猛烈相つぎ、七號案は遂に保留となつてしまつたからだ。就に

キャスチング、ボートを握つてゐた不北の態度と態度鮮明は單きに過ぎた。これがためにまた七號案撤回の結果には妥協案の提示者たる不北から、態度の變節を全く奪つてしまつたやうな恰好となつてしまつたことは彼のために口惜しい限りであつたらう。

露骨なる鬪爭性

十二號案の説明に起つた不北は十四號案撤廢外除外地鑑定の建議案（平北提出）の説明に又起つた。しかして、幾々側の嚙みつくやうな調子でグンく論を押し進めて行つた彼「……本案に反對があるなら討論を逞べて題に要論を賦みたいと思ふ」と反對論者に一喝を

をくはすやうな口吻で、大ぎの態度の余地をアトに殘して口を（つぐ）んだ。この最後の一句は遺憾なく彼の鬪爭性を露骨に出したものであり、彼の傍若無人な我ままを暴露させたものである。かくて京城代表氏の反駁論と反駁論を共に起しきなり、議場は時ならぬ脈ひを呈した。今一回多田氏の弱を續けやう（以次号）

殆んど原案を得た
金組の改善要項
新銀行令は一月から 金組改善は四月から

本府では銀行令および貯蓄銀行令の發布を企圖し、新案は目下法制局に調査中であるが、本府の意向としては十一月末頃まで府に通過して東京に出張せしめ法制局と折衝を重ねしめてゐる、しかし本府では公布して來年一月一日から施行したい意向とのことにより、またこれに伴ひて銀行行令の外金融組合監督改正の發布施行は一月一日か四月一日か新年度になつてゐるので明年三月作成を終つたのみで、十一月二日位までに改正令を發布したい意向で一般に承認を求めて居るで

貯蓄銀行令は來年一月一日から施行する計畫で、事によつては金組改正の方は四月一日から施行することになつてゐる。しかして主なる許可案は大體左の五案である

一、現行營業銀行の適否
二、貸付業務に關する現行制度の可否
三、預金業務に關する現行制度の可否
四、預金擔保を納入せしめるの困難及びこれを決定するの可否
五、組合員外の個人預金保證の方策

九月全國郵貯
十七億二千萬

九月末現在の全國郵便貯金額は人員三千五百三十三萬五千二百人、金額十七億二千百二十七萬三千圓で、前月末現在に比し十萬人、五百二十萬圓を増加した

正金爲替相場引下

【東京電話】正金銀行は三十一日爲替建値を五ポイント方引下げ對米電信賣り四十七ドル十五分の一、對英一ペンス十一ハル四分の一とし他もこれに準じて變更した

本府が
對支 直取引 を獎勵

朝鮮水産物輸出組合は昨年以來出荷の爲め國庫から一萬圓の補助金を交付してゐるが、本府では朝鮮の水産物が從來主として內地商人によつてゐたのを直取引とすることに努め輸出組合の事業には相當援助する意樣である、しかし同組合は上海に出張員を置き我の販路を開いてゐるが、五月三日の濟南事件以來排日行動が露骨となり、且支取引には相當影響を受けてゐる即ち日本輸出の水産品にして事態のため疑惑されることも、遂びなかつたのに臨み、輸出組合では聯盟倉社と交渉して租界內の准出期限から荷役することとなつた。ここは殆ど總對安全といつてもよいので輸出の目的道路によると先づ強固な資金といふことがいへるし最近イリコ、鮑、鯣、エビ、淡菜、明太子等多數の直取引を見るに至つた。最近の直取引の狀況は十四年二十三萬圓、十五年二十二萬圓、昭和二年三十二萬圓で、朝鮮の對支貿易は一ケ年五百萬圓と稱せられてゐる

答申案審議の
商議聯合會
來月十二日開催

全鮮商業會議所聯合會事務所では本府よりの諮問に係る商工會議所法の答申案審議のため十一月十二日京城に於て臨時聯合會開催の旨各會議所に照會中のところ、本日までに贊成が過半數に達したので、同日聯合會を開催することに決定し、夫々各會議所に通知した

京商評議員會
一、二級制審議

京城商議では三十日役員會を開き總督府の諮問に係る商工會議所法に關する答申案を審議決定したが既に決定した一二級選舉制に關する打合せを爲し同日午後一時より臨時評議員會を開き正式に決定することになつた、尚一二級制は現在でも鮮內では京城のみに實施しているので改正法でも之を認めると なれば相當の反對意見が出るのを豫期し、對策を講ずる必要から九日役員會を續開することになつたのであると

議論の多い
商議 階級選擧

鮮內の各商工業者は今回商議所設置に關する諮問があつたのでこれは各商議所の即刻的改正をするのに好機より官廳所に對し官廳所商議改正に機會であるとし、來る七日の商工聯合、朝し商議所の聯合役員會で階級選擧の可否を中心に十分議論する模樣であるが、內地では階級選擧においては階級選擧の可否を規定し、各商議所は定款に階級を自由とし、各商議所は定款に階級選擧によるか無階級とするかを規定して實際は階級選擧によるもの四十七會議所、平等たもの二十九會議所で、階級選擧によるものが多い狀態である。階級選擧によるものが多い趨つて朝鮮も內地に準ずるを妥當とする意見が多いのである、しかし階級選擧採用の場合において階級の分數を現在の如く階級の數を拡張して一二級とするか不合理で、寧ろ三級の不均衡を是正として階級を定めるのが至當で

米穀調査
昭和三年麥實收高
八百七十四萬六千石
前年比較三分七厘減

昭和三年度の麥實收高を調査するに大麥六百五十七萬二千二百七十六石、小麥百七十八萬二千二百六十六石、裸麥三十九萬一千五百八十一石、合計八百七十四萬六千六百二十三石で前年實收高に比し裸麥は僅に四千八百三十八石の增收であるが大麥は二十四萬五千七百二十九石、小麥は九萬二千九百六十九石の減收を示し合計に於て三十三萬三千八百六十九石、即三分七厘の減收を示した、其の主な原因は早春以來五月下旬迄極めて雨が少なかつたのと、氣溫の高低が常でないため甚しく生育を害され、其の後の天候の順調で頗に全南、慶南、平南及不北の四道は生育を恢復したが、他は何れも作柄不良であつたのに因る。猶作付反別及收穫高累年與調査に道別を掲ぐれば左の如くである

	作付反別	收穫高
	町	石
大正三年	一、三四五、一四〇	九、〇四四、四四一
昭和元年	一、三五〇、二二〇	一〇、一二〇、五一〇
二年	一、三六〇、一〇〇	九、〇八〇、四九二
三年	一、三六〇、八八八	八、七四六、六二三
京畿	一〇〇、八〇八	五六八、一五六
忠北	六一、三九〇	四三八、〇六〇
忠南	一〇八、〇〇〇	七九四、五九一
全北	一〇六、四四八	八七六、〇二九
全南	二〇三、八六二	一、七〇一、九四二
慶北	一六二、〇〇一	一、一一〇、〇八一
慶南	一三九、一〇一	一、三二二、〇二二
黄海	一二八、一九一	六九〇、二一四
平南	六九、九八九	三六六、一〇〇
平北	六六、八〇九	三〇二、八六一
江原	八〇、八二〇	三九四、二〇八
咸南	五一、二一五	二一一、〇六〇
咸北	二五、八二四	一〇六、四八九
合計	一、三六〇、八八八	八、七四六、六二三

運合委員の割當は
五五八と六六八說
結局後說に落着か
資本金五百萬圓で年內に實現

運送合同問題は委員會の組織を醞釀し、國際通運、國際運輸兩社および一般運送業者の委員數割當で紛糾し、協調が成立することになつて漸く前途に曙光を認めるに至つたが、十余日を經るも尙容易に委員の割當を見ないので、一部には前途を悲觀する者が生ずるに至つた

しかしこれは當時が三者の實力、內鮮入關係その他を考慮し慎重取扱つてゐるため遅れてゐるもので目下の形勢では委員數を五（通運）五（國際）八（一般內鮮人半々）もしくは六（通運）六（國際）八（一般內鮮人半々）と觀測されてゐるのではあるまいかと見られてゐる、然して委員割當では遅くも來月上旬に決定、委員の顏合せをして協議、即ち株式總額にて統合會社創立事務に着手し、本年中に創立せしめる意向を持つてゐる、なほ新會社の資本金は五百萬圓で四分の三拂込とし、その三百七十五萬圓中には兩社の純財產と特別出資とによる株數で、株式の一部は各運輸會社その他の商工業者が持つことを希望してゐる

下旬出超
百廿萬圓

大藏省發表、十月下旬貿易は輸出百二十五萬六千圓の出超であつた內譯左の如し（單位千圓）

輸出	六一、三四三
輸入	六〇、〇八七
出超	一、二五六

株式 (卅一日)

京取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前後	一四〇・五〇	一四〇・三〇	一四〇・五〇	一四〇・〇〇
朝新	前後	八六・〇〇	八六・〇〇	八六・〇〇	八六・〇〇
大新	前後	八六・三〇	八六・二〇	八六・三〇	八六・二〇
久原	前後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前後	一六八・九〇	一六八・八〇	一六八・九〇	一六八・七〇
仁取	前後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝新	前後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	前後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡	前後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	前後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
金融	前後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

受渡と日歩

銘柄	受渡	日歩	代引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
電燈	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期出來高

	賣買	累計	建玉數
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
長期 當日	三六八〇枚	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	納	寄付	大引	高値	安値
大新	前後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	前後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	前後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京短期市場

銘柄	前引	後寄	大引
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東取	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京現株

銘柄	前引	後場
東株	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]
富士紡	[illegible]	[illegible]
東拓	[illegible]	[illegible]

安東株式

銘柄	前場	大引
日本	[illegible]	[illegible]
朝日	[illegible]	[illegible]
毛織	[illegible]	[illegible]

期米 (卅一日)

▲仁川

限月	前場 寄付	後場 中限	先限
(一)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(二)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(三)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(四)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(五)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(六)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(七)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(八)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(九)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(十)	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎東京

	當限	中限	先限
前場(先)	・休會	[illegible]	[illegible]
後場	・休會	[illegible]	[illegible]

◎大阪

	前場	後場
當寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

大阪期米受合

	賣方	買方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎兵庫

	前場	後場
先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	・休會

◎下關

	前場	後場
先限寄付	[illegible]	・休會
止め	[illegible]	

◎桑名

	前場	後場
先限寄付	[illegible]	・休會
止め	[illegible]	

◎釜山 (角ケ谷良 丸ケ谷良)

限月	寄付	大引	高値	安値
十一月來	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月來	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月市	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎大邱 (現物殿米 出神)

限月	寄付	大引	高値	安値
十一月來	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月來	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月市	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎群山 (現物丸七 出同)

限月	寄付	大引	高値	安値
十一月來	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月來	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月市	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎大阪棉花

	寄付	止め
前場當限	・休會	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

鮮內延べ (卅一日)

◎大阪綿絲 (二十五センチメートル)

限月	前場 寄付	同引	後場 寄付	同引
十一月限	休會			
十二月限				
一月限				
二月限				
三月限				
四月限				

◎横濱生絲

	寄付	止め
前場當限	休會	
先限		
後場當限		
先限		

◎現物前場

◎鮮內銀 日本

	前寄	大引
當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖

	寄付	大引
十一限 前場	休會	
先限 後場		

京城手形交換高 (卅一日)

枚數	[illegible]
金額	[illegible]

市中

	標準價
丸キ正米	二五圓四〇
白米(自家精米)	二〇圓五〇
仁川 三等白米	二七圓七〇

落穗

鉄鋼業の設置時を希望に期る、瞬に結構な話である▲然し、解禁だけしてかゝる必要があらう▲御大典の一大受難の際にすべて景氣が浮き立たぬ財界、解禁ならば致し方がない▲メリヤス屋の觀察と實驗していはく▲ふところは苦しいが御大典だけはにぎにぎしくやりたい、これは世論の一步だと▲にぎゝしくしくやつてメリヤスがヨクうれゝば誠に結構だがねー▲滴酒屋の親爺曰く▲御大典を當て込んで買入れた內地清酒も一向賣れない、コンナはずではなかつたがと▲不景氣の際にもあきあきしたがあたゝかくして吞むで淨かれる景氣がよくないのだ、▲都ふべき御時節にある

海外經濟電報

對外爲替（鮮銀建値）（卅一日）

倫敦	一志一一片八分三	
紐育	四七弗四分一	
上海	七一兩八分七	

鮮銀銀貨（三十日）

	單位千圓	比前日增減
發行高	九五、五三〇	減 一三五
正貨準備	四五、一五〇	一三五
保證準備	五〇、三八〇	減 二〇

倫敦銀塊	二六片四分三	
紐育銀塊	五八仙丁度	
米國綿	四弗八四仙八分七	
印棉	一〇二留七	
米	不變	
棉	一ぶ	
スチール株	一六一弗八分十	
アナゴンダ株	八七弗二分一	

取引停止（三十日）

京城府南東郵上里四六五物產商會▲不詳 館路四の四六ゴム工業所井上順吉▲ゴム 同崎町二通京町四八一 喜合鎮▲米穀 水登

商工聯合會
選擧制を審議

京城商議所會頭渡邊定一郎氏は三十日の役員會に於て保留となつた殖産局長より諮問の商業會議所令改正事項中、第五項（八）の「階級選擧の要否」に付三十一日商工聯合會副會頭並に各會議所代表古城龜氏を會議所に招き右階級選擧の要否につき兩議所の意見を求めた、これがため兩會頭は七日聯合役員會を開き意見を取纏めることであるとの說もあり、これについては相當議論の多い模樣である

株式

深押しもなく 却つて戻り氣味

前場 昨日後場手押しの餘勢、今朝は內地の寄付き良好を移して小戻りに寄付き、アト內地の强含み逆に戾して大引き。かくて昨日後場止に比し京取十錢高大新五十錢高、東新一圓高であつた

ヂリく戻りで 依然味がない

後場 前場小戻りの餘先、後場は內地の良好を入れて出止り同率に寄付きたるも、アト內地の强調に戻したが、依然確かず續局戻しなまゝ引けた、かくて昨日後場止に比し大新七十錢高、京取一圓二十錢高であつた

小競合の後が 保合脆れか

永い間高値で保合を維持してゐた金融相場も今次の金解禁の恐怖相場も、ついに暴落となつたが、追日戻入氣が相當に返つたので一般は金解禁後に於ける影響を重視に考へる樣になり相場は此處まで落ちる狀態となつた、何分こゝの感情いさゝか高値に向つて叩かれその〈動は大となるので一般に高値賣りは警戒され、又一方軟派としても建値の出動せざる限りこれ以上突き叩くものもなく只戻りは賣らんとする方針を採つてゐる、かくの如くなつて相場は上にも下にも行かず早くもダレ氣味となり東新の百七十圓中心に一高一低の小競合を續けて居るのではなからうかと見る向もあつた

仕手から見ても まだ動くまい

過般の金融相場は相當强く局部的の材料出現では容易に崩落しなかつたが、金解禁見越しの入氣が瀰大浸化するにつれついに持ち切れず一氣に暴落した、即ち入貫株の東新では賣方の主力宮川一派を除いては一氣に投げ退き買方はこの間に當り追擊を試みた、併し小安入氣のやゝ落着くにつれ相場も下ちもつかず保合を繼續してゐた、尙仕手關係から見ても過日の暴落の際買方は簡分投げ出した後でもあるし又東京の代行尻も一掃されたことゝなつたのでこれ等の連當分大きな動きはあるまいと見られた

京取の 成行買を重視す

過般來の京取は二十四圓級から五十圓以上の大下げであつたが、かくて昨日後場の出來高は賣買共一〇〇〇枚に對し今朝は京取三五〇〇枚、新一〇大新七〇東新三三〇計六八〇〇枚であつた、このうち計六八〇枚以上の手口左の如し

▲大新 買方新田三〇▲賣方正畸五〇
▲京取 買方田中友一五〇京證九〇▲賣方田中友一五〇成清一〇〇
東新 買方田中友一〇〇新田一〇〇田中里七〇▲賣方田中友一五〇松山五〇白井四〇成清三〇田中西三〇

此の邊で 鍊つて戻すか

今朝は京證の賣りに對し成清のみ買取り金秀は寄付の買本を示した、賣りは相當根强く金秀の買は相當根强くてその時仕掛の成行買は相當重視されてゐた

金解禁の囘行論で一時崩落した相場も入氣の冷靜になつたことゝ賣勢は前日の安値から五圓方戻し百七十圓臺に落つた、それ以來硬軟雙方共に見送り相場は依然この邊を小往來してゐるが未だ何れに破れるものでも付かない併し四圓の再精進に下げ足の鈍い處から考へると此邊最う少し鍊つて戻すのではないかとも見られ再深押しすることはあるまいと觀測された

代引變化多し
東新日步下る

今朝の代引尻は京取一千四百三十枚と二百七十枚を増加した、併し前日激增した大新東新は今朝減少し大新は一千〇六十枚と一千枚を減し、東新は日步七十六錢と十七錢方引下げられ代引尻も三千七百八十枚と三百七十枚を減少した、これは先般の大手賣方が株を引受つたためであらうと

戻りを見越し 買氣は弗々
主なる手口

今朝は阪地の小戻りを入れて報早比還押しはあるまいとの氣分で弗々買氣も見受けられたが、まだ目立つて買進む向はなく只新田の京東新に對する戻り賣りと成清の京

つれづれ草わき

株式 今朝内地の小粒りを入れてモハヤこの邊押しはあるまいといふ氣分も見受けられほつく買ひ向はれてゐた

▲しかし何時上澁れて來るかそれも未だ氣分がつかないので今一つ成行き待ちの姿を呈してゐた
▲僅分小戻りの要因は鮮識してゐるものゝ一般にダレ氣味となり賣威は徐々濃厚となつてゐた
▲京取株に關して一昨日は金秀の賣株の現取りがあり、今朝は成清の買進みがあつたが、この兩

期米 十圓の壁を閉じて見るとどこの市場も總數し米はベタ付ー多い
▲この調子では賣方も如何に新米の圧伝を嘶き立てゝも相場が離らないのは當然である
▲所が今度生れる一月限は採算時代の米として正米より割安を吹くと賣方に乘じられ易いので到底方も迂つかり調子にはのられない
▲何にしてもこれからの相場は地味で張る事が肝要である

期米

新甫待ちに 一高一低相場

前場 今朝は阪地安を受け中限二十四圓三十九錢先限二十四圓八十七錢と更に下寄りせしも月末關係に依る賣方の利喰買ひが現れ二錢は八十八錢から四錢は九十九錢と跳返し戻りは買方の手仕舞で又九十錢と押込むなど殆んど月米の整理商內に一高一低を繰返し新規の商內は何れも新甫待で取引は至極閑散を呈し結局二十五圓〇一錢から四圓九十九錢と前場を終つた

後場は休會

後場は當限納回のため例月の如く休會せり

新甫の內氣配
四五十錢上鞘か

諸の成行は目下市場の注目となつてゐた

十一月一日に發會する一月限の新甫

京取短期乘替値段

▲安取 七圓八十錢▲朝新二十三圓八十錢
▲久原 五十四圓六十錢▲仁取十七圓五十圓▲仁新二十六圓八十錢

期米新甫豫想 各地

大阪、兵庫	四、五十錢上鞘
東京	二、三十錢上鞘
下關	四十錢上鞘
桑名	三十錢上鞘

大阪期米納會市況

村岡妹尾入田田金龍町武真與新非大野上田面洲、小河買ひ十九錢と下放れて始まり地場の利喰に二十六錢より七錢と引締め跡見送りに二十五錢、三錢、四錢、あり二十六錢と保合の裡に納會す

大阪三市場休會

大阪綿糸棉花砂糖の三市場は當限受渡の爲め昨日後場に續き本日前後場を通じて例月の如く休會せり

横濱生糸休會

横濱生糸市場は當限受渡の爲め本日前後場を通じて例月の如く休會せり▲現物最後値一三八〇圓

東京期米休會

東京期米市場は問題の二限入置受渡の爲め本日前後場臨時休會せり

大豆全部出來不申

大豆

正米

京城正米

出廻りは依然渉々しからず內地が一向買進んで

各地 納會止值段

各地期米の納會值段は左の如し
▲名古屋二十八圓七十四錢
▲金澤二十六圓五十八錢▲熊本二十七圓七十三錢

本質的立直りは 當分覺束ない

三十日の前場限り納會を告げた十月限の受渡米高を見るに問題の東京が二十七萬五百石、大阪一萬二千四百石、神戶一萬八千九百石、仁川五千八百石と云ふ風に各市場共豫想外の大受渡しとなつてゐた、從つて市場人氣は右の事實に徵しても本年は如何に古米が何所も潤澤であるかを知ると同時にその古米が一掃される迄では新米に對する凶作相場を出現する事は不可能と見る向が多い許りか、右大受渡は新米に對する思惑的の買進みを一層阻止せるの感があるので此邊急速の下げは望まれない、して見ると本質的に立直る事は當分覺束ないと云ふ見解が漸次濃厚となりつゝある狀態であつた

市は採算時代の米として上鞘設定けふ勿論本年の作柄狀態から云へば先高見越しの買物で採算以上の上鞘を買進む所なるが何分打ち續く相場の不明に買氣關落せる際とて中限より四十錢乃至五十錢の上鞘を上鞘をと買進むに過ぎないのであらうと云ふ人氣であつた

大豆

內地からは直積十六圓でも買ひ來らず產地にも要物益々增加模樣に目先安値あるものと賈壓さへ洩すもなきに相場は十錢方安であつた龍山十六圓長湍十六圓通關十六圓

京城穀物組合建值

雜穀は鮮白米の強勢非常な安值にあるので一向賣行沈靜を極めたので手持筋の賣氣物に相場は週日の如くヂリ安を辿り今日も又一二十錢安氣配であつた
▲外米 ミードン玄米十九圓八十錢ミード一白米中白米二十二圓五十錢下白米二十一圓七十錢▲粟海城十一圓三十錢選擇十一圓十錢鐵嶺十一圓二十錢昌圖十一圓四十錢街十圓八十錢▲瀛豆 湖蘭物新十九圓滿洲物新二十圓四十錢▲大麥極上九圓十錢中物七圓六十錢下物五圓六十錢▲小麥、沙里院物十六圓二十錢沿川物十九圓廿二錢▲裸麥 湖蘭物二十五錢▲粗粟 湖蘭物新十八圓滿洲物新二十圓四十錢▲小豆 龍山物古二十圓十錢新物二十二圓八十錢▲碎白米 一等碎白二十四圓十錢中碎白十八圓五十錢下碎白十六圓

仁川正米

⑥田三等廿五圓七十錢四等廿五圓四十錢⑩四等廿四圓四十錢⑬四等廿三圓四十錢⑥四等外米廿四圓廿錢地擣米廿三圓粗上物七錢二厘在來種七錢白一等白米二十七圓七十錢精米組合一等白米二十八圓と龍白より一、二十錢安なるも何れも內地買注文との採算が取れぬため移出口は買控へてゐた、殊に東京の如きは當限の受渡米以來玄米白米共法外な安値でないと買進まぬ模樣であると

大豆

龍山通錢十六圓四十錢長湍汶山十六圓水原十五圓六十錢天安平澤十四圓八十錢瘦なるも龍山物買除拶く長端、天安物はかなり出廻りつゝあるが、何れも先約品で今買りとしては內地商人の買控へで與薄であつた

仁川穀物出入（卅一日）

入荷	米（船）	五一八五
	同（貨）	一〇五七
	米（叺）	三三〇〇
	豆（叺）	三三一八
移輸出	米（叺）	一一六五七
	二斗入（袋）	五八〇〇
	米（叺）	三一〇〇
	豆（叺）	五一七一

俠人侠勇實錄
後藤半四郎 (34)
桃川如燕口演 野口紅崖畫

武藏屋長兵衞はお酌の汲んで出した茶を喫みながら長『時に長八さん、今日は少しおまへに相談があつて來たんだが』長八『へエ、それはどういふ御用でございますか』長『どうだらう、おれと一緒に金比羅様へ參詣に、ア丸龜まで行つてはくれまいか。また彼處には後藤先生も御出でゞおいでなさる、先生に會つて聊れて後の話もしたいしそれに日頃信仰してゐる金比羅さまに額の一つも上げたいと思ふが』長八『へエー讃岐の丸龜、それは些と遠方でございますな』長『それについて頼んで行くわけでもないが、實は行かなければならぬやうなことが出來た』といふはおまへにも話したことがあるがおれは武藏屋の次男に生れたものだ兄貴が道樂者で散々に身代を潰し、てどこへ行つたかその落ち留いた先も知らず、親父や阿母はその兄貴の

これは江戸の者からいふ事もあるといふ事を女房や出入りの者に知らしてやりたい。忙しい中を氣の毒だが、是非今年中に來て貰ひたいと思いてあつた、萬一の事、汝えで散々道樂をして惡態であり乍ら親の死に水も取らず、他國をさまよつて今は丸龜に落着いて家てくれとはよくいへたと、かういつてしまへば文句はねえが、さて考へてみると、知らぬ土地へ行つてゐてどこの者だか知らねえとはれるのも辛からう。それにも今年もとつてゐることゝは兄貴の額を立てゝやらう、なア長八さん』か〈ういふわけで丸龜へ行くことになつた』長八『ご尤もさまで、それは是非行くことにした方がよろしうございませう』長『それでね、彼處には後藤先生もお在なさることだ。一人旅はさびしいからおまへさんの都合で一緒に行つて貰ひ

たいとかう思つて相談に出て來たやうなわけだが……』長八『左様でございますな、後藤先生とも永年お目にかゝらず、又お噂といふ噂まで出來ましたといふ事を申上げたならば、さぞお喜びなさるでございませう、なアお酌方と一緒に行つてお出でなさいまし、後藤先生に會つてお世話になつたお禮を申上げて來て下さいまし』長八『デハ親方、お供を致してまゐります』長『それは有難い、實でこの家は一時しめてお酌さんはおれの所へ來てゐたがよからう』と相談が出來た、長八もお酌がゐなくなつたのでさびしく思つてゐた折柄、ことは花くいつたが、勘次が納れるだらうと思つた かういふわけで江戸にゐない長八を可愛行で瀧ねたとて知るはずがない。武藏屋長兵衞の供をした長八は讃岐の丸龜を指して行く。瀧先とは遊び龍月の頃ですから至つて道中もさびしい、朋に風俗といつてはないが、縁服つた土地の風俗に心を留めて日たらず大阪に着きましたが、これから船で讃岐の多度津に乘り丸龜へ入つて來たのはその年も押迫つてであつた。

を心配して死んでしまつて、殘された身代は歪んでしまつた、しかし熟唯町で武藏屋といへば江戸の人にも知られた旅籠屋、これを潰しては御先祖に對して濟まない、どうか盛返したいものと必死になつて働いたが、人の一心は恐ろしいものでどうかからか潰れかゝつた大黑柱は築へ、今では何處が親父の代よりもよくなつた』長八『結構でございます、親方がお稼なさりなかつたら武藏屋は潰れたであらうと近所の者も噂してをります』長『まアくどうにかからにか行燈だけは潰さずに濟んだ、すると出奔した兄貴の消息が知れた、と思つた兄貴の便りから手紙が來たよ』長八『ヘエー、それは誰にもお目出度いことで』長『讃方を出つた末に今では丸龜に落ちついて屋號を江戸屋といひ、名は親父をそのまゝ清左衞門と名乘つて、やつぱり旅籠屋をしてゐるさうだ』長八『それはく、ヘエー（なる程』長『その兄貴から常達た手紙を見ると兩親に心配を掛け、又おまへにも苦勞をさせてすまなかつた。飯が西を見ても東を見ても慕はしみはお天道さまと月ばかり、どこの國の空か牛の腹か土地の者にいはれるはく情しい、誰に付

京城日報
朝刊
本紙朝夕共十二頁

法學士 湊三郎氏著

實用 手形法釋義

四六判布製 三百二十頁 函入美本 定價金貳圓 送料十八錢

現代經濟界に於ける金融組織の最も重要なるものは手形である。世に往々之を振出し、引受け、保證し、若くは裏書讓渡しつゝある人々にして手形行爲の如何なるものであるかを知らず、甚しきに至りては之に因りて自己が法律上如何なる關係に立つものであるかさへ、殆ど無關心なるもの多きは寔に驚くべき事實である。本書は二十餘年間、銀行の實務に携はれる著者が手形法の概念、各種手形の特質、慣用より手形の各項目につき詳細明暸なる說明を加へたもので、難解なる理論高尚なる學說を避け徹頭徹尾實際的にして要を得たる常識的手形法釋義である。

（內容目次）▲為替手形—振出—裏書—引受—參加引受—參加支拂—拒絕證書—為替手形の複本及び謄本▲約束手形▲小切手等

新刊

ペン字界の先覺者 黑柳勳氏著

改裝

ペンレターペーパー帖

全冊四色刷 金壹圓九拾錢 送料十八錢

ペンレターペーパーの各種各樣百餘種に書示されたるもの、二度刷、三度刷、木版數度刷の艷麗無比の印刷と相俟つて男女それぞれの文章書翰箋の圖案それぞれの文字の配置、趣向等までを親切に示教せられたるもの。極彩色刷封筒雛形をも添へた美本である。

好評

ペン字界の第一人者 黑柳勳氏編書

模範 ペン文字の崩し方

四六判 美裝 定價八拾錢 送料十八錢

（特色）▲漢字の正しき崩し方▲ペン習字の手本▲字引の代用 日常に用ひる文字をどんなに崩せばよいかを書簡用意の麗筆を揮つて書き示されたるもの、どんな文字でもそれぞれの索引に據り即時に引用することの出來る頗る便利な本である。

再版

講道館々長 嘉納治五郎氏題字
講道館取締 南摩紀麿氏著

柔道正解

四六判總布函入 寫眞版六十八圖 木版卅六圖 金壹圓參拾錢 送料金十八錢

柔道の初歩より奧義に到る迄極めて平易に說き示し多數の寫眞と著者獨創になる足形圖を添へ、取組たる兩者の位置體樣を暗示し一讀要領を會得せしむる新著である。

內容目次 ▲緒言▲柔術の意義▲道の解▲柔道沿革の大要▲柔術と柔道▲古の術と現在の柔道▲柔道修業の方針▲形の種類と名稱▲各榮の說明、總合護身其他

新刊

菊池寬氏序 杉浦末郎氏著

趣味の麻雀 附 高等戰術

金壹圓五拾錢 送料十五錢

麻雀はあらゆる室內遊戲の中、最も面白きものであらう。しかも、一見相當に難しさうに見えて、非常に覺え易き遊戲である。一度上り方をきけば直ちに競技に加ることが出來る。その上り方も簡單であつて十歲の幼兒も三十分もかゝれば習得し得るに違ひない。その單純の間に處して、自己の目的を貫徹し、艱きを避け易きにつき小成するか易きを避け艱きを選び大成を成就するか、その出處進退に實人生に處すると同樣の妙味がある。しかもその遊戲は老幼相交り、共樂みを共にし得る點に於て獨特の妙味がある。殊に牌を自摸して、二枚とし三枚とするの快味は喧中に寶石を搜り當てたる如く、清一色を完成したる將帥の如きは愛人の手紙を手にしたる如き動悸を感ずべし。此快味は麻雀を知らざる者の永久に味ひ得ざるもの（菊池寬氏序）

新刊

久米正雄氏序 杉浦末郎氏著

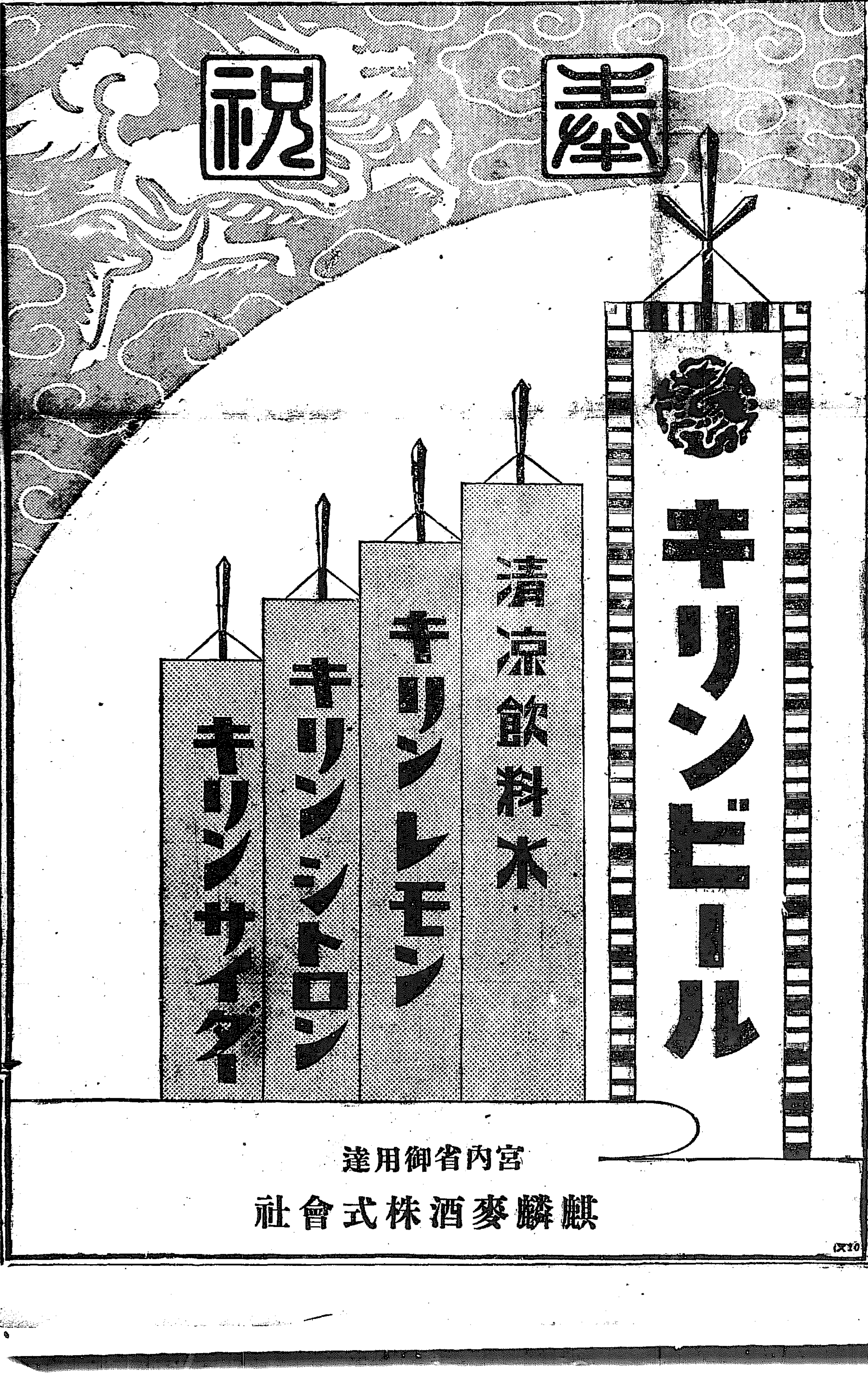
麻雀必勝法

定價金壹圓 送料十八錢

今や麻雀は家庭讀書の花形をさへ睥睨せんとしつゝある時に室內遊戲として、一家團欒の樂を共にし得る點で他に比類がない。本書の著者は麻雀は高尚なる遊戲であり、花形以上である。此書は麻雀を識く點で他書を凌駕してゐる云々（久米正雄氏序）

內容目次 ▲麻雀の由來▲牌の種類及名稱▲座席のきめ方▲親のきめ方▲牌の配列▲牌の分配▲捨牌▲聽牌▲和り方▲得點計算▲遊行法▲流局▲罰則▲注釋▲三人又は五人遊戲

發兌 東京日本橋振替一三七五番 京城本町振替一五七三番 大阪屋號



法人及登記公告

[illegible]

京城地方法院

[illegible]

商業登記公告 高敞出張所

[illegible]

商業登記公告 安州支廳

[illegible]

法人登記公告 高敞出張所

[illegible]

商業登記公告 水原支廳

[illegible]

商業登記公告 群山支廳

[illegible]

法人及登記公告 群山支廳

[illegible]

商業登記公告 鎭南浦支廳

[illegible]

山梨總督着京

山梨朝鮮總督は御大典參列のため天覽品を持參して卅日午前九時五十五分東京驛着歸京した(寫眞は山梨總督)

締盟國特派使節に 都踊りを見せる

＝八日東京驛出發より十九日京都驛發迄の＝

御大禮參列日程決る

【東京電報】御大禮に參列すべく締盟國特派使節はドイツ大使ゾルフ氏以下廿六名で夫人隨員は六十七名に達し一行は十一月八日朝八時東京驛發臨時列車で京都に向ふことゝなつた、一行は御大典終了まで都ホテル、京都ホテルに分宿し十日御即位式に參列した後は十一日修學院離宮に召されて御茶を賜はり京都名物都踊りを見物し十二日は比叡山に登り十三日には奈良の古都を巡覽し十六、七日は大饗宴に參列、十八日は京都市の歡迎會に臨み十九日午後六時五十分京都驛發臨時列車で歸京するに決した、なほこの臨時列車には特に樂歡車を聯結しで使節優遇と日本紹介の意味で豫算二千圓をもつて日本商品紹介の外國文刊行物その他を備へつけ閲覽に供することになつてゐる、なほ使節の觀光案內者は來月十日に出來る日程表をなしつゝあつたが前例にならひ十二月上旬に延期される模樣である

關税增收問題解決に 具體的進捗を見るか

宋氏密に矢田總領事訪問の噂と 有田亞細亞局長の赴滬とにより

外務當局も樂觀

【東京電報】國民政府財政部長宋子文氏は矢田總領事の南京より歸滬を機密裡に訪問して關税問題に關する再交渉を開始せる報道あり我外務當局も領事館に前回交渉に服し更に多少突込たる意見の交換あるべきことは極めて自然となし有田アジア局長の赴滬により濟南事件解決方に一段落を來すべく豫期されてゐる折柄その一面には關税增收問題も相當の具體的進捗を見るべしとみてゐる、しかし宋子文氏と矢田總領事の第二次交渉は王正廷氏と矢田總領事の正式交渉に移る前程たるべく豫期されてゐるが日本の主張は七種差等税率が國定税率實施までの過渡税であつて前年關税會議當時の實施案件をそのまゝ要求するもので既報償還問題を總括的に主張すべき事は借款その他の不確實擔保債務の償還前回案何等變更を來たしてをらぬ、たゞこの無擔保債務の關税增收支辦の一點が如何なる妥協を見出すに至るか外務當局も我程度の期待をかけてゐる模樣である

われ等には 起死回生の施設

恩惠を受けた細農

總監へ感謝狀贈呈

五百萬圓を五ヶ年で細農に貸付るといふ細農救濟低利資金は總督府の新施設として頗る好評を博してゐる、特にこの恩典にあづかる細農間にあつては全く起死回生の施設として大歡迎で各地で感謝の聲を聞いてゐるが政務總監が先般江原道を視察した際の如きは各地で細農から感謝の辭を述べられたが洪川郡洪川面の布項勵農共濟組合、同後巷勵農共濟組合、同下五里勵農共濟組合、同陽地村勵農共濟組合の代表者は總監を訪問し各組合共同總監に感謝狀を呈して謝意を表はした、總監はこの計畫が細農間に非常に喜ばれてゐる樣を實視して大いに喜びであつた、なほ本年の貸付金は各道共殆ど全部貸付を終つたが明年の貸付百二十萬圓も本年同樣勵農組合から支出し勵農組合を單位につけることになつてゐる

サ氏一行に示威運動

【カルカッタ卅日發電】ラホールで本日印度法制調査委員英國委員長サイモン氏一行に對する示威運動が行はれラ、ライパトライ以下二、三の印度指導者は負傷した、なほカルカッタ停車場は武裝警官と騎兵隊で嚴重に警戒されプノナからラホールに至る沿線は嚴重な警戒を行つてゐる

天津の排日運動 深刻となる

【天津卅一日發電】日支交渉破裂のため中央部から秘密命令があつたらしく國民黨天津市黨部は『打倒日本帝國主義』の貼紙を張り出し一方反日會宣傳隊は市內各所で排日を絶叫し排日氣勢は日と共に深刻化す

示威行列 各團體も亦刺激される

【長春三十一日發電】吉林に於ける吉敦線延長その他鐵道問題反對の學生等の示威行列は依然毎日續けられてゐるが昨今は形勢險惡となり鐵道問題反對より日支兩國間に介在する懸案、運動爭取りを叫び檄文を配布し吉敦鐵路局に迫り創立された日支合辦東亞土木興業公司支那側幹部の非行をあばき彈劾運動となりつゝある、一方學校における學生等の反日運動は官憲が學校長に飭諭を命じ責任を負はしめたので形勢を見ないが他の農、工、商、婦女等の各團體は學生等の行動に刺激されこれ又大々的反對運動を起こす模樣あり官憲は表面にこれを阻止するもあまり徹底的に取締る模樣なく一日を期し大示威運動が行はるゝ樣子である

白晝路上で 二萬圓強奪

二名を殺傷した後

三名の兇漢逃走す

【長春特電】卅一日午後二時頃附屬地の支那憲兵が、正金銀行から預金四萬圓を引出し歸宅の途中取引所附近路上で徘徊せる三名の兇漢突如包圍し一名射殺一名重傷を負はし金二萬圓を掠奪逃走した

行政審議幹事會

【東京電報】行政審議會幹事會は三十一日午後一時より首相官邸に開き官制官廳に引續き選擧法改正に關する件を審議として種々審議を進めた

意志あらば 交渉せしめよ

上海反日團體が請願

【上海卅日發聯合】上海反日會五十余團體代表二百余名は卅日國民政府に左の五項を請願した

一、日本は全權代表を派し我と交渉せしめよ

二、交渉開始前にあらゆる日本の駐屯軍隊を完全に撤退せしめよ

三、日本に不平等條約廢棄の意あらば交渉を開始せよ

四、談判は完全に公開せよ

五、交渉方針は國民黨の對外方針により處理せよ

智利公使信任狀捧呈

【東京三十一日發電】新任智利國公使エンリッヒ、ニュート氏は三十一日午前十一時參內、鳳凰の間で天皇陛下に拜謁仰付けられ信任狀を捧呈したが氏は特派使節として御大禮に參列するため近く勳一等に叙され瑞寶章を賜はるはず

水野氏と共に 光榮の總長

畏き御沙汰を拜し

卅一日、四氏感泣す

【東京卅一日發】畏き邊りでは水野錬太郎氏に前官禮遇を賜ふ旨既報の如く三總長待遇につき卅一日左の如く御沙汰があつた

水野錬太郎

特に前官の禮遇を賜ふ

樞密院書記官長 二上兵治

東京帝大總長 古在由直

京都帝大總長 荒木寅三郎

特に親任官の待遇を賜ふ(各通)

御大禮觀兵式に 空前の飛機分列式

參加機百五十機で

德川大佐指揮する

【東京電報】來たる十二月二日の御大禮大觀兵式に行はれる大空中分列式は參加機約百五十機といふわが國軍飛行隊開設以來の大規模のもので空前盛觀の情景を如實に現すこととなつてゐるが更に我國に飛行機をはじめて紹介した德川好敏大佐が自ら飛行機を操縱して全空軍を指揮することゝなつて愈り全航空飛行隊の意氣は實に素晴らしいものがある、この光榮に浴する德川飛行聯隊長はこの大任を果すに萬一失態などあつてはと最近は朝夕飛機の操縱に精進してゐるが五十歲に近い年齡ながらさすが古武者だけに立派な操縱振を見せてゐる

きのふ本格的鹵簿演習

【東京電報】御大禮行幸啓の鹵簿編成から步調の練習等、ことごとく終了したので三十一日午前九時から宮城內で名古屋離宮間の本格的鹵簿演習が行はれた、明一日午前九時からは宮城東京驛間の鹵簿演習を行ふはずである

御大典恩賞に 勳一等以下八五名

卅一日打合會を開く

【東京電報】御大禮に關し恩賞詮議の叙勳等の恩賞については卅一日午前十一時天岡賞勳局總裁山縣書記官長その他關係官參集し種々協議打合せを行つたが叙勳は勳一等瑞寶章以下の叙勳總數は總數八十五名に上る由でその發表時期は更に宮內省側と打合せの上決定することゝなつた

發表延期

【東京電報】總督府は當局叙勳發表[illegible]

秩父宮同妃兩殿下 多摩陵へ御參拜

御婚儀御奉告遊さる

【東京電報】秩父宮同妃兩殿下には卅一日午前九時表町御殿御出門御婚儀御奉告のため多摩御陵に御參拜遊ばされ正午御歸殿遊ばされた

明春の勅題發表

【東京卅一日發至急報】昭和四年度の勅題は卅一日左の如く發表された

田家朝(いなかのあさ)

なほ詠進は一人一首とし來たる十二月廿五日まで宮內省御歌所に差出すことゝなつてゐる、なほ例年は料紙を古鞘紙に限られてゐたが本年は奉書紙または五ッ折となつてゐる

意義最も深い 御題と拜察する

千葉寄人謹んで語る

【東京電報】御歌所寄人千葉胤明氏謹話

御題田家の朝は誠に意義深き御題だと拜察されます、御大禮中最も重大な大嘗祭に陛下が御自ら悠紀主基の新穀を供進あらせられるに當たり仰せ出されかつて御飛に御田を御覽み遊ばされたことと拜察し、「われはこの御題の意義は實に深きものと拜察されます

樞密院本會議

【東京電報】樞密院は卅一日午前十時暑休明け後、最初の定例本會議を開き天皇陛下の親臨を仰ぎ遞信省の陸上運輸事業、郵務局の同事業、監督兩事務を鐵道省に移管するための、

一、遞信省官制中改正の件

一、鐵道省官制中改正の件

を可決し十時半散會した

東拓外債

【東京電報】東拓外債發行につき東拓の諸手取額は發行手數料百ドルにつき三ドル七十五仙を差引一千七百十六萬ドルの計算となると

日本の市(六)

―市を通じて見たる內鮮關係―

善生永助

戰國時代の市

室町幕府の中世以降江戶幕府の樹立に至るまでの戰國時代においては、戰狂上一般商工業に向つては、職々の便宜を與へて極めてその自由に任せたのであるが、文學博士三浦周行氏の研究によると、「當時の市は一定の場所において一定の期日に開かれ、また神社寺院の祭禮供養等の日には、臨時に開市するを例とした、然るに領主諸豪の領主も、離居に應つては特別の保護を加へて門戶を開放し、その領域においては、特に在國の關錢、即ち販賣諸役を開くことゝせしあり、かつ市場の稅賦を卸せんが爲にも異常の便宜を與へたが、なかんづく樂市、樂座なるものは自由市場ともいふべきものにして、異論の領地に於ける商買、戶數錢、座品物等は一切これを免除し、市場に有勢なる商買、押買、狼藉その他の違反行爲に對する爭論を禁じたのである。こゝに少しく注意すべきは戰國の後、出の頃とも、市場においては販路を設し、市場における一切の稅額はいはゆる『町人諸役』きとして、武人に干渉せしめざることゝし、寧ろ公人即ち武家寺公をなすものと町人との職域は、特に嚴格に審理すべしといひ、町人の所に御邦を用はずして町人の計となすものさへあり、または『死罪は死にぞん、きられ候はきられぞん』といへるものあり、(結城家法度)市場に來れる商人の人身、その他の所持品を保護する主意が彼の國法市數と稱し、その他の所持品を整理する事であつてはその本質を經ることを禁じながら、政治は自由に市場を開き、商業を營むことを許し、また特に市場の地を設せるものは、商業を與へて國外の商人を市場に誘致し、市場の繁榮を企図したことも、また市場の保護となつたのである。

でに力を添へて、唯そのおよばざらんことを恐れるものもあり、戰國時代の狀態にありながら、この時代の商業の殷盛なりしこと、その國の樂市は殷古にこの類を見ざりしところである。しかして織田信長は永祿十一年九月に、美濃の加納の市場に出した市制をはじめとして、京都や安土山下町等にそれぞれ市制を布いて、商人に各種の保護を與へた。殊に顯なる市制は、樂市、樂座として總ての公事を免じ、商業上あらゆる便宜を與へたのである。たとへば彼の徹底的の如きは、買入商賈を無効とすると同時に、借銀上少からず不安の餘ので、商業を與へるものであるから、その市場に限つてこれを除外するが如きは、社會實施上國外商人を招けたのである。

秀吉もまたこれと同一の方針を取りつゝあつたが、信長の時よりはその範圍は手廣くもあり、治世も長かつた爲に、多くの事蹟をのこして居る。天正十五年九州征伐の際、博多町を再興させ、又長崎をポルトガル人の手から取り上げて貿易港とした如きは顯著なる事實であつた。當時職制に與へた法制には、共に租税を免除して居るが、博多について注意すべき特殊の規定は、他の市場と異つて賦居、諸座の如き一切の獨占的營業の發達を阻止すると共に、營業の自由を與へたこと、諸給人即ち武士にも住宅を持たせなかつたこと、失火放火は燒火だけの處分に止めて、この時代の刑法に連座責任であつた、一町内の連帶責任にしなかつた」さうである。

我擔保權を無視して 鹽税協定遂に成立

わが公使館は新協定に反對し

再擔保權確保を主張

【北京卅一日發電】鹽務稽核所ハッセーフリークと國民政府財政部長宋子文との間に鹽税協定が成立したと正式報告があつたが右は宋子文の原案即ち一千萬元の償還辦法を承諾したもので鹽税收入擔保借款の元利拂にあてられるものである、新協定はわが擔保權ある鹽税收入剩余金に關する何等の規定も指定もなくかくて若し新協定が有效化せば我擔保權は全く喪失する結果となり英佛の日本との協調は今や全く決裂した日本公使館は從來ハッセーフリークに示した提議一切を撤回し英佛の意向を考慮せず新協定に斷然反對し大正二年の借款契約に準據して再擔保權確保を主張し新協定は何等法理上根據なしと反對する模樣である

醫學會講演會

十一月二日開催

朝鮮醫學會京城支部講演會は來る十一月二日午後六時卅分より京城醫學專門學校講堂で開催するが演題及講師は左の通りである

一、初生兒メンナ 尹泰樞

二、發いとカタターゼ及肝臟と 任明宰

三、家東新陳重謝時の血液窒素新陳代謝に付て 許信

四、腸チフス患者に就ての研究
1血糖及血液『デアスターゼ』 風呂中不二夫
2血清の『アントリプシン』 滑田弘
3血液の塩化物並水分の消長 田村寅夫

五、特發性血尿の治驗例 風呂中不二夫

英和兩公使 週內に赴寧

【上海卅一日發電】外交部の消息によれば英國公使は條約改正問題でオランダ公使は公使館移轉の使命で近く相次いで北京より一週間內に南京に來ることに決定してゐる

中學教育改善 實施には困難

【東京電報】文部省では中學校教育の內容改善について各地方長官、教育者の意見を徴取すべく各府縣より中學校長代表一名づゝを集めて二十九日より三日間の豫定で中學校長會議を開催したが大體は趣旨に對しては贊成してあるが實施上困難の點多しとして可なり猛烈な反對意見も出てゐるので多分委員會でも否決されるであらう

前審通り 田村の判決

【東京卅一日發電】上野驛で田中首相を狙さんとした岡村敏晉(二七)は卅一日東京控訴院公判で前審通り懲役五年の判決言ひ渡しがあつた

曹石鐵道 起工に決定

【北京電報】北平政治分會は三十日の會議で津浦線曹州京漢線石家莊間曹石鐵道を兵軍式により敷設し近く公債を發行して速かに起工するに決定した

下旬出超 百五萬圓

【東京電報】大藏省發表＝十月下旬における外國貿易左の如し(單位千圓)

輸出	六一、三四三
輸入	六〇、〇八七
計	一二一、四三〇
出超	一、二五六

2―0 立教勝つ 對法三回戰

【東京電報】法立第三回戰は卅一日午後二時四十分より神宮球場に於て池田(法)淺沼(立)兩投手の下に法政先攻で開始したが結局二對零で立教勝つた閉戰四時廿六分

農產特別委員會答申案決定

【東京電報】人口食糧問題調查會農產特別委員會は三十一日午前十時から首相官邸において開會左の如く答申案を決定し正午散會した

答申

食糧問題對策として急速實施を要すと認むるものたの通り答申す

一、旺の存留する米粒の混在すること少き食用米の販賣を禁止すること

財源缺陷補塡協議

【東京電報】地租、營業收益移讓によつて生ずる財源缺陷の一部約四千七百萬圓の補塡方法について三十一日午後二時より藏相官邸で大藏省と與黨幹部とが會合協定をはかると

磯谷判事停年退職

【東京電報】大審院部長判事法學博士磯谷幸次郎氏は三十一日停年となり退職した

平南特產品の夕

平南道商品陳列所主催の特產品宣傳大會では卅一日午後六時から朝鮮ホテルに官民二百余名を招待し平南特產品の夕を催した

金融と經濟改題

朝鮮金融組合協會が組織改正前の經濟會時代毎月發行して居た『金融と經濟』は三十、三十一兩日にわたつて開催の理事會において十月號から『金融組合』と改題して發行することに決定なほ日刊諺文新聞『金融組合』は從來のまゝ發行を繼續することになつた

本社見學

助浦公普校生徒二十四名木村訓導に引率され卅日本社見學▲忠南松山公普生徒三十四名は李訓導に引率され同上

……人……

◇金谷軍司令官　高木副官帶同御大禮參列のため二日京都に向ひ後定

◇京延吉道尹夫婦　一行十六名一日午後二時四十分發大阪二日朝鮮八列車にて入城一泊の上赴任

◇寺田榮氏(群馬士)　忠南細山より三十日夜歸城

◇池田鏡南前府尹　卅日朝入城不知火へ

◇立川二郎氏(公州地方法院長)　卅一日夜入城備前屋へ

◇中澤正次氏(東拓沙里院支店長)　同上

◇手成根氏(全南産業課長)　姐田同伴、卅日入城朝鮮旅館へ

茶話

▲鐵道協會主催の名士を歡迎は卅一日京城に行はれ案外の成功を納めた▲一巡するに木宮はないが學究があつた▲若槻氏のはなかつたが歡迎、漢城の元首相のはあつた▲山本權相は見えなんだけれども三土藏相があつて光彩を放つ▲飯島楯人と僧數大僧正がさかんに氣焔をあげ▲思をさらしたにしては能筆揃ひ揮毫して名聲をならべた宣價であつた▲へたな字は見る氣にならず見て感心に値せぬやうな字を書いて感心に値せぬ▲素人は觀じて名士にはなれない▲茶話子揮毫を以てほこり名士の試聴筆戰とまつて觀笑することはきは▲說しがたいのかも知れぬ▲字がへたで揮毫役にまれざれる。

經濟

金組協會の 火災損害補塡

目下整理中

朝鮮金融組合協會では會員の使用建物火災損害補塡金を團體協會當時代から取扱つて居るが、右取扱は完全に取扱はれて居なかつた、併し先般金融組合協會と改稱し組織をめて以來積極的に火災損害補塡事務を取扱ふことになり、目下整理中であるが其方法は

一、鐵筋コンクリート造り及煉瓦一枚半造、補塡金の萬分の三

一、煉瓦一枚半以下の建物、補塡金の萬分の四十五

一、木造、補塡金の萬分の六十五の割合で年一回掛金を徴收し、必要に應じて規格の額を支出することになつた、現在に於ける保險金額は整理中で判らないが、各日迄の掛出金(保險料)は四萬六千八百圓で總組合の八割位の加盟であるが、全部加盟することになれば金融組合六百と各聯合會並に金融組合協會とが會員で而かも木造建が割合に多い關係上其掛出金額は相當巨額に上るであらうと

奧地の貿付て 銀行間競爭激し

金利は安い

米安の爲め昨年より約半月遲延を來した、米穀資金は下旬に入つてぼつ〳〵出廻りを始め各銀行共奧地支店に與金を開始してゐる、即ち目下の處奧地の買付に着手した位に過ぎず銀行側も懸念されてゐた本年の米穀資金の小手調べとして漸く探りを入れてゐる程度で出廻最盛期は十一月下旬から夕であらう

東拓米貨債

【東京電報】大藏省發表第五十七回東拓米貨社債は、三十日ニューヨーク市場で賣り出された、即日賣切れとなつた

と見られてゐる、而して本年は旱害に因る不作年ながら銀行として は米以外適當の放資物件がないのと、一面手持資金の處分難の折柄とて、放資の目標が期せずして米に集中された結果、銀行間の競爭は可なり激しく金利の如きも奧地支店の比較的高率な地方でも最低二錢四、五厘と前年より一、二厘方の低落を示し移出港に於ける金利の如きも、鮮米協會扱の如き一流手形は一錢九厘以下に落ちはせぬかと言はれてゐる。しかし、一部では鮮米接近と共に漸次引締るから今後これ以上低落することはなからうが、さりとて逆に金利の昂騰を見るが如きことはあるまいと見られてゐた

◎株式◎

大株短期引跡

大新	八十七圓一	(二十錢高)
鐘新	百三十五圓	(二十錢高)
久原	五十四圓	(二十錢高)
東新	百七十四圓一	(三十錢高)

東株短期後場引

	引値	高値	安値
東新	一四〇	七〇	六〇

本玉

卅一日前場に於ける百枚以上の建玉左の如し

京取　賣方新田四八〇京證二八〇古川二〇〇白井一六〇▲買方金五〇新田一〇〇

松取　賣方小口一〇〇▲買方松山一七〇

大新　賣方新田四五〇京證三一〇白井一五〇古川一〇〇▲買方正崎五五〇松山四六〇京證三二〇秀六三〇成保四七〇松山四〇〇正崎三七〇洪原三五〇田中反二田中道三二〇

東新　賣方京證五六〇白井一九〇新田一六〇▲買方正崎一、四〇〇松山一、二五〇田中鉦五七〇白妻五三〇金鼎四五〇大三〇〇

綿布旋り

米棉一圓安ながら昂騰四十七弗丁度と暴落に三品氣配不冴、市中現物界は引續き品カスレに相場不調に氣配旋りである。

メリヤス實焦る

メリヤス類雜貨は節內水害、旱害の影響を受けて撥需要期にも拘らず取引閑散で、昨今手持品は變離りの風情を示してゐる

原皮保合

原皮は年々需要を增加しつゝあるが、相場變動は八、九月頃と保合を續けてゐる、即ち左の如し

▲多脂牛革一等品(斤)二圓二十錢一等品一圓八十五錢▲底革エッチ一圓六十錢同エム一圓二十二錢▲背底革一圓六十五錢二等品一圓五十五錢

▲輸尾靴革(坪)一圓十二錢▲厚靴革(坪)九十五錢▲湖靴革同八十錢▲多脂茶利革(坪)七十九錢▲黑クローム革(同)八十五錢▲フットボール革(坪)七十五錢▲茶クローム革(同)九十錢▲白クローム革(同)八十錢▲セピヤ同七十錢

▲京城總合會▲三三五一二六三▲入慕二三四九▲鉛雅二三三四▲金剛山二三四一▲國節管二〇六▲猿饑二〇六▲花髓一三五▲飛犬一一、六五▲世樂島一〇、七〇▲月離一一、四〇▲金剛一一、〇〇▲國季國一一二〇▲鶴金剛山九九〇▲棉二三五竹八八▲韓國二四八▲双女二二〇

海外砂糖市場

キューバ粗糖　二弗一六分の一
ジャヮ糖十七、十一月限　一三ギルダー六分七
同　同一一志六片丁度
倫敦精糖　同

大阪市中外棉唱へ

前日比較

ストリクト十七、十一月限　六〇〇　二〇〇安
ミドリング　同　二〇一五〇　二〇〇安
ブローチ同　同　二二〇　二〇〇安
ベンゴール同

◎期米◎

取組から見た 今後の成行

三田の取組を見ると阪地にせよ、當所にせよ各店の俵合せはいくら相場が下げても手を改めない、是れは作柄の不良と相場の割安とに比較して現今の相場は割安と云ふ事か先入主となつて居る結果と見るより外ない、して見ると人氣の買過を行きだかる相場として此の買人氣が改まるまでは例令一月限が生れても本質的に立直る事は不可能だと觀測されてゐた

各地期米新甫豫想

大阪四、五十錢	上鞘	
東京二、三十錢	同	
兵庫四、五十錢	同	
下關四十錢	同	
桑名三十錢	同	

仁川期米各店俵合

(單位百石)

	賣方	買方	納	會
富順				
同	賣方			
中原	賣方	⑦六㊅二〇㊄一		
同	買方	㊆二⑤一七㊅八		
先鞭	賣方	㊄一四㊀七㊄九二㊂一		
		八㊀三〇		
同	買方	⑦一一五㊇七四㊂三五		

各地期米納會値

▲名屋二八七四▲熊本二七三▲金澤二六五八

大阪市中在米高

三十一日現在高は一日十九萬六千六百四十七俵と前日の在米高に比較して七百八十七俵の增加である

東京深川在米

三十一日現在高は一〇五萬一千四百七十九俵と前日の在米高に比較して三萬一千四百二十六俵の激增である

◎市況◎

鮮魚割高

京城鮮魚市中相場は一日氣溫に昨三十日より高い物は一圓以上の上值に其他も多少高値を示してゐる水揚高四千〇七十二圓、值數二千四百四十二貫)(單位十貫)

▲タイ七五▲アマタイ四五▲テヌタイ三五▲サハラ四五▲小タイ六五▲モエ九〇▲小シビ二〇▲ブリ二五▲ヒラス三〇▲サハー▲アヂ一〇▲メバル一三▲アナゴ二二▲ヒラメ三三▲メコ二五▲イカ三五▲アワビ五〇▲ニベ二〇▲上ザワ二五▲カヂキ五五▲並ザワ五五▲カマボコ一五

政界の近情

御大典までは政界も比較的ひつそり保つかに見えた多くの豫想は裏切られ床次氏の脫黨さわぎを皮切りに、政界の大小風波は次ぎから次ぎへと起伏點滅する。新黨俱樂部の分立を見たる後一新會が誕生し、最近は大隈侯の乘出し說となりいはゆる早稲田系の選擧が近く擧げらるゝ。しかもそれに主として民政黨脫黨系の離出であつたが、新黨政友會においてもいはゆる北海道組の騒ぎさわぎが持ち上がらんとしつゝある。まことにいづれの黨派に取りても多事多艱と申さゞるを得ない。」

◇

大隈侯が政界乘出しを決行するの可否は、侯周圍の人々の人物評價に從ふて去就の決を決定すべき興味こそあらめ、政界の力からこれをいへば大した關心とはならない。すはなち侯の行動は或は政界でありも知れぬけれども、われ等を以て見れば輕微なるがあまに政界への乘出しを頭から否定しなければならぬ欲求は少しも起こらない。大いにやつて然るべきである。ただ問題は侯一たんの乘出しによりて民政黨が分解せられて新黨となるの結果は、新黨政友會への壓力が著しく認められゝであらうといふこと、それをば政黨の政治的勢力を殺ずるわれ等が遭へるのである。われ等は今更二大政黨の對立を現在の常態として謳歌するほど御都合ではないが、少くも民政黨といふ鞏固なる組織が存在することにより、政友會といふ他の組織を反省せしめ懺悔ならしめるはたらきが飾るといふ事實、それを離視に堪えぬとするのである。民政黨がしつかりして居たならば、いはゆる北海道組の政友會騒ぎさわぎも起こらずにすんだであらう。

◇

げにいはゆる北海道組の政友會脫黨さわぎほど不思議なるはない何となれば北海道といふ一地方の利益のために政府が顧みなかつたといふだけの理由を以て、政府との絶緣を宣言するものだからである。成るほどどれまでの經過をたどれば北海道の拓殖計畫は與黨政友會の無策として決定したものであるけれども、何といつてもそれはそれ自身一地方の利益を主張しなものに外ならない。しかるを遂にそれが容れられなかつたといふことを以て、該地方の出身代議士が下級議會の事態を伴ふて一せいに脫黨するといきまくのである。天下これほど不可思議千萬なるはないではないか。それあるいは三十萬端を含む時の政府が議會なる選擧機關を成し遂げ得なかつたのかも知れぬ。しかしながらそれなればそれで逐次ならざる點を責難してこれに反感を唱へることは不可なからん。しかるをそれが與ふやうにならぬからとて自らの推選したる政府及は與黨から脫離するといふことは甚だしき間違ひでなくて何であらうぞ。

◇

されどわれ等は思ふ、左顧なる不可思議事、左顧なる間違ひが否もなく行はるゝといふ、そこに如今政界の風儀があるのであると。しかしてそれはひつきやう黨政界政治の綱紀、黨戰すれば黨紀の弛緩によると斷ぜざるを得ない。政黨もまた政治家を飼ひがたきまでに內部綱紀に缺くるところあるに至りたるにあらずやをおそるゝ。殊に政敵外與なき政友會がおのづから綱紀をゆるめたのではないであらうかをおそるゝ。われ等は飽くまで申すごとく當時の政府が政友會の支持するところでなくばならずとは考へをらぬ。たゞ強力であることを要する。強力なる政府によりて國策を有し人心を本位にあらざる政策を逐行せんことを望むのである。しかして黨議これをわれ等は政友會の支持する現政府に致さんと欲してやまないのである。

大禮月に入る……（一）
京都での御擧式
金色まばゆき
華かなその日の御行列

八千萬國民が心から待ちに待たれた御即位の大禮は、いよいよ來たる十日をもつて京都に擧げさせらるゝのである。即ちけふよりいよいよ大禮月に入つたのである。紅葉の色濃き西京の山水瀧玉をとかしたる如き加茂の流れ、この中に屹立して建てられた紫宸殿の大饗國の橘の果の香り愛でたきほとり、日ねもす夜をこめて、行はせたまふ御儀式の數々、神ながらの大御國の道はこゝにめでたく擧がせられ、天壌と共に窮まりなき皇國は、彌榮に榮行くのである。」

◇ 御大禮が何故京都で行はれるか？

明治二年東京に遷都以來、萬々歳の都の礎かたくなれる今日、御大禮が京都で行はれることは、多少の疑問を持つであらう。この御大典を京都で行はせらるゝといふことこそ、實に明治大帝の叡き思召によるものである。」

◇

明治大帝が東京に都を遷され給ふたことは誠に御英斷の思召に出でられたものであるが、同時に大禮は桓武天皇の御宇以來一千餘年の都であつた由緒ある京都を重んぜらるゝ御趣意から、かつは文化の中心がすべて帝都に移つた後の京都の頽れを御愛憐あらせられて明治二十二年皇室典範の御制定に當たり第十一條に『即位の禮及大嘗祭は京都において之を行ふ』、又明治四十二年登極令御制定に當たり第十一條に『即位の禮を行ふ期日に先だち天皇神器を奉に皇后と共に京都の皇宮に移御』との明文を設けられたのである。今回の御大禮に當たつて御召人員の增加から御饗宴殿の二條離宮が狹隘なので改正することとなり、その際御饗宴は東京に還幸啓後宮中で行つてはといふ議論も出たが結局明治大帝の思召によることとし京都皇宮の外苑に御饗宴場を新設した。

◇

以上の樣な譯で天皇皇后兩陛下には皇居を發して來る六日東京を御發輦京都に行幸啓遊ばされる。」

◇

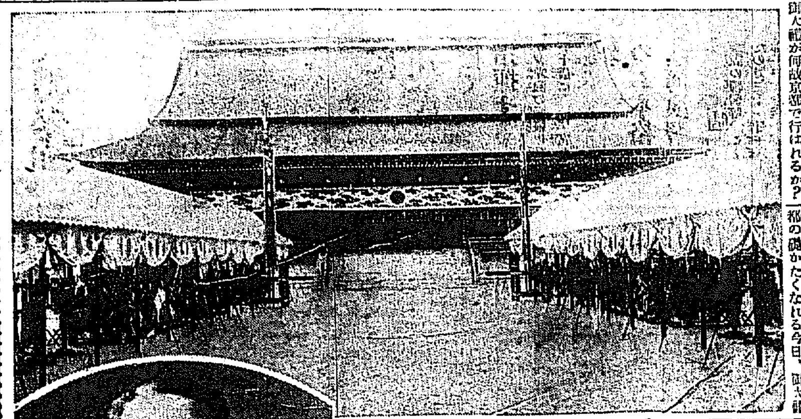
當日は御發輦に先だち、秋深き大內山の奥深く山里の內賢所を奉安する溫明殿において、賢所を御移し申すについての嚴かな御祭典が四時頃から行はれる。

◇

御祭典が終ると賢所は御羽車といふに奉安して、京都府下八瀬村の八瀬童子が奉昇して宮城正門へと進む。正門內で兩陛下の御鳳輦が賢所の御後に續かせられ御出門は御陽前々しき午前七時頃である。御行列は大別して賢所、天皇、皇后の三つから成るもので、賢所の御部分はさながら古風、天皇、皇后陛下の御部分は現代風である。即ち賢所御羽車は細纓の冠に綾を着け千草色の布衣を着た八瀬童子十六名（外に交替十六名）が昇き參らせて進めば、その前を緋の袍着たる掌典補二名、緋の袍を着たる掌典二名がいづれも太刀を佩き和鞍置いた駒に跨つて進み御後押へとしては掌典長、續いて同じ姿の掌典二名、掌典補二名が進むのである。この掌典長の役は今回は乘馬の達人本多掌典次長が代理を勤めることとなり、掌典は八束清貫、男爵小松行一、子爵千種有秀、立花寬篤、子爵小川信英、男爵園田實德、伯爵三條西公正の八氏、掌典補は川出、鶴山、石田、土居、本居、宮地、瓦田、有馬の八氏が東京、京都、名古屋の三ケ所を交替で勤める。」

◇

天皇陛下には六頭立、皇后陛下には四頭立の御馬車に召されるが、共に今回はじめて試みられる鹵簿式である。天皇陛下の御料馬車は國寶車と稱され、御大典にのみ用ひられるもので金色燦然たる鳳凰の羽ばたいたものである。鳳凰の輝しさは目ざむるばかりであるが、殿も床しく、かつ神々しきは御馬車の錦の色である。ため色といつて小豆色に似た色であるが、この色を出す爲には宮內省の秋月御用掛が美術出の唯一手腕家を使つて研究された結果で約四十度の染め重ねて漸く色を出したものである。この御馬車が晩秋の光りに照り映えて緩々音も輕く進む、それはどんなにか壯觀であらう。兩陛下には大禮使長官、親王總代、王殿代の各殿下・總理大臣、樞密院議長、大禮使長官、內大臣、宮內大臣はじめ側近の大官部供奉、金色の金具輝かな馬車が十七臺續く、これを近衛騎兵が槍旗正しく護衛して全長六百米、先頭の騎部が東京驛に着いた頃漸く二重橋を出はづれる程の盛んなものである。



紫宸殿全景と閑院總裁宮殿下

河北省政
商震氏の聲明

【北京卅日發電】河北省政府首席商震氏は三十日午後二時新聞記者に對し左の如く聲明した

一、當分各種雜稅を廢し省の經用は關稅とする、但し軍閥當時の縣知事が私腹を肥すやうなことはせぬ

二、討伐と道土匪、路建設、河川政修に全力を注ぐ

三、河北省內の軍隊を整理する、

四、財政はすべてこれを公開し人民をして誤解なからしむる

五、教育を盛大にし國民黨の黨化につとむる

六、河北省商工業の振興に努力する

漢口の排日
反日氣勢をあぐ

【漢口卅日發聯合】漢口反日會は排日大宣傳週間を開き益々反日氣勢をあぐるに努めつゝあり、日貨取扱ひに對する檢擧も一兩日來俄に嚴重となつたが右は目下行き詰りを傳へられつゝある日支交渉を有利に導かんとする示威運動である

新事業多くは
兩稅移讓の犠牲
來議會で論爭必然

【東京電話】地租、營業收益兩稅の地方財源は殆どつかひ果し近角の新規事業も多くはその犠牲となつたのでこの點に關し來議會の論爭必然と見られてゐる

天龍川の恩人
金原明善
山田司海

七、主家のために

それからといふもの、明善は一層勤勉な生活を送つた。」

朝は、大勢の召使人に先んじて起き、一日の仕事を公平に命令した。」

田か耕すもの、畑の收穫物を運ぶもの、これを町へ賣出すもの。一つもたるみをつけなかつた。さうして晩餐の仕事には、自分がついて働いた。

夜の召使人を寢かしてから、土蔵の見廻り、庭の下までの始末など祖先からの家の掟をキチンと勵行した。

明善は、自分の財や子供を、心から愛したか。同じやうに召使人も愛した。それも言葉でなく、身を以て愛した。收穫があれば、共に喜んで、幾分づゝか彼等にわけ與へる事を忘れなかつた。」

召使人が、病氣をすれば、わが事のやうに心配して看護をしてやつた。たゞなまける事だけは大嫌ひであつた。」

然し祭りのときや盆・正月のときには、自由に遊ばせて、召使人達には御馳走を振舞つて樂ませた。

それから明善は、土地を非常に愛した。

「百姓は土地によつて生きてゐるのだ。土地を枯らせば命が枯る。土地を肥やす事が第一です。さうすればわれわれを養つてくれる」

召使人達にしばしば話した。

「昔の話に、ある聰明な人が、よく卵をうむ牝雞を飼つてゐた。ところが、毎日一つづつうむのを、もどかしがつて、いつそ牝雞のおなかを割いたら澤山な卵が、一どきに出て來るであらう。一つづゝだなどと思はせぶりをするにくい奴め、かうして與ると、ばかり無惨にも牝雞のお腹をさいたら、別に何もなくつて聰明な親爺を失望させたといふ話である。何でも一がいに、ものゝむくひを求める事はよくない。土地は天のめぐみと人の勵しでこえる。人の力だけでは何も出來ない天の惠みが加はらなければ駄目なのである。そこで作物をとり入れるときには天地にまづ感謝しなければならぬ」と明善はよくいつた。

召使人を愛し、土地を丹念に耕して行く金原家は、だんだんと富み增して行つた。」

×　×　×

明善が三十五六のころ。即ち慶應の末から明治の初年にかけて、日本の大名達は皆進退に迷つた。即ち德川御代の恩顧を思つて勤王黨に敵となるか或は禪を捨て勤王黨に加擔して德川幕府に弓をひくか。兩道に迷ふ者が多かつたのである。

明善の主君、松平筑後守は、幼年の明善から德川家に從つて、心なくも朝敵の立場に立つた。」

大體はすでに勤王黨の勝利に歸して、朝敵になつた者は、家名斷絶の悲運を見る事がハッキリ豫想された。早くから勤王の志を抱いてゐた明善は、何とかして主君の誤りを示して、松平家の家名をつなぎ、大鐵安堵の途をはかりたいと念願した。」

それには、農民が多年なやんでゐる天龍川の治水工事を、松平筑後守の名によつて斷行し、沿岸百二十か村における積年の禍根を除けば、その功勞によつて主家の再興をなす事も出來る。」

忠義の念に厚い明善は、まづ松平家の再興といふ事から天龍川の治水工事を思ひ立つたのであつた

思ひ出すとゝも（45）
【寫眞版】

富平松原に明かした
露營の第一夜
「征淸第二軍入城當時」（一）
堀之內竹十郎氏談

日淸戰爭がはじまつた理由としては、色々の原因があるけれども、まづ表面に現れたうちでの根本をなすものは、例の東學黨の亂を口實に出兵をなし、天津條約を無視して、朝鮮をして屬國たらしめんとした淸國の專橫に對する、我國の正當なる自由行動に端を發してゐる。明治二十七年七月十五日、老人亭における大鳥公使、韓國政府の會見、いはゆる大鳥公使の談判を經緯として、日本政府は淸國政府に對り大鳥公使をして四ケ條の強硬なる要求書を韓國政府に提出してその明確なる回答を要求した。かくて日淸の國交は斷絶に一變し、征淸第一軍司令官山縣有朋將軍は廣島第五、名古屋第三の兩師團を率ひて二十九日牙山、成歡に淸兵を擊破し、八月五日京城に凱旋、續いて平壤を陷れ一擧満洲を窺ひしたが、熊本第六、東京第一の兩師團の精鋭を率ゆる大山大將の第二軍は第一軍が平壤を陷落せしめた頃、即も八月廿六日仁川に上陸した。私はその當時第六師團、小倉第十四聯隊第三中隊第一小隊長陸軍步兵二等軍曹（今の伍長）として從軍したのであるが我中隊長は森田大尉、小隊長は堀宮少尉、中隊附は後藤太郎少尉、軍醫近一等計であつた。私がこれからお話しやうと思ふのはその仁川上陸後遼東に上陸するまでの京城滯在二ケ月間の見たり聞いたりである

◇

門司埠頭における送るもの送られる者の悲壯な決別の光景は今猶昨日の事の樣に思はれるが、してわれわれをのせた御用船遠江丸が無事仁川に入港したのは八月廿六日午後三時頃であつた。上陸と同時に全軍は行進を開始し富平の松原（今はその松原はない）まで來て、その夜はまんじりともせず露營についたのであるが、入城第一夜ではあり、それに露營を經驗して見れば、雨は露天に降き、風はせうせうとして松の梢を吹き、それこそ眞盛こもごもの一夜をあかしたのである。明くれば二十七日、各中隊の間には『京城までは日本里數で四里しかない』といふ噂が傳はつた。今なれば京仁間の里數位は小學生でも知つてゐる。いかに當時の軍隊が不案內であり、露營であつたかゞこれでも想像されるではないか。それで隊長からも『四里ぐらゐだから晝食は携行しないでもよろしい、午前中には到着する』といふ達しが來て、全軍はいよいよ京城に向つて富平を進發したのである。

◇

然るに正午はおろか一時となり二時となつても京城は見えない、京城の手前には漢山といふ大きな河があるから、河にさへ出れば直ぐだ——と河目標で進軍して來たがなかなか河に出ない。隊は へつて來た、八月のさなかで太陽は盛暑に直射する。全軍はへとへとに疲れてしまつた隊伍は亂雜に水を飲んではならぬと戒めてゐたが、その頃となつてはどうにも堪へ切れなくなつた。無茶苦茶に路傍の水をゴブ飲みして行軍を續ける。しまひには誰彼までが水を飲みはじめた。そうして漸く漢江の河岸に到着したのは午後の三時頃であつた。見れば茫漠として砂塵が遊つてゐる

「あゝ砂漠だ—砂漠だ！」

兵士の驚怖は非常なものであつた。狹い日本に住み馴れたわれわれとしては、あの、打續く眼々と展した河畔の砂をみて、砂漠と直覺してしまつたのである。或者の如きは漢山の砂原が「一里はたしかにある」と驚を大にした。しかしこの驚きはやがて、兵士の氣力をなくしてしまつた。砂の上の行軍は非常に困難で、一歩踏出せば、二歩あとへ戻るといふ有樣だから容易なことでは渡ることは出來ない。その上六貫餘の背嚢を背負ふてをり、足はカラカラで砂の上の暑さたら話にならない。そのうち一人倒れ、二人倒れ見る見るうちにバタバタやりはじめた。私の小隊長の如きは『新青戰爭の時はかの何やら砂漠を突破して云々』と私等には解らぬ悲痛な聲をあげて皆を叱咤するが一時きゝ目がなく私がゐた第三大隊ですら、第一中隊の落伍者が出たのだから、全軍ではおびたゞしい數にのぼつた。そこで各聯隊本部では大いに驚き、籠籠をおろし、テントを張つて、臨時救護所を設けて落伍兵の收容をするといふ騒ぎであつた。そのうちに、これが龍山の第一兵站司令部に聞こえ、終に出しをして籠り燃を送つてよこしたので、やつと蘇生の思ひがしたのである。やつと蘇生の思ひがしたが、この砂漠を橫切るだけでも一時間を要し、小さな二艘の小船へ船頭（朝鮮人）で對岸の龍山に渡つたのは午後六時頃であつた。その時みなの頭に浮かんだのは、京城仁川間の行軍ですら、こんなに苦痛を見た、いざこれが實戰でもなつたらどんなものだらうと戰慄したものであつたが『その時はその時さ、やはり大和魂はいざとならぬと偉大さが判かぬものだ』と互ひに强がりながら苦笑したものである（寫眞は當時の堀之內氏）

訂正　第四十四回文中龍雲寺住職老が京城日報社長とあるは監督の誤りにして、吉野氏は龍雲寺氏監督の下に社員となつたのである

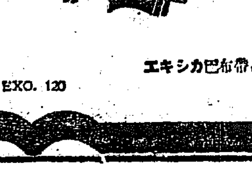
濕布に優るエキシカ

流感　肺炎　肋膜炎　氣管支炎　腹部炎症
中耳炎　耳下腺炎　扁桃腺炎　咽喉カタル
ロイマチス　神經痛　打撲症　肩凝　腰痛

濕布は不便
便利なエキシカ

濕布の如く二時間毎に交換の要なく、一日1—2回の塗布（貼布）にてよく消炎、鎮痛の効を奏す。…………………心地よき溫を保ちて血行を良好にし、充血を去り、著しき消炎作用あれば心神の爽快を感じ、疼痛、不快感を輕減す。胸部の疾患〔殊に肺炎〕に於ては呼吸困難を緩和し、呼吸を安靜ならしめ、自然的の睡眠をなさしむ。安眠は實に回復の第一歩なり。

使用法最も簡便且安全、巧妙なる處置法として推奬さる。極めて廉價なり



エキシカ巴布帶、便利で經濟

EXO. 120

發賣元　株式會社　塩野義商店
大阪市東區道修町三丁目
東京市日本橋區岩附町四番地

ウガヒ
○ミツワ含嗽錠
適應症　口腔粘膜腫脹、口內灼熱、口臭、口內炎、咽頭瘙痒、咽頭疼痛、咽頭加答兒、齒痛、齒齦腫脹、齒齦炎、扁桃尖炎等
百五十錠入　金參拾錢
處方を明記せる本邦唯一の○ミツワ家庭藥卅二方の內
醫學博士　小平氏
○ミツワ齒痛液
齒窩內の腐敗醱酵を制止し、齒神經を痲痺せしめて齒痛の原因を去る
適應症　齲齒による疼痛、過熱過冷又甘味酸味の飲食物による齒痛、其他一般の齒痛
定價　金二十錢
處方、用法、効能の詳細は各説明書
家庭治療法　一冊
著名の藥店にあり、最寄に無き時は本舖より直接御送
○ミツワ石鹼本舖　東京　丸見屋商店
下谷區二長町營業所　振替口座東京七一〇番

東支鐵道の財政難
俸給の支拂が出來ぬ
原因は收入の減少＝經常費の増加＝露支兩國折半配當の不當等

東支鐵道は本年一月以來財政難に陥り、八、九の兩月はともに從業員三萬に對する俸給支拂さへ困難を來たし、ハルビンの

銀行團 から三百萬元を借款して漸く一時的に難關を切り拔けた、然るに十月には再び、從來の俸給支拂に困難を來たし去る二十五日より一部の支拂を開始し、沿線各地の從業員の給料は從つて遲るの止むなき方法をとつてゐる

東支鐵道はその建設の歴史が既に複雜なる關係あり、すなはち帝政時代のロシアがフランスから二億留の融資を募集して當時の露亞銀行を通じて、帝政ロシアの對佛借款としたのである、のみならず更に米國から輸鐵材料の名により數回に亘つて合計二億留内外の資金を蒐集し、シベリヤ出兵當時、日英米佛伊の聯合國から補助した四千萬留を加へ、今日に至つてゐるのである、露支合辨の形式をとつた一九二四年度からは鐵道は漸く純益を計上し一九二六年度の如きには營業成績も良好で、各方面の負債さへ整理した次第であつた、然るに一九二七年度後半より一九二八年に亘り鐵道の收支豫算は事實上において支出額超過といふ不振に陥り遂ひに本夏に至り營業上一般の難點に遭遇し收拾の途なきまでに窮するに至つたのである

資本といひ規模といひかくの如き偉大なる東支鐵道が今日の如き經營不振に陥つた

理由は 果して那邊にあるかは、各方面のひとしく注目するところとなつてゐるが、確實なる方面において調査されたところによると、東鐵財政難の理由は

（一）鐵道收入の減少

（二）從業員の増加による經常費の増加

（三）鐵道收入金が露支兩國折半分配となつて以來、兩國の不當分配生じたこと等で、鐵道收入金は一九二四年露支合辨形式に移つて以來、累年すこぶるよく殊に一九二六年度の如きには公稱純益金一千九百六十萬元に達した、けれども一九二七年には一千二百五十萬元に減少したかくてこの內の

純利金 中三百萬元は、東省特別區の行政費に對する補助として支出してゐるので結局一九二七年度の如きは數字において漸く九百萬元内外の純利益を計上したに過ぎず、一九二八年度には第一回豫算會議では遂に百八十萬元の損失となり第二回豫算會議において損失なきバランスを見るに至つたのである然るに一方、露支兩國が鐵道收入金分配に際しては、一九二八年度の利益金を見越し本年一月末までハルビンの指定保管銀行に預金されてゐた鐵道所有の三千萬元の中一千七百萬元を兩國に分配し更に本年三月には各五百五十萬元の分配を見るに至つたこれがため、東支鐵道の

金庫は 全く底を現はし、鐵道はいよいよ火のつくやうな窮地に陥つたのである、然るに一方支出豫算においては鐵道經常費は年々増加し一九二四年には二千四百八十四萬元、一九二五年には二千六百八十四萬元、二六年には三千九十萬元、二七年には四千二百萬元をこえ更に一九二八年には四千五百萬元をこゆるの膨脹を示すに至り、鐵道從業員の如きは、露支合辨形式に移つた一九二四年に比し一九二八年には約二倍に達し、この間、全く勞働の高級支那人が増加し、いよいよ經費膨脹に陥つたのである。鐵道收入減の最大原因は滿鐵と烏鐵の北滿貨物爭奪に基づく貨物の減少によることが

大勢上 動かすべからざるものとされ居るが更に（一）旅客輸送や地方貨物運送の上太洋線の暴落（二）東行貨物吸集上における東行荷主に對する貨車運送問題（三）東支商業部が金融業において失敗したこと（四）ウスリー鐵道に對する貨物の増加（五）サウエート聯邦の個人商店に貸付した資金回收不能等で東行貨物は一九二四年に比し一九二八年度の如きは約二倍に達し、これがため東南行輸送協定に基づき、ウスリー鐵道は滿鐵に對し一年二百萬元の超過拂戻し（四割金）を敢してゐる次第で、その大半は東支の運賃收入の上に

重大な 關係を有してゐる、かくの如き事情のため東支鐵道は遂ひに今や財政難の絶頂に立至つたのである露支兩國が今後の財政難に如何に處置するかは注目に價すべきであらう（ハルビン）

鰊の漁期來る……清津

平安南道

鎭南浦の荷揚賃問題解決
＝協定事項發表＝

鎭南浦港の荷あげ賃その他手數料引下げ問題については本夏來平壤鎭南浦兩地の荷主側と運送業者側との意見が一致を見る能はず遂に關係者は之が解決の一切を平壤鎭南浦兩地商業會議所に依頼し雙方會議所は協力してこれが協定について講究の結果十月二十七日決定、卅日左記協定事項を兩會議所の名をもつて荷主側および運送業者側に同時に通告しここに全く解決するに至つた

協定事項

一、直取貨物手數料　右は從來屯當に付拾錢の處五錢に引下ぐること

一、不要申告貨物引取手數料　右は從來證券壹枚に付拾五錢の處同じく拾錢に引下ぐること

一、荷揚賃（普通貨物）　右は從來沖取及岸壁荷役共壹噸に付五拾六錢の處同じく四拾六錢に引下ぐること　但し近海郵船扱店伊丹運送店、阿波共同汽船扱店河村商會及裏日本北海道大連線の島谷汽船扱店日鮮海運會社扱の各沖取貨物に對しては當分の間荷揚賃一噸に付一圓五拾錢とするも取扱及開門間のものは沖取及岸壁荷揚費共一噸四十六錢とす

一、本協定事項の實施期　右は昭和三年十一月一日より之を實施すること

大地主懇談會
六日道廳で開催する

平安南道では農事を重點とする地主會を組織することゝなり當局者は廿九日平安南道在住の大地主松都、鎭南浦、安州、龍岡四氏と運動において會見の結果來る六日道廳において懇談會を開催する

濱田上等兵退院

平壤飛行第六聯隊が先に滿洲に派遣した飛行隊の熊岳城里の飛行場で大演習の際濱田上等兵は二ケ月餘にわたり滿洲病院に入院中遂に左腕を切斷したがこの程全治退院したので第六聯隊付相良航空中兵佐は滿洲各官廳民間有力者を訪ふて謝辭を述べた（滿州）

南川金組役員會

南川金融組合では御大典記念行事の實際およびその實行方法其他左記各項について卅日午前十一時より組合に役員を招集し理事正式協議したこれが順調に締め同午後五時協議を終つた（南川）

方法

一、御大典記念貯金の實行

一、貸付金の利下に就て

一、業務執行規約一部改正に就て

一、加入申込者の決定及新加入者勸誘に就て

鎭南浦土產
蛤川商店の佃煮出し

鎭南浦の商業家は水產移出品で既えびの名を上げ蛤川商店では貝類蝦類の佃煮を製造すべく佃煮の本場東京から斯業の優秀な職工を雇ひ入れ先般來準備中であつたが理想的な製品を得たので一日から京城三越で開催する平安南道特產品即賣會に出品を乞とし大々的宣傳をなすことゝなつた原料調味料は特に精選して店主自慢の品とかつは販賣の為鎭道獎勵方面では好評で出品前に注文殺到の盛況を呈して居る將來は鎭南浦土產として人氣を呼ぶものと見られて居る（鎭南浦）

奉祝の電燈
早く申込まれたし
長尾電氣課長談

御大典奉祝用の平壤府電氣課の臨時燈供給はさきに申し込んだ本町の一千燈をはじめ大和町、門町、南山町それぞれ大同門通り、又三井支店、鮮銀支店、殖產銀行、聯隊等の申込もありその數すでに三千餘燈におよんでゐるが府當局の希望より何れも申込遲延の狀態にあり長尾電氣課長は語る

合財袋

◇……平壤署は一日から署員全部がゲートルで警戒に當り消防隊員は同日から晝夜間斷なく府內を巡回して失火の防止に努め御大典前から終了までは特に平壤を警戒することゝなつた

◇……平壤繁榮會主催菊花展覽會は一日から五日まで繁榮會加盟商店々頭で催す

◇……道では卅日附道令で汚物取締規則を公布一日から平壤、鎭南浦の兩府に實施之れに依り從來支那人其他に個人的に處分されてゐた糞尿は全部府で處理される

平安北道

國境道路開通式
楚山で盛大に擧行

楚山郡では廿八日午前十一時から楚山公立普通學校において國境道路開通式を擧行した列席者は町田道府技師、洪楚山郡守、多田警察署長、金楚山郡守以下官民多數で、式は金楚山郡守の式辭町田技師の工事報告、洪碧潼郡守の祝辭に次いで國境道路の開通を祝し、楚山郡民は國旗を掲げ當日は大アーチを立て國旗を掲げ當日は雨天をも厭はず多田商會自動車部の自動車四臺及び郵便部商會の貨物自動車一臺は裝飾を施して邑內を運轉し花火をあげる等郡民を擧げての大賑ひであつた……（寫眞は花自動車）（楚山）

◇……平安南道商科醫師會と平北道商科醫師會は合同して平壤商科醫師會を組織することゝなり近く發會式を擧げる

◇……平壤老童秋季庭球大會は北九日午後四時から道廳コートで

參加組八組で擧行、名譽の知事盃ブは優勝の道廳チームに授與された

京畿道

土產品品評會
仁川で開催

來る廿四五六の三日間

從來の計畫中の仁川府主催仁川土產品品評會について廿九日午後七時から仁川商業會議所に

平山、林、岡西、大沼、松浦、宮本、大津、増田商店、中村商店、山口商鉢店、愛敬社、岡本商事部、渡邊商事部、關口府

屬の諸氏集合協議打合せ會を開き協議の結果左記により開催することに決定した（仁川）

▲期日　十一月廿四、五、六の三日間毎日午前九時より午後六時迄

▲會場　仁川公會堂

▲出品物は全部審査のこと

▲釀造品々評會も同時に開催豫定

▲出品申込は十一月十日頃迄とし廿日迄に搬入陳列にかゝること

▲參考出品も陳列すること

▲開會中出品物の販賣所を設け特別優賣者に對し褒賞（原價同樣）すること

獵銃稅廢止

從來稅と呼ばれてゐた仁川府獵銃稅の廢止はいよいよ本年度より實現することゝなり十月卅一日を以て仁川府稅規則を改正し同日公布された（仁川）

賜饌參列者

總代決定

仁川府廳では卅日午前九時から府會議室に府協議會員、學校組合議員、學校評議會員、府內各官衙大官等を...

繁榮會幹事推薦

仁川繁榮會では二十九日午後七時より繁榮會事務所で臨時總會

仁川雜俎

◇仁川では卅一日初氷を見た昨年より十七日早い

◇原籍東京府西玉那住所不定無職小林仲次（二八）は廿九日夜仁川警察署に登樓娼妓八重葉をあげて十一圓九十錢を無錢遊興をなす

◇道內各警察署對抗射擊大會につき仁川署では五日午前九時から府外長澤里射擊場で行ふことになつた

◇仁川府廳では十一日から上仁川驛前郵便所前に學校組合金庫及府金庫を常設したが府廳執務時間中は同樣執務する

◇仁川新町總代美濃谷榮次郎氏辭任につき町內では氏の功勞を多とし銀製花瓶を贈呈

◇仁川稅關執務時間は一日から午前九時半から午後四時まで但し土曜日は午後三時までに變更

◇仁川水產試驗場では御大典祭祝のため廿二日休業する

◇仁川高等女學校では廿九日同校々庭で秋季運動會を開催本社支局寄贈の銀メダルは成績優秀なる三年生陸鍋靜選手一宮井口和賀子孃に授けられた

慶尙北道

大興電氣株主總會
配當一割二分を可決

大興電氣株式會社第廿一回定時株主總會は二十八日午後一時より同社俱樂部にて開催、出席株主委任狀共二十名株數二萬八千六百三十株にして營業報告、財產目錄、損益計算書、貸借對照表、利益金の處分案等を可決し選任された役員三名は何れも重任することに決定した今期利益金は九萬九千六百五十圓にして前期繰越金六千四百三十二圓を合せ十萬六千〇三十七圓を處分すること左の如し（大邱）

金五千五百圓　法定積立金

金二萬一千七百五十圓　別途積立金

金四千六百三十八圓　退職給與積立金

金九千九百圓　役員賞與金

金六萬千五百圓　株主配當（一割二分）

金二千九百四十八圓　後期繰越金

賭博事件控訴公判

大邱賭博事件の控訴公判は三十日午前十一時五分頃覆審法院第一號法廷において長谷部裁判長大原檢事立會の下に開廷、次ぎの如くいひ渡しがあつた（大邱）

一年二ケ月（懲役）　櫻本市

一年　同　山本弘

四月　同　松本良一

三月　同　末廣英藏

同　重松與八

同　高橋長太郎

六月　但し三ケ年間執行猶豫　島渡

地方集會

◇辰馬汽船披露宴　神戶辰馬汽船會社專務取締役渡邊錦二氏は廿九日午後六時半から八坂樓に官民數十名を招き鮮航會と協定成立の披露宴を張つた（仁川）

◇堤谷氏張宴　本社仁川支局囑託寫眞師堤谷静風氏は今回赤坂宮殿下より恭くも御下賜金を拜受したのみならず殿下御來仁の際に於ける寫眞謹上の光榮に浴することになつたので之が祝ひとして卅日午後七時與水に於て披露宴を張つた（仁川）

◇永谷氏披露宴　朝鮮酒類元賣捌會社永谷市郎支店長披露宴は卅日午後六時半から平壤鐵道ホテルに於て官民有力者五十餘名を招待の上開會しデザートコースに入り井上同社專務、永谷支店長の挨拶来賓を代表し青木知事の謝辭あり快談同九時頃散會した（平壤）

◇國境道路竣工祝賀會　平北楚山國境道路竣工祝賀會では廿八日午後七時より來賓および工事關係者を同地料亭新月に招待して祝賀會を開催したが午後十二時盛會裡に散會した（楚山）

地方人事

▲上杉古太郎氏（釜山治牛組合長）內地旅行中のところ三十日朝歸來

▲山野秀一氏（釜山賀榮會）三十日朝京城より歸來

▲須藤慶北道知事　御大典參列の爲め六日上洛の豫定

▲惡口又男氏（東京殿栄紹介所長）大邱滯在中のところ三十日歸東

▲岡田萬左衛門氏（慶北高等課長）安東尙州方面出張中のところ三十日歸任

▲小倉武之助氏（大興電氣社長）釜山方魚津方面へ出張中のところ三十一日歸邱

▲山崎大郎府尹　三十日歸任

▲矢俵良胤氏（大日副社長）家族引纏めの爲め平壤へ出張中のところ卅一日歸邱

忠清南道

御大典奉祝
飲興の準備成る

御大典の當日明治節と共に大田市內は日一日と飲興準備や余興の催しなど準備となり三十日午後一時から邑會議室に邑協議會を開催し協議の結果を以て武藤大田郡守は席上經餘興の取締について商業警察部長の職責を説明し注意を與へたが各區ともすでに熱烈なる余興準備を開始しおれば素晴らしい賑ひを豫想され在鄕軍人會支部では舞臺を組み中央および中央グリーンの周圍は二間毎に提灯八十個を飾り花傘、電燈モール等の裝飾をなす外各商會入り口並に道路には大行燈と各種の裝飾を施し十日、十四日夜は全邑總出動の下に樂隊を先頭に國旗行列に參加ボーイスカウト、四十七士、安宅、鍛の鍛入、世界漫遊行列、鯉鮒などの假裝を繰出すはずであるなほ大田面では當日の夕百二發の花火をはじめ太鼓行列、大行燈、大旗旗、旗鉾、提灯行列あり當夜は徹夜的に全市をみなぎらすはずである（大田）

御大典紀念事業

江景町では御大典記念事業として有名なる小林駐屯宇佐美の兩氏等を通じて永久的記念行事の設置を計劃したいとスウラン式電燈高さ一丈六尺のものを同所五ケ所に設置することゝなつた工費五百圓近く大田から着手するはず（江景）

明治節祝賀式

三日明治節祝賀については過日打合せを了した通り午前十時より小學校講堂において祝賀式擧行されるにつき多數市民參列されたいと（大田）

三人組の強盜捕る
江景署の大手柄

去る十七日午前一時三十分頃論山郡連山面反布面止用方へ強盜の三人組入り家族の上現金百五十九圓および玉簪十六個、絹物類六點價格百十七圓を強奪逃走したのを連山駐在所から急報で本署に急報したので江景署では時を移さず千阪署長は配下巡查部長の兩刑事を從へ急行現場の上科學的捜査の結果二十二日容疑者を逮捕取調べ中であるが右の犯人は以上の外全北全州方面にも同樣の强盜を働いてゐたものである（江景）

大田醫院工事入札

大田道立醫院の新築工事は二日午後二時から道廳において入札を執行する（大田）

黄海道

於之屯洑水組設置
案外早く成立せん

黃海道載寧郡長および東拓側が一緒になつて計畫中にかゝる於之屯洑水組問題については、その面積からいつても約一萬町歩に達しその中には國有地もあり既成田もあり、水利の程度においてそれぞれ異なる立場にある關係上地主間にも賛成者もあれば絕對反對者もあるといつた風に種々の議論が續出して居るが當局は負擔金割に相當の區別を附して一般地主の諒解を求めて實現をはかる意向らしくこの分では大地主側の諒解あたりでも別に異論はないようだから反對論の多い割合には案外早く成立するかも知れないと見られて居る（沙里院）

奉祝の準備進む

海州の御大典奉祝については海州は余興その他各種の準備について東組中組西組共委員長を中心として着々相談中であるが東組では寄附金も纏まり行列の準備も十分進行した中組も一山車分担で踊りの練習中で市内の裝飾の設計も決定した（海州）

全北の畜產（三）
畜產組合の活動と共に漸次面目を一新す

畜產同業組合　畜產同業組合は畜產改良增殖の重要機關にして、道に於ては大正元年錦山郡に畜產組合を設置したるを嚆矢とし其の成績を擧ぐるに從ひ同組合の創立を促進し大正六年には各郡へ設置され同十一年朝鮮重要物產同業組合令に由り組織を變更し法人團體となり今日に至る

尙全州、南原兩組合に於ては大正十五年に管內交通の比較的不便なる僻地に出張所を設置し畜產治獸其他一般業務を營む、其の主要なる業務左の如し

イ、優良牛の貸付

ロ、畜牛の貸付

ハ、優良牛の保護及獎勵

ニ、牧野の經營

ホ、飼料の改良獎勵

へ、畜牛及畜產物の賣買仲介

ト、獸牛治療及獸疫豫防

チ、講習講話品評會の開催

リ、畜產物の改良獎勵

ヌ、畜產に關する調査試驗

ル、豚の改良增殖

ヲ、畜牛の救濟

聯合會

畜產同業組合聯合會　畜產同業組合の統一並に連絡を圖る要機關にして大正十一年に設立を見目下朝鮮重要物產同業組合令に由り組織を變更して法人團體となすべく本府へ申請中なり其の主要業務を擧ぐれば左の如し

イ、所屬組合への業務の指導

ロ、畜產の調査研究

ハ、種畜場の經營及種畜の供給

ニ、優良牛及畜產物の配布

ホ、品評會、共進會、講話會の開催

へ、畜產物の購入販賣の斡旋

ト、畜牛の救濟

養鷄組合　道內牛畜部に於ける全州、益山、金堤、沃溝、井邑、高敞、扶安、各郡に於て養鷄者相謀りて養鷄組合を設立し組合協助的に活動しつゝあり、其の業務を擧ぐれば概ね左の如し

イ、鷄舍の設備

ロ、種鷄及種卵の購入並販賣

ハ、鷄卵の共同販賣

ニ、生產物の共同販賣

ホ、飼料及器具の共同購入

へ、講習講話會開催

ト、品評會の開催

畜產模範部落　道內各郡に畜產模範部落を一ケ所又は二ケ所設置し大正十五年度より其の畜產同業組合より相當額の補助金を交付せしめ左記事項を實行せしめつゝあり

イ、畜牛は一戶一頭を飼育し種牡牛飼育者以外は牝牛を飼育すること

ロ、廐肥に對しては五圓以下の補助金を畜產同業組合より交付すること

ハ、年一回以上牛舍の床替をなすこと

ニ、牝牛の種付は必ず畜產同業組合の指定する種牡牛に行ふこと

ホ、豚鷄は改良種又は其の雜種を飼育すること

へ、多肉飼料たる藁草は每戶百貫以上を貯藏すること

ト、畜產組合又は其の補助なし乾草の共同貯藏を實施せしむること

チ、年一回以上畜產講話會を開催すること

リ、牛舍の改良を圖り廐肥の利用を獎勵すること

ヌ、畜牛は牛舍とすること

種牛生產部落　本月種牛の供給を圓滑ならしむる目的を以て國庫補助を仰ぎ大正十三年度より本施設を設置し指導の進化を期し種牡牛一頭を配置し又種牡牛には九年以內の飼育を五年以上を飼育せしめ優良なる種牡牛の生產育成をなさしめ本道各郡の種牡牛に充當せしめんとする國庫補助金は毎年豫算の範圍內にて道各郡の種牛生產部落に交付し昭和二年度所要經費七、六〇八圓（內國庫補助六、二一六圓）

種鷄生產部落　本道改良種鷄の供給を潤澤ならしむる目的を以て比較的產牛の飼育平野部地方の全州、益山、沃溝、金堤、井邑の五郡一個所宛の種鷄生產部落を設置せしめ同部落の在來鷄は全部淘汰し替ふるに改良鷄を以てし每年畜產同業組合豫算にて原々種を購入配付する外當分の間道地方費にて一種鷄生產部落へ原々種として優良種鷄を配付し退化せしむる血液の更新に努め以て種鷄を行はしめ其の生產せる雛及種卵は種鷄として各郡畜產同業組合は之を組合員へ配付し改良鷄の普及獎勵に努めつゝあり

牛契の設置　牛契は畜牛改良增殖上實行機關として最も民度に適合なる方法なるを以て未だ畜牛を飼育せざる小農者を一團とし不知を畜の聞に之を取得し利益の增收を圖り之が設立を獎勵せしむべく……

畜產品評會　畜產改良獎勵の一策として畜產品評會を開催し之が審査に依り優劣なるものを表彰し當業者の競爭心を誘起せしめ依て斯業改良の趣旨を目的として開催せしむる爲め大正二年全州郡畜牛品評會を開催し爾來年を逐て各地に之が開催を見るの機運に向ひ既に全郡を東西南北四區に分ち本道十一郡を四區に分ち各郡品評會開催の外尙大正十三年より郡單位の共七回又は八回を重ねて斯業の啓發上直接間接大なる効果を收めつゝあり尙大正十三年より郡單位の品評會を開催することゝなり其成績良好なるを以て大正十四年よりは更に規約制を制定し大々的にの獎勵せる結果現在六十餘郡の多數を見たり

畜產講習講話會　畜產の知識の涵養を目的とし畜牛飼育者及畜產當業者を對象として畜產講習講話會を開催し又は面畜產品評會を開催し之れ又好果を擧げつゝあり

支店及派出所

（京畿道）　仁川、水原、開城

（忠清南道）大田、論山、江景

（全羅北道）全州、群山、裡里

（全羅南道）光州、木浦、麗水

（慶尙北道）大邱、金泉、浦項

（慶尙南道）釜山、馬山、晋州

（平安北道）新義州、定州

（平安南道）平壤、鎭南浦

（江原道）春川、江陵

（咸鏡北道）清津、羅南

（咸鏡南道）元山、咸興

其の外內地、朝鮮、滿洲、支那各地に出張員または代理店あり

殖產積金

貯金を始むるには此積金に御加入なさい

資本金參千萬圓

月賦又は定期償還方法に依る殖產資金貸出の外普通銀行業務並貯蓄金銀の業務を取扱申候

京城府南大門通二丁目

株式會社　朝鮮殖產銀行

頭取　有賀光豊

電話　本局　長　〇五番　光化門　九〇五番　總裁室　一三三番

昭和三年度

全鮮酒類品評會　賞　受

名譽賞

酒銘

朝鮮酒造株式會社

內科　小兒科

京城黃金町三丁目永樂町通り

本田病院

院長　ドクトル　メヂチーネ　本田建義

院長ノ往診ハ可成午前中ニ御申込ミヲ願ヒマス

入院隨意　普通病室　隔離病室

電話本局二四四三番　自宅用電話本局二一〇九番　振替京城三一二八番

驚クベキ特効藥

酸素丸

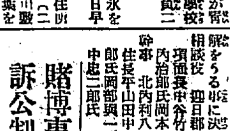
胃腸病、心臓病、神經衰弱、一般衰弱、貧血、血の道、子宮病、產後の諸病、ヒステリー、月經不調、月經時の疼痛、尿道狹窄、慢性淋病、慢性消渴、常習頭痛、肩の凝、糖尿病、胃病、淫萎、咳嗽、便秘又ハ眩暈、バセード氏病

價へ七日分一圓、十五日分二圓、三十日分四圓、郵送料ハ各十九錢

南滿洲本溪湖

酸素丸製造元　中西亮

振替大連三四五三番



藥局に等しき責任を持つ弊店を御信頼御用命の程偏に願上ます

京城帝國大學御用

京城府本町二丁目

赤十字病院　鐵道病院　江頭眼科　金井眼科　御指定

大學堂眼鏡店

電話本局二三七五番　振替京城一二九番

本店　大阪市南區心齋橋筋南詰西側角六〇五六

慶尚南道

賦役の力で道路を保護する

面民の汗と油の結晶で驚くべき貢献をなす

道路交通網の完成に努力する慶南道では五百萬圓の工費をもつて十ケ年間の繼續事業として根本計畫をたて大藏省の諒解を得たがこれと同時に從來比較的閑却されて居た既設道路の維持修繕に留意し道內各郡面內の道路は面民の賦役によつて修理を勵行して居るが、慣習による賦役ではあるが仕事の性質上強制的の賦役を極力避け農閑期を利用して從事するので能率的においても他の土工成績よりは劣つて居るが昨年度より五月卅日までの實績は頗るみるべきものがあつて三百七十五里の修理工事を行ふと共に砂木十五萬本の植栽、六萬三千坪の砂利を使用し九十九萬人の延賦役となるが一日七十錢の勞銀に換算すると路面の維持修繕に六十九萬圓の工費を面民の汗と油によつて寄與して居る譯で面ではこの賦役の價値を一戸當り年五人の見當で實施したのであるが最高は成歡面の四人七分、最低は鐵道面一人一分二厘に當り平均二人三分六厘の割合を示し道路交通の見へない蔭へ驚くべき貢獻をして居るのを示して居る（釜山）

勤とボンタ姿を晦ます

釜山府草梁町四三雜貨商具榮伯の長男勤（二〇）は去る廿九日午後四時頃現金二千余圓を持ちだしその足でかねて馴染みを重ねた綠町遊廓三福樓抱妓ボンタ事小野みどり（二〇）をひけだしてそのまゝ手を取り合つて姿をくらましたので廿日釜山署へ保護を願ひ出たが自殺のおそれがあるらしい（釜山）

棧橋工事入札

四十二萬圓の工費をもつて計畫された釜山大倉町海岸の浮棧橋築造は本府土木課設計中の處すでに完成し總督府の許可も廿九日付で釜山府へ交付に決定したので釜山府では一兩日內に指名入札に附するはず

全羅北道

お伽噺のやうな話　慾の深い男

二十七日午後十時頃群山府[illegible]金元植（[illegible]）が息せき切つて群山署にかけ込み同日午後六時半頃郊外農林學校裏山通行中[illegible]名に襲はれ現金百圓を強奪された旨申告したので同署では時を移さず[illegible]として現場に[illegible]した[illegible]不審なので[illegible]同行巡査が[illegible]をなした[illegible]金五十五圓を[illegible]で賭博をなした右の男は[illegible]一個を金に渡し勝負に勝つた現金九百圓が在中してゐるから一まづ預金帳までこれを持參しくれよと預けられたが途中でその金全部を橫取せんとの惡心から[illegible]の男を[illegible]まき包を開いて見れば紙幣と見せたは新聞紙の束であつたので初めて欺かれたと知つたがその[illegible]いへずさりとて九十五圓の金もほしくさてこそ警察に訴へ出たと申告した事を自白したが結局虛僞の申告のかどをもつて懲役二十九日の拘留處分に附せられた（群山）

小學校優勝　咸武野球大會終る

群山における全北少年咸武野球大會は二十九日午後三時から群山グラウンドにて群林對群山小學の決勝戰を續行したが前日すでに四對一でリードして居た小學校側は六回において一點六點を獲得して群林を壓し終に八對四で優勝した

富豪の長男　縊死を遂ぐ

[illegible]長男[illegible]は二十六日午後十時頃自宅大井の梁に繩をかけ縊死を遂げたるを翌朝家人が發見し[illegible]したが同人は約二年前から發狂ひを[illegible]めてその間一萬圓を[illegible]したが[illegible]の[illegible]がよくないので[illegible]さないので[illegible]自殺を計つた事もあり今回もこれが原因であるらしい（群山）

咸鏡北道

鐵道期成市民大會　敷地の價格問題解決

廿六日午前十時から約二時間にわたり羅南へ茂山鐵道期成會が行な[illegible]安倍五平太、小野瀨三郎、鐵田[illegible]の四氏委員[illegible]大茂山[illegible]について[illegible]二十七日午後二時より市民大會を開く事を[illegible]して正午散會

茂山守備隊　除隊兵歸る

茂山守備隊三年兵除隊兵約一ケ中隊は廿七日午前八時出發[illegible]（茂山）

した廿七日は會議たる[illegible]に午後二時約三百の[illegible]市民の[illegible]（茂山）

咸鏡南道

肥料叺の大量供給　一年間にて十萬枚製造

成興郡では[illegible]の[illegible]約一千萬枚の叺を消費するであらうといはれてゐる朝鮮窒素肥料會社の事業開始と共に肥料叺の大[illegible]供給をなすと共に[illegible]による郡內地方農家の[illegible]として特殊叺の增[illegible]につたがいよ〳〵十一月より明年同月までの一年間を[illegible]にこれが實行にかゝる事となつた、本計畫によればこの一年間に五百戸の農家をして十萬枚の叺を製造せしむるはずでその結果如何により昭和五年度よりは相當の年次計畫を樹立するはず（咸興）

人夫賃の持逃げ

[illegible]は十一月[illegible]て居[illegible]は中九月二十七日午後六時頃[illegible]十八人の賃金二百廿九圓を受取りしまゝ行方をくらましたので元山署で手配中のところ[illegible]方面に潛伏しゐるを[illegible]し目下元山署で取調べ中（元山）

出漁中難破　二名行方不明

[illegible]は二十九日朝から[illegible]に出漁中十一時頃から天候險惡となり正午頃遂に難破し[illegible]附近に航行し來た[illegible]に[illegible]三名は救助されたるも[illegible]二名は行方不明となつた（元山）

奉祝音樂會

成興高等女學校の生徒並に同校卒業生を中心とする成興音樂愛好會では來る十一日同校において盛大な御大典奉祝音樂會を催すはず（成興）

氣溫低下す

こゝ數日來咸北地方は氣溫頓に低下し二十九日より三十日へかけての最低溫度は零下[illegible]分をさした[illegible]地方では三十日午後に至り初雪をみたが昨年の初雪に比し二十九日早いことになつてゐる、また[illegible]では二十九日夜來降雪を見三十日正午にいたり積雪六七寸に達した（成興）

御眞影奉戴式

[illegible]冠山[illegible]および冠山[illegible]女學校に[illegible]た（鐵原）

江原道

競獵大會　來る三日鐵原で開催

鐵原獵友會では[illegible]の三日秋季競獵大會を[illegible]に決定した本年は西谷氏より寄贈の優勝旗の爭奪戰を行ひ一二等賞には銀製カップを授與するはずにて會員は今から非常な意氣込で腕を撫してゐるが當日は定めし盛會を見るであらう

一、三日午前六時丸テ運送店集合六時半出發

一、[illegible]當日午後四時[illegible]希望者は至急[illegible]中村[illegible]氏に申込まれたしと

鐵原の合同射擊會

鐵原在鄉軍人分會の射擊大會は去る廿八日午前八時より[illegible]と合同にて東[illegible]の射場において開催した正午頃より降雨を見たので來賓側の出足鈍りしも正會員は土砂降りをものともせず左の成績を示して午後三時終了した

▲一等[illegible]▲二等[illegible]八點[illegible]▲三等[illegible]八點[illegible]▲四等[illegible]七點[illegible]なほ優勝旗は第四組の獲得する處となり午後四時より[illegible]の[illegible]において祝宴を開き盛會であつた（鐵原）

野田醬油が大禮記念賣出し

名聲嘖々たる龜甲萬の分身　龜甲龍が景品附て

[illegible]の際に[illegible]して醬油の野田、その野田を代表するわが野田醬油株式會社の名は[illegible]の龜甲萬で日本人で知らぬものはあるまい。そのまた龜甲萬の本家本元が仁川の敷地四千坪建設に一千四百坪にコムッシユ式の新機を据付けた工場で本家本元の龜甲萬とちつとも變らぬ方法で醸造したが[illegible]龜甲龍である。

朝鮮の大豆と小麥に關東州の鹽を使つた純鮮產品これを本秋あげさせ給ふ御卽位の大禮を記念し併せて平素の御愛顧に報ゆる意味を含ませて來る十一月廿日まで特に吟味した九升詰二萬樽を提供し、需求めらるゝ方には[illegible]の鑑賞[illegible]一枚（大樽には四枚）を添へて贈呈するといふのであるその一等當選者には入選の座布團ケース八十枚（十本）二等は純毛二枚綴き毛布一枚（二十本）三等は風呂敷五百目付一枚（二百本）四等は特製東京裏地一反千本以下五等六等と一本も空くぢなしといふのである。」

そもそも野田醬油株式會社は資本金三千萬圓職工三千五百人を使用して、造石數五十萬石營業の本據は千葉縣の野田町で十五ケ所の工場を有する外仁川に一ケ所と龍山に一ケ所更に又近く第十八工場を關西に建設中で我國醸造界の[illegible]

第一回南鮮麻雀選手權大會

日時　十一月三日（明治節）正午より

會場　釜山府大廳町穀物市場樓上

申込所及期日　釜山京日支局、栗山運動具店（申込締切十一月一日（日附））

會費　金貳圓（夕食を呈す）申込と同時に納付のこと

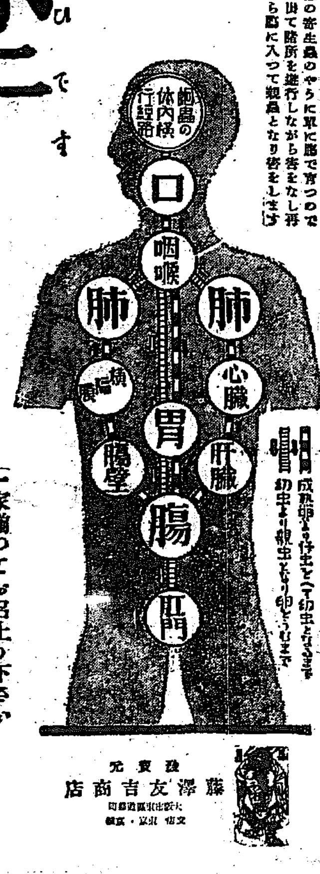
申込方法　四人一組とし（地方は此の限りに在らず）必らず[illegible]

賞品　一等優勝カップ、大型置時計、京日メダル、二等京日メダル、大型置時計、三等京日メダル、[illegible]以下三十等迄夫々賞品[illegible]

主催　京城日報支局

本日は蛔蟲驅除デーです

蛔蟲は他の寄生蟲のやうに單に腸で育つのでなく腸を出て臓所を進行しながら害をなし再び咽喉から腸に入つて親蟲となり害をします



成熟卵より仔虫を經て幼虫となるまで　幼虫より親虫となり卵を産むまで

一家揃つてお召上り下さい　世界一の蛔蟲驅除藥

マクニン　錠劑　ゼリ

發賣元　藤澤友吉商店

宮內省御用達　菊正宗

酒界の權威

醸造元　株式會社　本嘉納商店

急告

官製の人蔘エキス『蔘精』御買上の節は、赤い丸函入　桐の御紋章　總督府專賣局封緘　に御注意を乞ふ

京城　貴生堂

小兒科　醫學博士　吉田得次

吉田醫院

診察　自午前九時　至午後二時

黃金町四丁目十二番地【同電話裏山】電話龍山四八番

殺菌　全乳

東亞牧場（電本二五二番）

廣告・保險

代理業

株式會社

萬幸社

大阪高麗橋五丁目

電話本局(83)〇六九〇・〇六九一・〇六九二・〇七二四・二四一七

支店　東京銀座一丁目　京都堺町通三條

品質第一　登錄商標　價格最廉

ツルワ印タオル

發賣元　大久保眞敏商店

理想的　義手足

松葉杖各種

專門製作　高野製作所

京城長谷川町　電話本局一三六番

芳香化粧用　第二十番

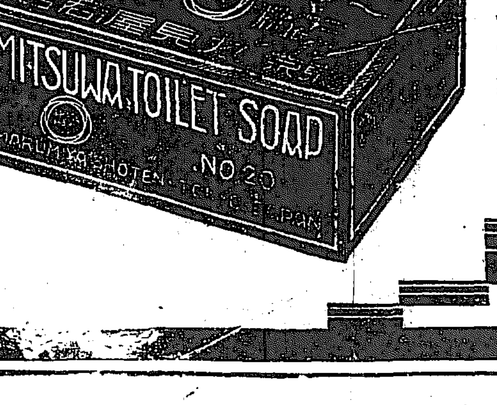
◎ミツワ煉石鹸

赤函入　正價　一個　金二十錢

爽かな泡立　馥郁の芳香

世界的の優秀◎ミツワ石鹸大量生産の副産物で理想的のお化粧石鹸です。價はお廉く、而も其お使ひ心地の宜しさ。頗る好評を博せるもの、卽ち賣行の益々盛んな所以でございます。

お願ひ　此の『赤函入』廿錢で別に從來の『黃函入』御用も益々品質の向上を見ました。共に御愛用を願ひます



◎ミツワ石鹸本舗　東京　丸見屋商店

京日俳壇 (七月第三)　白田亞浪選

百日紅暮れ行く晝やかちないて　京城　中島一而
通院の宿習の浴衣爽かに　群山　澤銀波
朝涼し葉は木陰にそゝぎゐる　京城　菊地其日
冷夜に風なき風や山泊り　京城　田中賀蝶
大霰をスツト出る月涼しかり　京城　宮重北留
夕闇に裸の人が見ゆる闇の路　京城　猪田可笑
水泳ぎ知らねば一人り岸に立つ　新義州　末松三洲
菱餌や摘みつくしたる桑畑　江西　源平玄水
麥の穂や此頃拾把の熟れの見ばみ　長城　矢吹信朗
柳蔭の晉涼し網汎灯しゐて　全北鎮安　吉田秋二
夏の朝花賣りの聲うつつつなに　京城　松澤京二

アマンジヤン翁を訪ねて (2)

シヤトウ、テイエリーの一日

在巴里　山田新一

瞑想の書堂

河に沿つた緩傾斜の丘の、緑につゝまれたあたり、車は翁の別莊の正門で停つた。

取次の秘書と取次の婦人に案内される客間、客間は多數の傑作で飾られてある。ことに翁が、印度旅行の時代の作を見ると、先驅者として『時代のゆたかな感情を鮮やかし、若き日の作を見ると驚く分險々の暗示を與へられる。その中の二三の美人傳説には、殊にロセッチが幻想にかよふとも見ゆる。幽幻なる詩の世界を見る。囁き、われ〳〵自ら崇しとする聖人、殊に新らしき理想を求め、未知のトピアを翔かんねがひにやむもの。

かく眼のあたり、過去の偉大な業績に接することがこれ無限の感びでなければならない。

アマンジヤン翁の作品に接して、翁がたぐひ稀なる高雅な詩の世界に、例へば同じ浪漫的の皆に描かれて、遠くロセッチが描く數々のたはこと女を描ふもの、より高きたくみの手は、あくまでも現實に根ざして、かくも深き瞑想の世界を建設せしむかとたゞ驚くばかりである。

翁の婦人像の一枚、四十號位のものと二三の聖母の頭がある。翁は『顏面中頃の時代の時が飛んで來たんだよ』と笑つて説明せられたが、後で聞くと翁の作は何ヶ所も部分でやられてゐるのも示されて『僕はいやだね』とさすがに憤慨させたげにいはれたが、複製者へるとパリーから僅に二時間である。如何にベルダン寄りとはいへ、日本ならば國府津、小田原といつたやうな都會に近の別莊地ではないか、歐洲戰爭相接しておびひに戰爭の恐怖ののけげしい歐洲人か、はるか東洋の大陸原に勝戰の爛花咲く國をまこと地上樂園としかおもはぬことわりである。

やがてわれ〳〵は書齋に案内せられた。幼稚翁の書齋の書籍はパリーにあるので、こゝは僅年七、八、九の三ヶ月だけの仕事場であるら、けれ共翁の日常生活は退しくなく確せられ、北壁以上と思はれる繪畫の一壁面全部は何千冊といふ畫冊の既版であつて、古來の繪畫が一概に偉大な畫家であつたことを現實に感へられる。机上にはなにキャメナキペレオトあり、コチ〳〵に繪の具のかたまつた何十本の繪がころがり、一丈皿は多うたかく山のやうな吹殻で有名な翁の畫室の機理掃除だけは家人で僕は勿論お氣に入りのヨランダ嬢にさへ一切手をつけさせないといふので、畫だらけの中にかくまで翁の日常そのものが一つの藝術として徹底しほうだいになつてゐるのが何だか嬉しい。

畫室の中央の書架には七分通り完成しかゝつてゐる六十號位の、翁と、沼と、そして水浴の女とで構圖せられたものが掛られてある『あの翁だよ……』と先生の指さされる方を見ると、成る程窓外の風景がそのまゝ畫面に入つてゐるのである。

その他三四枚の二十號位の作品が出來てゐた、みんな人物をあしらつた風景であるけれども、人物の顏の部分があまり出來てゐないので『ヨランダ、來週はポーズしなくちやいけないよ……』といつてみられた。

六十號位はある翁畫家の依頼でその蒐集家の設計になるある大邸宅の客間を飾るものだといふので『畫家、畫の蒐集家としての意見をきかせてくれないか』と無雑氣に質問されたりした。

石楠書屋抄　白田亞浪

風雲の光りところころ鳴いてゐる
肩の病ひ癒が秋蚊をにくみけり
水溜り疵かずなりし秋咲いて來る
夜寒朝寒山の小島が啼いて來る
晶背くる醫をこぼるゝ朝寒き
朝寒き砂の石の影寄せて
夜寒しや枕に飛びし仔こほろぎ
お祭り太鼓打ち込んでゐる稻花哉
神輿のかがやき尾花群まりにけり
卵黄んでるかまきりの風も見ず

俳壇斷想

5　青道心

『俳句は表面的には論理に外れても、裏の深さの點對の論理に合はせねばならぬ。表面の論理より裏の論理を追求する』といふ言葉をマチスが書いてゐた。彼が描寫法に就しての提唱であつた。俳句においても偲何らしい論道があつてその手段、季題の約束を離脱してゐることも無駄ではないとして、これを放れ破調となり季題を放擲してかゝつても俳句としての生命を確するものと斷定するには、ばぬ事である。碧梧桐氏が『俳詩』との名稱を提唱するが、かへつて無謀な感がして面白くない。

×

一歩立ち離れたと見られる『石楠』誌に次第に破調を是認し、『三昧』『層雲』『海紅』などの俳誌が次第に破調と破調に傾くのでないかと突ふべからずである。小倒何いふを排したいのである。

×

俳壇内の白眼、歌壇内の白眼、詩壇内の白眼、何れを見ても白眼は白眼であつて光彩を缺ぎ明快を缺いでゐるのである。理を缺ぎ雌雄を缺いでゐるからの白眼であらうさうしてお互ひ同志の藝術上の追求論議にはさつぱり花を開かせない白眼視の天下である」

×

この雲景から脱がれて一歩離かしきわれ等の俳壇を眩惑せしめやうではないかとはかるのである。何等を毀いてゐるかと思はれたであらうが、私も亦を目標に努いたかわからずブツ〳〵と獨いつたといふまでゝある。(完)

神經衰弱の石

二人の犧牲者まで出す
慶東沿線から發見

皆さんこの石を何と思ひますか？

慶尚北道地質調査所では、これを神經衰弱の石と呼んでゐる、その譯は、どんなに研究しても判らず、この研究のため數名の神經衰弱患者を出し、現にその研究のため地質調査所をやめた技師も二人もあるからさう呼んでゐるのである

◇

これがため地質調査所ではこの石の研究をはじめとしばらく所員は神經衰弱のみだからかく神經衰弱の石と名付、手をふれぬことにしてゐるのださうである

◇

この石は慶北慶州郡北面太田の東、慶東線の沿線から發見されたもので、しかし判らない」とのみでは一向興味がないから從來神經衰弱になつて研究を放棄したまでの研究の経過を聞いて見よう

◇

或る神經衰弱患者は太古、洪世紀の動物・化石だと、まづ考察を加へて見た、所がさうすると如何に洪世紀で百鬼夜行の際でも數十

そこにゆくと數十萬年、長さ數十間にわたる大なこの石が横はつてゐる、專門はその一片を截取つて地質調査所に運び從來何十名かの地質學者が研究を加へたがつひに判らず今日に至つてゐるものである

◇

地質調査所では、だつねて來る學者の一番目につく慶州支部の前に陳列し、來客を待つてゐるが先般訪問した米國の地質學者はアメリカ地質研究家にこの種の石があるといふことを話していつたさうで、それだけでも、マア新しい報告だと調査所の川崎博士はいつてゐる間の大動物がゐたとも思へず、詳細に研究を調査すると動物の化石と思へぬ、フシも多數發見されて、これは無論最後の解決を與へ得なかつた

◇

又或る神經衰弱患者は大樹の化石だと考察した、しかし數十數間にわたる大木はこの石以外に今まで發見された樹木の化石には世界中一つもない、多くの木が集つて一つの化石になつたといふ見方もあるがこれまた現地の、數地域の諸學はミヂンに、こわされた

◇

前にこれ等の學者は神經衰弱病を行たのみで何等の行はる所もなくまた地質調査所を訪ふた多くの學者もまだ何等の斷定も與へてくれない。」

◇

地質調査所では、これを研究すると神經衰弱になつて官職をなげうつようなことになるからと、ソツト慶州支部の前に陳列して一切手を觸れぬことにしてゐる

◇

さりとは罪な石である、一寸見にはまづ熊の形め櫻だ (向江生)

パピラージヨ

『祖國』十一月號・赤神良讓氏『歐羅婦人の罪』から (頁)

『考ふるに由來婦人にして社會運動に狂奔する人々は、多くその肉體に於いて或はその精神に於いて其死亡率をさへ變ずる處の缺陷人である結果として、獨身を續けてゐる者か、或は出戻りし人々であるか、或は一般の婦人の人であるか、未亡人であるか、或は一般の婦人のそれと異つて世間的遊心的非家庭的の抑制しがたき性質を具備してゐる人々であるが(中略)更に角彼女等は一般の大多數の常識婦人のそれと異りたる變態婦人であるといふことは單に論者のみの偏見ではないらしい、そこに彼女等の變態心理がある。即ち內輪喧嘩の心理があり片寄地な、嫉妬的な負けず嫌ひな、見榮張りな、出しやばりな、ひねくれ根性の特性がある。(中略)だから彼等が自己のこの變態心理に氣附いて來るならば、彼女等の今迄の運動に一般大衆の婦人が餘りに無關心であると云ふ呪ひと輕視とはその見解を全く反省にせねばならない、從つて彼女等の運動が何等アンダーカーレントなき小波的なマゴト的な運動であつたことにも氣附いて來るであらう……』

いかと思はれるのにも面白潮流が感じられるのである。既はこれ等の潮流に乘せられて意思もなくぐる〳〵と押し流され不安にも元の古巣へ立戻らない事である。

×

然し、立戻ることになつたとしてもその人が持つた良識が元の古巣に幾分の影響を與へるといふ事も考へられるのである。たゞ、その潮流の上に立つて潮流の外にある者し、その寛容さを以つ、朝鮮從職を鑑觀しさるだけで寛容が必要とその殷盛に氏力を加えたく一層殷盛

學藝界

◇青亭俳句會圖 多季雜詠 (神寺洞選) 同地圖へ 晩王選) 十一月 (蛤郎選) 返り花 (個人選 以上各五句、四季雜詠十句 (山口哲子選) 十一月十日締切、投稿は京城府南米倉町二〇五青亭發行所へ (月卅一錢)

◇鈴木嶋牛洞氏 (俳人) 廿九日入城即日退城

◇横井迦南氏 (俳人) 惠山鎮へ旅行中十日頃歸城する

◇村上寛里氏 (畫家) 色紙個展を企てた、畫紙掛軸、同杉

◇西村十二枚一組 (會費・參圓) 岡水豆明氏 (俳人) 本町二丁目百拾番地へ轉居

◇麴の會 四日午後三時より黃渠莊晶澤披柳居に開く

◇小村島巣人氏 (俳人) 滿洲より入城貿金町山與水居に

會報欄

麴の會 (五六報)

城壁の石を叩きく〳〵のぼる夕ぐれのみち　仁寺洞
◇
ひとり來て露草のむ高き木のもと　原
◇
池のも雨降りて牛は歩き　山與水
◇
五
せむし柿賣り腰掛けきロずさみ　六

コウカ句會 (蔭藻報)

啄木鳥の來て直に立つ木若し　流東
島飛ぶと高焼に毛が吹かれ　虚城
高焼にかゝれる落葉に鳥　布尺
露寒の祭壇のおきはなし　慈翁
高燈やおり〳〵樵る音のして　方外
音もなき深山の空やけらつゝき　沈汀
たくみ島木肌明に叩き居し　寒峰
露寒や間引き菜のふだん草　蒋城
高燈の陽日照雨に鳴き出でぬ　牛涎
温泉の村の朝朗かや啄木鳥　雲葉

瑞興盟楠會 (映波報)

落潮に遊ぶ小鳥や鳴子引く　露水
澄み渡る夕焼雲や群鴫鳴　筑城
松濤に鳴子の里は闘馬啼くよ　晴風
蜩蛉飛ぶ田中の牛眠り居り　滑月
赤坂の蜩を喰ひけり鬼蜻蛉　綠陰
赤蜻蛉はとどやりぬ日の流れ　北浦
朝月の冷ゆる鳴子を引きに鬼　白光
夕日赤し出の果飛べる赤蜻蛉　澗浪
鳴る鳴に風流くる陽か落る　鴨水
鳴子鳴山への道の草ふかく　映波

長興盟楠會 (北嶺報)

稻の穗に遊れる風や鳥威し　草雨
群鳥羽音それたる山案山子　北斉
田上の古稀きひし案山子哉　白怨
首下に風に案山子の笠廻り　秀蝉
夕陽に陰長々と案山子かな　蹄風
案山子尚然然として刈跡に　天南
村雀見て見ぬ案山子哉　互明

小砂盟楠會 (浦項一由報)

月ゆゝ奥すれの音の夜長哉　一味
秋の海沖を降り行く雨の脚　迎陽
大御典いいづる海の浪の色　久枝
虫喰鳴きうち鬼灯鳴らす子よ　不及
ゆの宿は風雨遥て夜ぞ長き　白水
峰の巣の日日太る見ゆ蔦紅葉　北斗
孤居の灯のみ明き夜長哉　紅雨女
時化らしき浪音と夜長哉　貞女
翁庭に二挺砧の山家風邑　一由
夜長さに又から落ちす鼠罪　同

列車時刻表　昭和二年十一月一日改正

下り

列車番號	11	1	3	5	21	7
接續		釜山ヨリ急 7.58 安州ヨリ混 8.24	平壤ヨリ混 10.00 10.30	奉天ヨリ急 12.22	安東ヨリ混 2.34 新義州ヨリ混 3.46	釜山ヨリ急 5.44
新安州發		前 8.30	前 11.15	後 12.50	後 3.50	後 6.15
安州着		8.49	11.34	1.09	4.09	6.34
安州發		8.51	11.35	1.11	4.12	6.35
北松里發		9.08	11.51	1.27	4.29	6.51
球興里發		9.31	後 12.12	1.48	4.50	7.12
龍興里發		9.50	12.30	2.07	5.08	7.30
价川着		10.17	12.57	2.34	5.35	7.57
价川發	前 8.05	11.00	1.15	4.30		
天園里發	8.15	11.10	1.25	4.40		
泉洞着	8.29	11.24	1.39	4.50		

上り

列車番號		4	10	20	6	8
泉洞發		前 8.39	前 11.39		後 1.54	後 5.09
天園里發		8.54	11.54		2.09	5.24
价川着		9.03	後 12.03		2.18	5.33
价川發	前 8.00	9.20		後 1.00	3.20	6.25
龍興里發	8.28	9.49		1.28	3.50	6.53
球興里發	8.51	10.12		1.51	4.12	7.16
北松里發	9.09	10.29		2.08	4.30	7.33
安州着	9.24	10.44		2.23	4.45	7.48
安州發	9.25	10.46		2.25	4.47	7.49
新安州着	9.44	11.05		2.44	5.06	8.08
接續	安東行混 10.40 11.08	釜山行急 12.25		平壤行混 2.55 定州行混 3.56	奉天行急 5.47 平壤行混 6.47	定州行混 9.20 釜山行急 10.17

价川鐵道株式會社

咸北國境自動車時間表

咸北 織居

◎會寧・鹽源・璫春間

會寧發	正午 三、〇〇	璫春發	午前 八、〇〇
行營發	午後 一、〇〇	古乾源發	同 一〇、〇〇
古乾源	同 二、三〇	行營發	同 一二、三〇
鹽源發	同 三、三〇	會寧着	午後 一、三〇
璫春着	同 五、三〇		

◎雄基・鹽源・璫春間

雄基發	午前 一〇、〇〇	璫春發	午前 八、〇〇
背鶴發	同 一一、〇〇	鹽源發	同 一〇、〇〇
下汝坪	同 一一、三〇	新阿山	同 一一、三〇
新阿山	午後 一、〇〇	下汝坪	午後 一、三〇
鹽源發	同 三、〇〇	背鶴發	同 二、三〇
璫春着	同 五、〇〇	雄基着	同 三、三〇

◎雄基・背鶴・鹽興・新阿山間ハ雄基・鹽源間ノ定期運轉ノ外一日二回臨時運轉ヲナス

◎羅南・迎津間

羅南發	午前 九、〇〇	迎津發	午後 一、三〇
淸津發	同 一〇、〇〇	土城洞	同 二、三〇
土城洞	同 一〇、三〇	淸津發	同 三、〇〇
迎津着	同 一一、三〇	羅南着	同 三、三〇

◎羅南・淸津間　午前八時ヨリ午後七時迄二時間每ニ運轉ス

○淸津發　奇數時間
○羅南發　偶數時間

◎其他各線共貸切自動車及臨時運轉ノ便アリ

◎支部　羅南本町中央公園前 (電話一二番)
◎支部　雄基　池雄基洞 (電話一二一番)
◎支部　鹽源 (電話五番)

合資會社　咸北織居自動車商會
成鏡北道會寧面 (電話一四三一番)

東洋のボルドー
朝鮮浦項
ミツワ農場葡萄園

純良なる葡萄酒は、健全なる良好の血液を作り、吾人の健康を增進し、保健に効果のあることは、古來の定說であります。ミツワの商標を冠せるミツワ各種葡萄酒は、弊店經營の朝鮮浦項ミツワ農場葡萄園に、歐洲産の卓越せる苗樹を移植し、多年苦心の結果、栽培の功を納めた優良歐洲種葡萄を原料として、釀造されたものであります。此葡萄園は、地質風候東洋のボルドーと稱せらるゝもので、朝鮮慶尙北道大邱の東三十里朝鮮東海岸唯一の良港浦項市外に在り、二百餘町歩の面積を有し、高燥なる丘陵地は、雨量少く、歐洲各國の良葡萄園と同じ地質に屬し、發育の良好、成熟の優秀、眞に、理想的の良葡萄園であります。斯く、原料の優秀に加ふるに、釀造の設備は、近代釀造化學の粋を採り、更に、釀造技術に於ては、本邦葡萄酒釀造界の權威者農學士仲野隆一氏監督の下に釀造されてゐるのであります。

故にミツワ各種葡萄酒が、歐洲産に比し、毫も遜色なき醇良なる國産優秀品である事は、夙に識者の激賞を受けてゐる處でありまして、頃來、山梨朝鮮總督のミツワ浦項農場御視察をも辱ふした次第であります。

ミツワ浦項農場産優良歐洲種葡萄酒

◎醇良葡萄酒
◎ホワイトワイン
◎クラレット
◎スヰートホワイトワイン
◎スヰートレッドワイン
◎ミツワ規那鐵葡萄酒
◎ミツワ人參葡萄酒
◎キュラソー
◎ベルモット
◎ブランデー
(スヰート百番 オールド二百番) 携帶用瓶入ブランデーもあります。

朝鮮慶尙北道迎日郡東海面ミツワ浦項農場葡萄園の一部

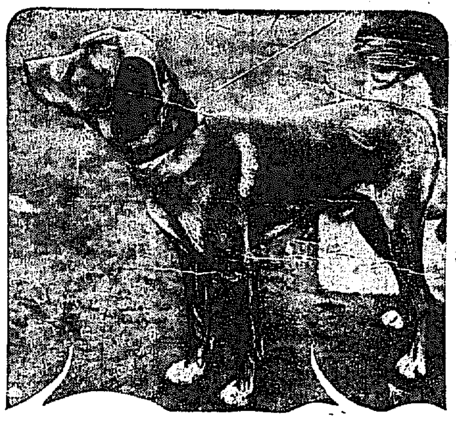
ミツワ石鹸本舗
販賣元 丸見屋商店
東京市下谷區二長町 營業所
振替口座東京七一〇番

鮮滿一手販賣元 福榮商會卸部
釜山榮町一丁目三番地
電話(長)八九八番 一〇八二番
電略(受信ウサン、サカエマチ フクエ) 振替口座京城一二九番

鮮滿各地方に對しては特別出張御用命に應じ可申候間何卒弊商會へ御註文の程奉希上候

賣捌　到る處の和洋酒食料品店に有り

9.32



その後のワン公 (20)
偉軀堂々の純粹土佐犬
喜久家の二頭以來少くなつた

大善願師に時に主人公机山之助以上に活躍し天晴れその名聲をあげてゐるムクは純土佐犬で秋田犬とともに我國獨特のもの、その猛々しい姿は洋犬ブルドック種が匹敵するが巨大なる體軀は到底彼のおよぶ所ではない◇我國人はその特徴を利用し土佐犬と秋田犬の鬪犬は、俗謠を興起し大正の御代までそれは持續された、今日も猶彼の地にあつてはその犬を主とした催しが盛んに開かれてゐるとの事◇府内ではこの土佐犬が頗る少く二三年前まで喜久家に二頭居たがそれが内地に移されて以來殆ど影を見ない◇府内本町齋藤食料品店に飼はれてゐるパンは幾分かは他種の血統がまじつてゐるが土佐の流れをくみそのけいくたるまなこは一見して土佐犬ただとうなづかせる事が出來る◇土佐犬は國にてきせず昭和の今日では僅に鬪犬にのみ使用されてゐる、しかも飼主が一寸でも油斷をすれば犬小屋から飛びだし他人を害せぬまでもおそれをいだかせるのでその飼育法は非常に困難である◇犬物語りもこゝに卅回、未だ歴れた名犬、傑をあげて見れば朝鮮山遠人松濤、鈴木瞳氏等の純ドイツポインター種の折紙ついた鑑犬、博愛病院の名古屋チン、京城、和田ドクトルの愛犬など種々あるが一まづこれで筆を擱る（寫眞はパン公）＝今田生（完）

御大典の參列を總監が拜辭の決意
一代の光榮をなげうつて統治に專念の眞心

曠古の御大典は日と共に接迫し後旬日を餘すのみとなり、日本全國は擧げて御大典奉祝氣分が瀰漫するにいたつた、御大典の盛儀には有位有勳者をはじめ數萬の赤子が御召に預かり、御召に預かつた多くの人々は末代までの名譽としてゐるが朝鮮からは總督、總監、次下知事、勅任官、奏任官代表等數十名が御召に預かり池上政務總監も親任官として晴れの盛典に參列することになつてゐたが、池上總監は自らこの參列を拜辭する決心をなし、三十一日宮内省に向つて拜辭の手續きをとつた。拜辭の理由は總督以下各局部長知事など朝鮮における首腦官吏はことごとく參列し湊利財務局長がたつた一人留守居役として居殘ることになつてゐるが、かくては御大典に際し朝鮮では地方長官をはじめ警察官、朝鮮神宮の警衛警察など各種の催しがあり、これに朝鮮の首腦者として湊利局長一人を殘して置くのみでは余りに朝鮮を等閑に附するきらひがあり、かつ又曠古の御大典のことゝて日本國中が一齊に祝意こめて奉祝し、その間萬が一にも忌はしき事件でも惹起するようでは統治の任にある者にとつて恐懼すべき事だといふので總監は自ら斷然、參列を拜辭する決心をしたものである、總監のこの行爲は如何に總監が老齡にも拘らず朝鮮統治に勞苦奉仕を持つて居たつてゐるかを知ることが出來、一般に非常なショックを與へるに至つた（寫眞は池上總監）

御大典中は快晴がつゞく
氣溫は低下しやう
中央氣象臺觀測

【東京電話】中央氣象臺のいふところによれば日本は一體に高氣壓の下にあり裏日本はところどころ時雨れてゐるがその他は一帶快晴で氣溫はおいく低下しようが御大典の御儀式はこの分では好天氣の可能性が多いといつてゐる

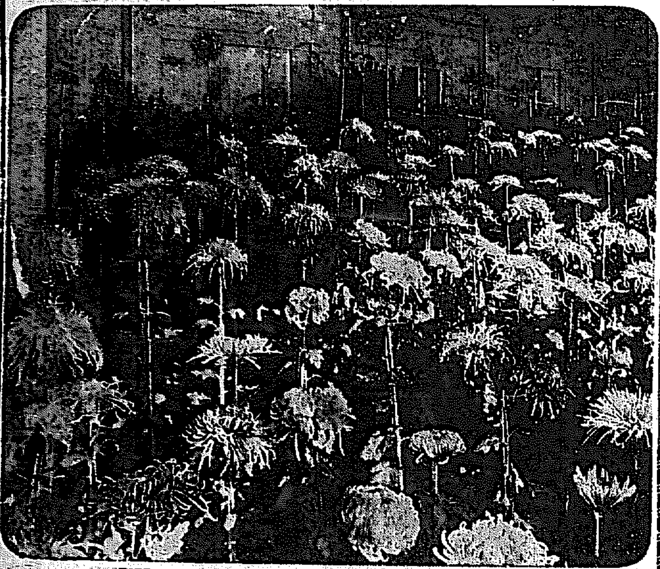
米飛行家が太平洋を橫斷
シヤトルから霞浦へ
來年決行を發表

【東京電報】帝國ホテルに滯在中の米國ニユジアシー州のクラインフ飛行會社のホール氏は明年六月頃シヤトルから霞ケ浦へ無着陸飛行を決行する旨卅一日發表したが氏は語る

私は太平洋飛行に一度は日本を訪れて置きたいと思つて來朝しました、實は本年九月飛行を決行する筈で駐米大使から許可になつたが飛行機が手離れとなつたので明年に延ばしたのだ使用機はかつて、チエンバーレン氏が米國からドイツに飛んだコロンビア型でパッカードエンジン五百五十馬力五十四時間で飛び切る心算である

大村三機けふ歸還

【大邱特電】大村海軍航空隊の[illegible]運轉は三機編隊にて三十一日午前十一時無事大邱着、機の檢査を行つたところ一六〇號機のラヂエーターに故障あると發見しこれが修理



菊盛　奬忠壇花園にて

バスの犠牲者への慰藉料が雲隱れ
府尹に宛てた哀願の手紙に面喰つた府當局

府營バスに轢殺された母親の慰藉料のわけまへ爭ひに府尹が捲き添えをくつて居る奇怪な事件ができた――それは去る九月十三日午後三時頃京城高等師範學校前街路で

府營バス に觸れて、府内苑南洞二三〇瞻也村山猪太郎の妻なほ（五〇）がひかれ即死を遂げた事件があり、當時府は古木自動車主任を派して慰問し、又吉村内務課長も弔問し、當日關係者參集の上、香奠、慰藉料一切を含めて相當金額を府より贈與する事に纏まり、旭町二丁目神崎此助氏をはじめ數氏の立會の下に、該金を遺族に供へ、解決をみたが、この程突然北海道旭川市外神居村旭町相山友衛なる者より馬野府尹へあて書留を以て『慰藉料その他は如何になつたでせうか』と奇怪な

問合せが あり、卅日には更に書留を以て同人より要求として三百圓の請求が來たので府では頗る驚き、以前金を受取つたのは誰であつたのかと疑念を抱くこととなつた府尹あて書狀によると、村山友衛は猪太郎および故なほの長男であるが、母の靈前を拜せぬので石碑を建立したいと要請を述べて三百圓請求をしてきたものであり府では村山猪太郎が大學病院内で散髮業を營んでゐるので、これに

照會する 事となつて居る

ラヂオ・コムパスは既に證明ずみ
ツ伯號には試驗せぬ
米海軍省の聲明

【ワシントン三十日發】飛行船ツエッペリン伯號の飛航についてドイツ諸新聞は米國海軍では戰時に艦の航空隊の位置をラヂオ、コンパスを使用して知る試驗に今回のツエッペリン伯號を利用してゐると報道してゐるので米國海軍省では右報道を確然に否認していはく『各無電局には萬一遭難の時救急信號があつた場合に直に救助しうるためその準備を命じてゐるので他に何事も命じてゐない、又ラヂオコンパスの航空隊の發見についての效力はすでに先般の大演習で證明されてゐる』と

本社參觀 錦川郡長指揮公普校生三十五名は朴陵緖氏引率で卅一日本社參觀の上三越共進會を見合せ一日午前八時出發することになつた

ツ號の消息

【ロンドン卅一日發】フリードリヒスハーフエン來電によれば同地ツエッペリン工場はツエッペリン號から同號は『歐洲中部標準時三十日午後十一時北緯五十一度三十分西經二十六度二十五分の位置にある』との無電に接した、又アイルランドヴアレンシア無電局は英國汽船オーソニア號の左記無電に接したツエッペリン號は三十一日午前零時十五分（グリニッチ標準時）に北緯四十八度四十七分西經二十一度三分の地點にある汽船ウエスターダイク號上空を通過した同船のコースは略々東南にとられてをり目下天氣快晴北風である

鐵道對京師
第三回陸上競技對抗戰

陸上競技界の雄鐵道局對京城師範對抗第三回陸上對抗戰は來る十一日（日）午前十時から師範學校トラックに於て決戰することになつている、陸上競技界の本年掉尾の決戰であらう

替へ玉の見舞金詐欺か
府ではさらに實情を調査する

右事件で府より贈與せる金の領收書には村山猪太郎代理人村上吉彌としてあるが、卅一日府で調べた處によると、大學病院内で散髮業を營んでゐるのは村山吉彌で猪太郎の二男にあたり、猪太郎夫婦は

同家 に寄宿してゐたものであるが吉彌は即死當時府より金を受取りながら、兄の友衛には、府より少額なる香奠しか受取らぬ旨通知してをりその後は友衛に一切を通ぜず葬式費を支辨したのこりは、吉彌が自分だけのものにしてゐるもの、樣で、何にも知らぬ友衛が府尹に三百圓の請求をして來たといふ事らしく、しかし府では人格に關する問題であるため種々慎重に調査した上、一切の事情を照會を受けた友衛に

通知 する事となつてゐるが、何にしても、はじめての府營バス轢殺事件に、吉彌が着服してゐるか、或るひは警察の取調べ詐欺かの奇怪な事件が生じてきたので府はめんくらつて居る

テノールの黒田謙氏歸る
再び十二月に來て獨唱會を開催する

歐羅歌江、田谷力三、らと淺草の人氣をすぐつて背負つてゐた黒田謙人が突然三十一日朝京城に姿をみせた、黒田謙人、今は黒田謙氏となつて歐羅の香ひをぷんぷんさせながらナポリから歸つて來たのである、同氏が

渡歐 したのは大正十四年、當時歌劇田雅夫が歸朝して悠歡さくくたるのに感激して友人の勸めを振して出かけてから足かけ四年、その間殆どナポリでテノールに精進したのである、同氏がテナーとしては、淺草時代から騒がれてゐたもので歐羅歌江等よりは先輩であるが、歐羅歌江が歐米を一足先にしたため一部のすぐれたる批評家以外には知られてゐないが、一日京城發東京へ向つたのちは今秋歸國後の東都の樂壇に大きなインペタスを與ふるものといはれてゐる、なほ同氏は十二月初旬頃まで内地

各地 に歸國獨唱會を開催して再びナポリに引返すはずで、その際、朝鮮、滿洲においてもなくしく獨唱會を開催するはずである（寫眞は同氏）

マンドリン演奏會
二日來青閣に開催

城大マンドリンクラブ主催マンドリン演奏會は十一月二日夕七時半から本社來青閣において開催するが同夜は入場無料で廣く來聽を歡迎するといつてゐる尤も場内整理のため入場券持參者以外はお斷りする事になつており、入場券入用の人は、本町通りヤヤマ、御本兩樂器店に備へ付てあるから同店について受取られたいと

愛の花召しませ
貴き五錢の奉仕
明治節の佳き日を
我社の花の日と神宮獻花會

三日の明治節は本社主催花の日並に朝鮮神宮獻花會の二大催しが開かれ、當日の卅萬府民はこの催しの渦の中に埋まらうとしてゐる、先づ花の日は今年は第三回目、新しく友の會、キリスト教青年會、日本キリスト教婦人會これに加はり街頭に立つて奉仕する婦人團體は優に卅をこへる有樣である、即ちこの日は早朝から市内要所に所屬する婦人達は府内の各要所々々に設けられた花の賣所にあつて行人のすべてに『愛の白菊』をすゝめる、更に朝鮮神宮獻花會にあつては全府愛花家の丹精こめてつくられた鉢植花が出品され獻花される、三日から十五日までそこに陳べられ一般參拜者の御覽に供する事になつてゐる。これは今日まで催されたこの種の會では稀と見ざる盛況をひきるあらゆる愛花家が出品され、出品者の鉢數も二百有余鉢を算へその數も五百を突破する盛觀となるもので愛菊家のその日を待つことは非常なものである、かくて淸らかな菊の日と佳き日を相待つて府民卅萬がまとゝなつてゐる

獻花大會注意

なほ搬入期は今一日正午から午後八時までに朝鮮神宮參拜所へ搬入しなければならぬがその注意事項左の通し

一、鉢は清潔に洗ひ鉢内の汚物を除く事、不要のものはお斷りすることがあります

二、搬入者は本社からの搬入票を提出し受付係員より受領證をお受取り下さい

櫻内氏は四ケ月
選擧違犯事件判決

【東京電報】東京府第一區選出民政黨代議士櫻内幸雄氏以下の選擧違反事件の公判は三十一日東京地方裁判所に開廷され櫻内氏は禁錮四ケ月の判決いひ渡しを受けた

奉祝野球組合せ
一日から開催する

既報、京城運動具商主催御大典記念野球大會は新町の運動場を兼めて一日から京城運動場電車終點山御會場に於て花々しく火蓋を切られることとなつたが組合せは三十一日關係者出席の上抽籤の結果左の如く決定した

第一日（A組稻友倶樂部對丹波倶樂部午後四時から龍山鐵道球場）

丹波　立後二池小佐戶岡野（投捕一二三遊左中右）

稻友　谷田相津島所中上田　角柳徐早平田丸三内

B組鐵車課對專賣支局午後四時から京城球場

鐵車課　世樂三熙成點明世（投捕一二三遊左中右）

專賣局　山岡谷玉俊貫本月口　金趙門淑李徐吉金山

第二日　C組龍山驛對龍山工場午後四時から鐵道球場

龍山驛　田木田迫山川木藤尾

龍山工場　神鈴池船平平永佐（投捕一二三遊左中右）　田下原丸伯本崎林

第三日　D組山陰倶樂部對鐵道倶樂部午前十時から京城球場

山陰　岩松藤三佐松山小委　竹森關神宮武田日久　内　山田木智中野原

鐵道　永三加柳與向安右　田崎來原村　田宅

準決勝戰（三日正午から京城球場）　A組の勝者對C組の勝者戰（午後三時から鐵道球場）B組の勝者對D組の勝者戰

決勝戰（四日三時から）京城球場に於て舉行

尼僧から夫を訴ふ
扶養料を請求

京畿道高陽郡崇仁面新設里四四〇丁晋田は後援辯護士を代理人として京城府奨忠町三丁目三番地金中冠に對し扶養料請求の訴へを提起した。原告は大正二年十二月結婚後四年十月女子を分娩したが被告の肥立が惡く病臥中被告は原告を虐待毆打し遂に原告は腕の自由を缺ぐやうになり、五年實家に歸つたが六年再び被告の許に歸つた被告は依然として原告を虐待し被告の許に歸るを許さず原告はやむを得ず實家に歸り被告の改悛を待つてゐたが改悛どころか被告は妾を迎へ虐を盡す有樣なので原告は遂に悲境のどん底に落入り尼僧となつてしまつた。被告の毆打で右腕の自由を失つてしまつた原告は生活の資料をうる事が出來ず遂に夫被告に向つて扶養料請求におよび大正六年六月十四日より毎月金五十圓を支拂ふべしと申出でたものである

よく稼ぐ羅南醫院
各醫院の收入調べ

鮮内卅ケ所の道立醫院の一ケ年收入豫算は百七萬八千四十圓であるが四月から九ケ月までの半ケ年間の實績は六十四萬八千三百九十九圓で總豫算に對し六割一厘にして後半ケ年に三割九分九厘を稼がなければ豫算に達せないことになつてゐる、われ〳〵人間の病氣は春から夏に多く秋からふゆは春から夏程に多くないので上半期に六割強を稼いでゐて一ケ年を通ずると恰度豫算通りの收入しかないさうである、なほ一番成績のよいのは羅南の九割二分三厘で五萬二千圓の豫算に對し四萬八千圓の收入があり次ぎは會寧の七割四分九厘で二萬四千圓の豫算に一萬八千圓の收入があり、一番悪いのは咸北安東の三割三分で一萬七千圓の豫算に僅かに五千七百圓しか收入がなく次ぎは新義州で三割八分、二萬二千圓の豫算に八千五百圓しか收入がなかつた、しかし收入の少い所でも後半期に取返す所も多數あるから今の所一概にはいへないが、この上半期と下半期の收入歩合を見てもその土地が春から夏に病氣が多いか秋から冬に病氣が多いかが判るさうである

春日孃の追悼競技
三日鐵道局競技部で

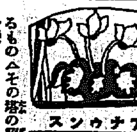
龍山鐵道局陸上競技部のコーチを受け朝鮮女子スポーツ界の花形として又、全國女子競技界に於て半島の爲めに萬丈の氣を吐いていた啓星女學院の山崎春日孃は永遠の人となつてスポーツ界からも惜しまれているが龍山鐵道局陸上競技部では來る三日午後一時半から山崎春日孃の爲め追悼陸上競技會を各チームの競技部選手參加の上鐵道球場に催すことになつてゐる

中等庭球聯盟決勝戰

本社後援京城中等學校庭球聯盟リーグ戰は京城各中等學校にてリーグ戰を舉行しつゝあつたがA組は善隣商業決勝し、B組は京城工業、京畿高普通學校決勝戰を一日午後四時より本社コートに於て善隣商業對京畿高普にて對抗することとなつた

第二高女出發

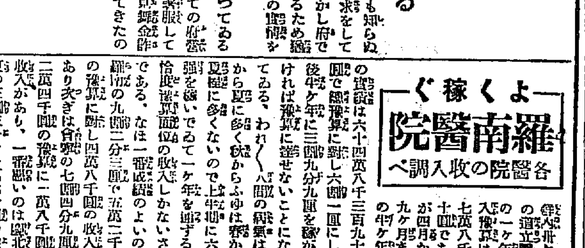
三日大阪にて舉行される全國排球選手權大會に第二高女チームは參加する事となり田中教諭引率の上卅一日夜京城驛出發した



アナウンス

御大典を壽ぐ色めきが街上に漲くなる▲府廳前の奉祝塔はその雄なるもの▲その塔の頂上の赤玉が地上へぺちやんこに落つことされた▲赤玉は圓に赤布を張いたのだが、縫目が見えるし、色がおちるし正面から見るのを避けがすからの眼▲吉松府部長が『アカ恥だからね』とやると▲飯田技師が『全くの恥（かご）だ』ときた▲かご拔けといふのがこれ▲恥を耻して塔が出來上つた、金に糸目▲工費六千圓といふから貧乏人の家は十軒どころの話▲平家・庇の塔三千圓、色

太平通電車開通
右本日より開通致候間此段謹告仕候也
十一月一日
京城電氣株式會社



曠古の御大典を永へに記念すべき最も有利な信託を御勸め致します
指定金錢信託
金額　百圓以上
期間　一ケ年以上
豫想配當率年八分
（御詳細案内進呈）
朝鮮土地經營株式會社
京城府南大門通五ノ四
電話本局貳九七九六番

五千圓のひろひ物
勸業及復興債券で五千圓以下の當籤金に當籤したのを知らずに受取らぬ金が數百萬圓もあります弊社發行の月報には毎月之等未拂番號及其月の當籤番號を詳細に掲載其他債券賣買法出版法債券利用法等記載 一代金一箇月十五錢半年八十錢一箇年一圓五十錢（郵稅共）
東京本郷區（私書函四號）振替口座東京一四一二三番
債券 日本債券月報社

エスペラント講座
第八回會員募集―本講座に依れば學んで直に役立つ世界共通語が何人にも短時日で完全に修得出來る。今や世界的言語の同志は到る所で諸君の參加を待つ　週刊・四ケ月了・月五十錢【内容見本送呈】
名古屋市中區菅羽町四　エスペラント語研究社

新フォード新スターシボレー其他各種車の實習振と理想設備を見よ
學生公認　日本自動車學校　募集
東京、蒲田町、ハガキにて申込次第規則案内書八十頁を無代進呈

白馬印ウヰスキー

安心して使へる強溫計
ルージ
半分計　金三圓五十錢
一分計　金三圓十錢

京日案内

店員　募集年齢十五歳前後　希望者は履歴書持參本人來談あれ　京城本町一丁目　明治屋京城支店

店員　吳服小賣と京城に詳しき者　[illegible]　大和屋吳服店

貸家　[illegible]　館野商會

讓度　オートバイ讓りたし　米國エキセルミヤ製　高級車サイドカー付安價にて讓る　錦町四十七番地　井無田

貸家　高燥見晴良し　古市町一ノ九　電車通りに近き場所　電話光一二三〇六　神谷

空間　六疊二、八疊一、のお取次　吉野町一丁目　鳩田商店

社員　入用　中年の方　實業に經驗ある者　京城太平通二丁目　永興株式會社

讓宿　本町目抜の場所　目下營業中手不足に付至急讓る　御紹介は電話本局三〇九九番

謹告　最近弊店名義にて[illegible]　山田文珠堂

日本刀　刀劍大典記念の爲め賣却致します　京城古市町　三五六番　吉岡刀劍店

恩給　[illegible]　本店

下宿　南山町三丁目　六疊、四疊半　[illegible]

土地　果樹園至急賣りたし　一町七反、二町六反もあり　他に[illegible]

女子　事務員募集　高女卒業身體健全　經驗ある方履歷書持參　南大門通　丁子屋

恩給　[illegible]　京城竹添町　[illegible]

貸家　[illegible]

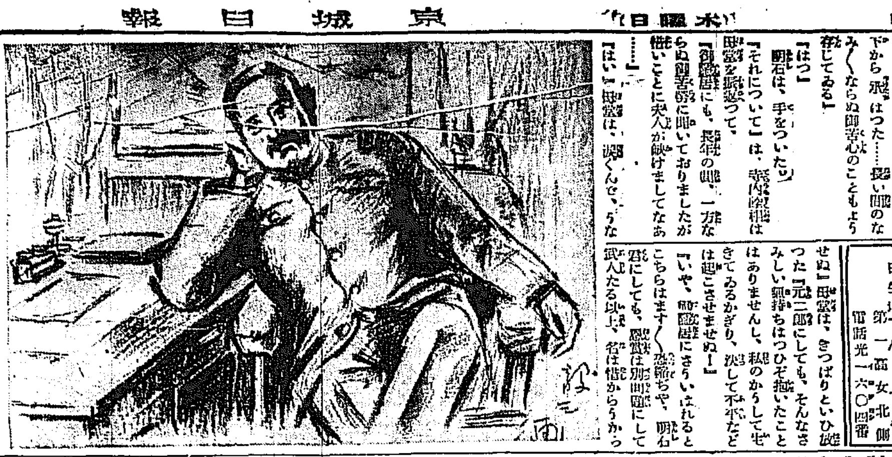
生活　[illegible]

東亞　[illegible]

小説 **明石將軍**（183）
白石實三作　多田設三畫

朝 餉 へ……

「まづ、何をおいても、御靈に拜してからぢや」
島川はじめ多勢の弔問客、附役の出迎へるなかに、陸軍大臣寺内大將は、さういひながら靈前にすゝんで、ねんごろに禮拜をした。
丁重な供物をそなへた後で、明石をかへりみて、つゞけた。
「いや、くはしいことは、兒玉閣下から承はつた……長い間のなみ〳〵ならぬ御苦心のこともよう存じてゐる」
「はつ」
明石は、手をついた。
「それについて」は、寺内陸相は明石を顧返つて、
「御臨終にも、長州の間、一方ならぬ御苦勞に聞いておりましたが惜しいことに夫人が缺けましてなあ……」
「はい」明石は、涙ぐんで、うなだれた。



「聞くところでは、温泉療養、日本婦人のかゞみともいふべき賢夫人ぢやつたさうだが……」寺内陸相も涙をしばたゝいて、
「いや、まつたく惜しいことをいたしましたわい。生きてゐるものには、いつか別ひがある。しかしなくなられた夫人には、どう慰めをしたらよいものか、まつたく殘念なことをいたしましたなあ」
「ところで」と、陸相はまた明石を顧返つた「あなた自身に關する話のことぢやが、それにはわしたちもひどく心をいためてをる……」
「でも」と、明石は涙にくれながら「閣下、佛の犧牲としましてはそのお言葉だけで、もうさぞ〳〵滿足いたすことゝ存じます」

「のう」
「いえ、閣下、私はそれもいりません！」
明石は、心からからりとした調子で、明石がいつた。

火鉢用 **ミクミ煉炭** 卸元 六三居合

「閣下、私の宅のびんぼうくぢは親ゆづりでございます」
「親ゆづり！——といふと？」
「はい」明石が代つて答へた「これの父親の明石助九郎も、ちやうどこれと同じやうに、藩主のため勤勞、九州で討死して果てたのでございます」
親父といつても、今は老人、母堂はやがて陸相の前で、明石の父助九郎の戰死のてんまつを話つたのであつた。
「そのとき、御主人はお幾つでございましたか？」
陸相は、身内のひきしまるのを感じながら、きいた。
「はい、世をかくれた慶應の初で二十九でございました……」
「二十九、なるほどなあ……」

君を裝飾することができない」「いや、或は日露戰爭といふものから、君といふ大立物を除外せねばならぬかも知れない、まことに心外でならぬハメぢやが承知してもらひたいのぢやー このことは、御臨居にも、お許しを願ひたい」
「いえ、飛んでもない、閣下をめあてでは、國の忠節はつくせませぬ」明石は、きつぱりといひ放つた「元二郎にしても、そんなさみしい氣持ちはつひぞ抱いたことはありません、私のからして生きてゐるかぎり、決して不平などは起こさせませぬ！」
「いや、御臨居にさういはれると、こちらはますます恐縮ぢや、明石君にしても、閣下は別問題にして武人たる以上、名は惜しからうから……」

京染呉服 白生地 第一流 **伏見屋** 本町二丁目 北側 電話光一六〇四番

一應はしいんと靜まり返つてゐる中に、寺内陸相の心からなる讃嘆の聲がもれた。
「いや、まつたく世にまれな父子相傳、明石家の忠誠、殉國の犧牲的精神には、まつたく……まつたく打たれずに居られません。その上御母堂といひ、この夫人といひ、一家そろつて、尊い犧牲的の壯烈悲壯な御精神、あゝ昔の楠公の一族といへども、これにはおよびますまい」
冷靜剛毅な寺内陸相も、さういふ意味をいつて、明石一家を激賞したのであつた。からして後年寺内大將が朝鮮總督たるにおよんで、その腹心として明石元二郎が迎へられ、明石が手腕をふるふの機會がきたのであつた。（完結）

京染なれば京屋へ

新小説 **天帝一揆** 明日の紙上から連載

新らしい出版物

◇**元始日本語**（中村烏堂著）著者は本書に依つて言語史學を建てやうといふのであらう。体系付けられた科學としての言語史學は果して此の習に依つて一つの位置を占め得たか何うかは姑く措き、『元始日本語』を綴ね、更に進轉して言語の發認に現はれた民族文化の發展の跡を眺めやうといふ著眼は確に倖とするに足るものである。本書を基礎に一日も早く、確立した言語史學に據る日本文化發展の研究を示されんことを望んで止まぬ（横濱市鶴見區潮田町二一一元始日本語刊行會三圓）
◇**新撰山家集**（佐々木信綱校訂）東京市神田區南神保町一文岩波書店四十錢
◇**源氏物語一**（島津久基校訂）同上四十錢
◇**辨天小僧、鳩の平右衛門**（默阿彌作阿竹黙彌校訂）同上四十錢
◇**清澤文集**（清澤滿之著）同上四十錢
◇**ファウスト第二部**（森林太郎譯）同上八十錢
▲文藝俱樂部（十一月）自作の思ひ出と聞錄（藤森成吉氏）天馬の脚（室生犀星氏）思ひ出づるまゝ（加藤武雄氏）文筆生活の回顧錄（三上於菟吉氏）或る通俗作家の回顧（吉田絃二郎氏）其他細田、中河兩氏の創作等（東京市牛込區矢來町新潮社三十錢）
▼農業世界（十一月）園藝小温室の造り方（〔illegible〕）其他大菊栽培、等の記事を收む（東京市日本橋區本石町博文館四十錢）
▼婦女之友（十月）新聞雜誌批判の雜誌（東京市下谷區谷中坂町九五北斗書院四十錢）▲婦選（十月）上代、奥儲家から新しい女流の雜誌、（東京市麹町區四ノ五婦選獲得同盟五錢）▲釣の研究（十月）東京市外西巣鴨町巣鴨二一四共社二十錢

けふの出版物（三十日）
警務局圖書課調べ

邦文の部 ▲朝鮮佛教（第五四號）其社▲中嶽支部報（第一八號）其社▲中國支部報（第一四號）京城日本基督教會▲榮光（第〔illegible〕號）帝國在鄕軍人中嶽支部▲京城手形交換所▲殿（第三六號）同▲金融統計（第二號）キユービー堂▲草之實（第三號）仁友會▲株式商報（第一七六號）京取市場▲群山商報（第二五八號）其發行會▲朝鮮内報（第二九四號）帝國興信京城支所▲第一〇〇三號）海州西鮮日報支社▲國家的觀大典禮に際して 定州郵便局長
諺文の部 ▲羅生（第二號）其社▲救世新聞（第一號）救世軍朝鮮本營▲無盡唱歌集太譜譜師

讀者らん

▲JODK放送局に一寸申します。今般放送紙上の報によれば遞信局長の名によつて佐々木仁技師が無線障害防止器とかいふものを取扱ふ特許されたとかだがわれ〳〵聽取者はもとより貴放送局よりキャトをすゝめられた局所はどんなにその器械を待つて居る事でせう。一日も早く其器械の公認されん事を聽取局にも御願ひする（單線受信者）▲「御大禮物語」といふ冊子が各町内の總代から配布される樣子ですが配政や新年號には廿九日に府廳から配られたと新聞で見ました早く見たいと子供や家内が申します配布所はどこですか御承知の方は本紙まで（見たい生）▲第三期分も急ぎですが交通に最も不便を感ずる鐵橋までの延長を至急やつて下さい バス乘はたしか多いと考へられます（總代の第二者）▲このたび汝矣島に出來る飛行學校に入學致したき者でありますが志願書提出手續き方法及び其事務所を御存知の方は御手數ながら本欄までお願ひ致します（KW生）▲京仁間若くはその附近で羅東學家なり蒐集家を御承知のお方がございましたら御教示を（滿洲瀋陽生）▲生後六十日の血統正しくして壯健な女子都合により愛兒家に貰はれたいのです希望の方は住所姓名明記して此際御通知下さい（本欄にもよし、SSB生あて御通知下さい）同上相談の上相月

喜樂館 三十日封切 日活特作品 十週年記念興行 大學の花形 六巻 緋鹿子草紙 十巻

東亞俱樂部 秋の映畫界に君臨す 雄叫の巷 黄金狂亂 八巻

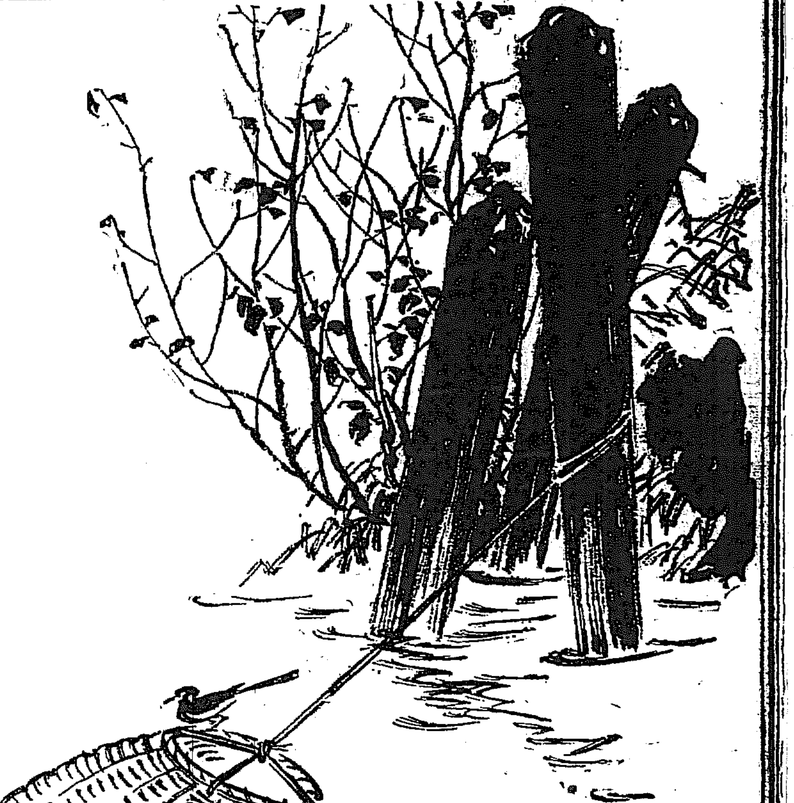
中央館 マキノ社 三十日封切 チャング 全八巻 毒華 全六巻

大正館 三十一日より超特別大興行 彼と田園 九巻 若林大尉 全巻

演藝案内

京龍館 浪花節 鹽原多助 全十巻 東洋武侠團 全九巻

浪花館 十一月一日より二日間 秋季淨瑠璃大會



水清し

天も赤澄める時です。身も心も清淨にして御大典の十一月を祝ぎましやう。

◎ミツワ石鹸の芳香の優雅な泡は、緩和な作用で汚垢を全りと落し、手觸しつとりと美しい膚に磨出しますので、其浴後には、清淨にして明い心持も自然と身内から湧立ちます

世界的に優秀な
◎ミツワ石鹸

おしらせ
從來の此「實爾入」徳用大型生產の副產物として
◎ミツワ石鹸
◎實用白石鹸
◎浮石鹸
等を發賣致して居ります
共に御愛用を願ひます。

本舗 東京 ◎丸見屋商店

鳩谷汽船仁川出帆
○大連天津直行（大連汽船大連航路兼營）
○各船共臨時二千噸以上ノ優秀船ニシテ無線電信設備アリ
仁川發
△長成丸 十一月廿四日未明
△大成丸 十一月八日未明
東京 日本 北海道 樺太行
鎭南浦發
△大成丸 十一月十二日午後
△平安丸 十一月廿八日午後
仁川發
△大成丸 十一月十五日午後
△平安丸 十一月三十日午後
仁川代理店本町四ノ二 日鮮海運株式會社 電話五〇八番

山下汽船・川崎汽船 仁川出帆
△玉榮丸 十一月　日
△第一大雲丸 十一月　日
山下汽船株式會社 協同海運株式會社 電話長八二七番 八〇六番

大阪商船株式會社
神戸大阪行（釜山木浦經由）
△慶州丸 十一月八日
△京城丸 十一月廿八日
△ひよどり丸 十一月二日
△海城丸 十一月六日
△名古屋・清水・東京行
△金山丸 十一月四日
元山出帆
大連行
長崎・鹿兒島・三角行
新浦・雄基行
內地各港出帆主要航路
大阪商船株式會社仁川支店 電話二二〇、二二一番

朝鮮郵船 博多航路
○仁川出帆（代理店内國通運支店）
○木浦出帆（代理店山野回漕店）
○釜山出帆（取扱店大阪回漕部）
○元山出帆（代理店國際通運支店）
朝鮮郵船株式會社 京城南大門通り 電話本局二〇一四・一九九五番

仁川出帆
伏見丸・木浦・阪神 十月卅一日
百濟丸・木浦・阪神 十一月八日
群山丸・城丸・阪神 十一月二日
神代丸・木浦・阪神 十一月五日
秀吉丸・木浦・阪神 十一月十日
高杉回漕部 仁川港町

森信汽船出帆
森信汽船株式會社

仁川汽船 各沿岸出帆
海州行 延安行 仙本行 鎭南浦行 江華行 石浦行 豊島行
仁川汽船株式會社 電話六六〇番